

凌 泳

表紙題字 藤井正太郎 先生

部長および幹部の若返りを 実施しました	4
新旧部長・幹部からのご挨拶	
前水泳部長 柳田 泰義	5
新水泳部長 本間 正信	7
前会長 野田 浩志	8
新会長 長谷川 健	9
前副会長(関東支部長) 田淵 五郎	10
新副会長(関東支部長) 佐敷 定雄	11
新副会長 川本 典子	12
前監事 佐藤 一夫	13
新監事 酒井 孝栄	13
新幹事長 長崎 真人	14
新幹事 高岡 保宏	15
新幹事 酒井 正人	16
新幹事(関東)白子 靖則	17
新幹事(関東)日比 勝巳	18
平成26年度 凌泳会役員(案).....	19
【活動アラカルト】	
平成25年度 凌泳会総会	20
柳田先生に感謝の岡村会	21
昭和46年卒同期新年会	21
平成25年度 凌泳会関東支部総会	22
水球チームの復権を激励する懇親会	23
月見の宴	24

琵琶湖オープン祝勝会・同期会 ...	25
関西地区忘年会	26
関東支部忘年会	27
初泳ぎ	28
第三回 女子会 濟州島 2013 ...	29
【現役部員寄稿 I】	
幹部決意表明	
主将 森島 大詞	32
主務 北野 怜	33
競泳主任 玉川 智嗣	34
水球主任 河本 昌樹	35
【リレーエッセー 第8回】	36
司馬 竜也(平21)	37
木村 一也(平6)	39
坂田 純孝(昭60)	40
熊岡 禎二(昭44)	41
【マスターズ活動記録】	43
(13年1月～12月)	
【寄稿】 今年最後のマスターズ 岡見 晴児(昭33)	55
【追悼】 丸山卓也君の思い出 荒井 康之(昭38)	56

【会員からのお便り】	
凌泳会総会	57
月見の宴	61
【卒部の辞】	
平川 翔	68
矢野 尊彦	69
吉竹 望	70
山本 望	72
松田 拓也	73
佐藤 文	74
中村 粹恵	76
加藤あずさ	78
【現役部員寄稿Ⅱ】	
現役部員紹介	
4回生	81
3回生	87
2回生	93
神大水泳部における私の成長	
田中 光(3回生)	98
競泳面何でもランキング	100
静岡選手権	102
【平成25年度 水泳部活動報告】	
■年間競技カレンダー	103
関西学生春季短水路公認記録会	104
関西学生チャンピオンシップ	
水泳競技大会	105
関西学生水球オープンリーグ	107
関西学生夏季公認記録会	108
関西国公立大学選手権	109
関西学生水球選手権	111
大阪市立大学神戸大学定期戦	112
同 Photo Report	114
関西学生選手権水泳競技大会	115
全国国公立大学選手権	
水泳競技大会	117

西日本選手権	119
近畿地区国公立体育大会	119
旧三商大戦	121
関西学生ブレインカレ水泳競技大会	123
日本学生選手権	124
なみはや館長杯	
なみはや CUP 水球競技大会	126
活動レビュー & 今年度目標 設定と実施計画	
現役活動レビュー	127
OB・OG 活動レビュー	131
現役目標設定と実施計画	137
OB・OG 目標設定と実施計画	140
Photo Report 幹事会	142
【歴代記録】	
歴代10傑(競泳男子)	143
歴代10傑(競泳女子)	146
水球歴代戦績	150
平成25年度 凌泳会総会報告	152
平成24年度 神戸大学体育会	156
水泳部会計報告	
平成24年度 凌泳会会計報告	158
■編集後記	159

「勸学文」、「部歌」等に関しましては、平成24年発行の凌泳会名簿の方に掲載しております。今後も、不変的なものは3年に1回改訂する凌泳会名簿への掲載を基本と致しますので、ご了承ください。

お願いします！

神戸大学体育会水泳部／凌泳会



お引越したら届け出を！

お引越しをなさる場合は、最寄りの郵便局に転出届を出しましょう。また、インターネットでも届け出ができます。

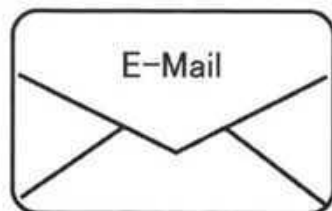
<https://welcometown.post.japanpost.jp/etn/ETN00S10MMC.do>

また、凌泳会では住所を確認するために、年に2回往復ハガキでご案内をしています。転居された場合は必ず返信ハガキに新しい連絡先をご記入の上、ご返送ください。

連絡先調査にご協力を！

現在約80名の連絡先不明会員がいらっしゃいます。また、毎年新たに宛先不明になる会員が発生します。不明会員本人から連絡がない場合、同期や卒業年が前後の会員にお電話で消息をお聞きする場合がありますので、ご協力ください。

同年卒の〇〇さんの
連絡先をご存知
ですか？



メールアドレスの登録にご協力ください

凌泳会では、インターネットによるコミュニケーションの拡大をすすめています。現在、会員のメールアドレス判明率は40%台。これでは中核となる連絡手段として使えません。

まだメールアドレスをご登録いただけていない方は、是非登録してください。

kobeswim@gmail.com までご連絡ください。

部長および幹部の若返いを実施しました

平成9年より水泳部長を務めていただいております柳田先生の退官に伴い、新しく本間先生に水泳部長を引き継いでいただくこととなりました。

また、平成25年凌泳会総会において、凌泳会の幹部交代が承認されました。関東支部におきましても、平成25年度中に幹部交代の話が具体化いたしました。

役 職	退 任	新 任
水泳部長	柳田 泰義(神戸大学名誉教授)	本間 正信(海事科学部准教授)
会長	野田 浩志(昭36 営)	長谷川 健(昭49 経)
副会長(関東支部長)	田淵 五郎(昭30 営)	佐敷 定雄(昭49 農)
副会長	得丸 哲士(昭46 農)	留任
副会長	—	川本 典子(昭51 工)
監事	佐藤 一夫(昭30 法)	酒井 孝栄(昭36 経)
幹事長	長谷川 健(昭49 経)	長崎 真人(昭59 営)

新任幹事	高岡 保宏(昭37 教)	酒井 正人(昭53 農)
新任支部幹事	白子 靖則(昭57 営)	日比 勝巳(昭62 法)

なお、野田前会長は名誉顧問、田淵前副会長及び佐藤前監事は顧問として、引き続きご指導いただくこととなりました。

ありがとうございました

前水泳部長

神戸大学名誉教授 柳田 泰義



柳田先生、長い間ありがとうございました

神戸大学には 39 年間お世話になりました。たくさんの思い出が詰まった 39 年間でした。その中で神戸大学体育会水泳部長であったことは、この上ない名誉であり、すばらしい学生・卒業生に囲まれ幸せなことでした。

学生にとって体育会という課外活動の意義は学業だけでは得ることのできない無限の力を得ることです。これには与えられることもあるでしょうが、自ら探し求めて己の力として

活かすことができる集団活動であります。OBさんOGさんはじめ、私たち教員はその意思を支援するものであります。学生の皆さんは神戸大学の看板を背負って社会に旅立っていきます。そのときには神戸大水泳部であることの誇りと自信に充ち溢れた指導的な立場でこの日本を引っ張っていくでしょう。

神戸大学は昨年来、社会から注目されるトピックスが続いています。医学部卒の山中先生は神戸大としてはじめてのノーベル賞を受賞されました。何年も前からこの時を待っていましたので、思わずやったと歓声をあげたわけです。山中先生が学生の時に、私も研究生として医学部に在籍し、同じ講座で 1 か月つきあいました。ちょうどコンピュータが研究に活用されはじめた頃で、私は山中先生に BASIC 言語のプログラミングをお教えした思い出があります。本年 3 月の附属小学校卒業式に無理をお願いして祝辞をメールで送っていただきました際にも、学生の時に私から水泳のことについて話を聞かせてもらった思い出が残っていると、手紙をつけて頂きました。受賞直後の忙しい中、気持ちを割いていただきありがたいことでした。さらに本年は神戸高商時代の出光氏について百田氏の本が出て、神戸大学は大きな話題になっています。

私は学生の皆さんへの支援をお手伝いした

のですが、自身はOBの皆様方から得ることも多くありました。OBの皆様方の現役時代のお仕事は、まさしく日本のリーダー的な立場であった方々ばかりです。学生の皆さんもお手本にしなければならないと思っています。水泳を愛し、神戸大学を愛しておられる姿は素晴らしいものを感じます。みなさん、いつまでもお元気でご活躍頂きますことをおねがしいたいです。

私事、先般の凌泳総会では懇親会の最後に現役の皆さんはじめ、たくさんの方からお祝いのお言葉を頂戴しました。石井先輩からのお祝いのお言葉は印象的でした。部長をお引き受けしたときの思い出話でした。かれこれ20年ほど前のことでした。また、退職直前に宝塚ホテルにて卒業されたみなさんからお祝いの会を開いていただきました。関東など

遠方からも駆けつけていただきまして、身に余る会を開いていただきました。心から感謝申し上げます。今年度からは本間先生にバトンタッチして部長を引き継いでいただいております。本間先生の輝かしい選手歴を活かして、神戸の学生たちを支援していただいております。土日の大会での指導や、長期休暇では合宿での指導と、本来の部長としての義務でもなく業務でもありません。本務の研究と教育に影響を及ぼさないようお願いしたいです。先生のお人柄からすると、将来は神戸大の中心的人材となられるでしょう。皆様の温かいご支援をお願いいたします。

本当に長い間、お世話になりました。また、今後とも長いおつきあいをお願いしたいです。よろしく願い申し上げます。

■歴代水泳部長(敬称略)

初代	小川 忠蔵	大正10年 ~ 昭和 5年
第2代	北村 五良	昭和 6年 ~ 昭和16年
第3代	古林 喜楽	昭和17年 ~ 昭和28年
第4代	山田 幸男	昭和29年 ~ 昭和57年
第5代	犬童 一男	昭和58年 ~ 平成 8年
第6代	柳田 泰義	平成 9年 ~ 平成24年
第7代	本間 正信	平成25年 ~ 現在

水泳部部長就任のご挨拶

新水泳部長

神戸大学大学院海事科学部准教授 本間 正信



今年度から柳田先生の後を受けて、水泳部顧問、部長となりました本間と申します。所属は海事科学研究科で深江キャンパスに研究室がありますが、どうぞよろしくお願ひいたします。

この原稿を書いている今は、ソチオリンピックが終わり、これからパラリンピックが始まるという時期です。浅田真央選手がショートプログラムでの失敗を乗り越え、フリーでの見事な演技をした事が最も印象に残りましたが、比較的マイナーな競技にもマスコミのスポットがあたり興味深い話がたくさんありました。例えば、スノーボード・スキーのハーフパイプ競技やスノーボードのアルペン競技で日本選手がメダルを獲

得しましたが、この競技は、日本での練習場所や指導者が少ない、練習法がわからない、などの理由から、多くの選手は単身で海外に練習場所を求めて強くなってきた、という事が紹介されていました。環境、条件が悪い事はもちろん不利なのですが、そこであきらめずに、それを乗り越える知恵を出し、さらに行動する事が大切なのだ、ということであらためて認識させられました。

振り返って、私たち神戸大学水泳部も決して良い練習環境ではありません。また、異なる目的を持つ人の集団で、学生生活は競泳、水球だけに打ち込む事はできません。それゆえ水泳部活動を有意義なものにするには、オリンピック選手以上に頭を使い、行動していく必要があると思います。水泳部の皆には是非この難題を乗り越えていって欲しいと思っていますし、私のできる協力はやって行きたいと考えています。

私が神戸大学水泳部と関わりを持ち始めたのは、平成 17 年頃からと記憶しています。その間、水泳部への凌泳会のバックアップ体制の大きさに驚き、現役諸君は恵まれているなど感じるとともに、御支援に対しては深く感謝しております。今後とも神戸大学水泳部へのさらなる御支援、御指導をよろしくお願ひいたします。

ご挨拶

昨年(平成 25 年)の総会を以て会長を退任し後任の長谷川 健氏(平成 49 年卒)にバトンを引き渡しました。この間 7 年、凌泳会の運営にあたり会員の皆様から得ましたご協力に深く感謝申し上げます。

数は力なり

私の在任 7 年の間に水球チームがインカレ出場を果たし、そのあと追うように競泳チームがインカレに連続出場するなど充実した期間でした。とは云え、競泳、水球共に山あり谷ありで先が思いやられる不振期もありました。卒業生が現役選手に代わってやれるものでもなく、只管、「数は力なり」、「部員の増強を」と激励する他なかった忸怩たる思いを抱いたこともこの期間の思い出です。振り返れば水泳部の歴史の中で多くの場合、最強の時期には多くの部員で賑わっていたことは確かです。そのような訳で、改めて「数は力なり」と言い残しておきたいと思います。

コミュニケーションは力なり

故富岡元会長がご在任中、会員間の意思疎通つまりコミュニケーションの改善に非常な熱意を持って取り組んでおられました。従って、後を継いだ私がそれを優先課題として継承することは極めて自然なことでした。会員相互の親睦、水泳部発展のための指導と援助という凌泳会の事業目的を果たす

ためにはコミュニケーションが不可欠です。その後、充実した「凌泳」紙面、インターネットを使ったメーリングシステムなどが担当幹事と主務達の熱意によって会員間の情報共有が高まったものと実感しています。語呂合わせになりますが、「コミュニケーションは力なり」と言ってもよいのではないのでしょうか。敢えて言えば、メール通信への返信に加えて総会案内や月見の宴の案内などに対して会員の方からの返信が更に活発になることを願っています。

継続は力なり

私が 3 回生の時の昭和 34 年(1959)「凌泳」(復刊第 7 号)の編集に関わる機会を得たことか契機となって部室のロッカーに整然と保管されていた過去の記録、殊に草創期の先輩の肉筆の往復書簡に触れて凌泳会の奥行きの高さに感銘を受けたことを覚えています。偶々、会長在任時の平成 23 年(2011)が「凌泳会 90 周年特集」の発行の年となり、改めて平成 3 年(1981)のそれまでの集大成と言うべき「凌泳 70 年史」を熟読して、編集に関わられた編集委員の情熱と伝統の重みを知らされると同時に来るべき「100 周年」に向けて今の世代が歴史と伝統を守り抜く使命を痛感しました。

「継続は力なり」。このエネルギーが水泳部の今を支えているのだと思います。

就任ご挨拶

前幹事長／新会長 長谷川 健・昭49



昭和49年卒の長谷川です。会員の皆様には日頃より大変お世話になり誠に有難うございます。また、凌泳会に対し多大なるご支援を賜り誠に有難うございます。

さて小生、昨年の総会にて会長のご指名を受け、就任いたしました。改めてこの場を借りにご挨拶申し上げます。まず7年に亘る幹事長時代には、皆様から多大なるご支援を賜り大変有り難うございました。このたびの会長職におきましても、微力ではございますが精一杯努力いたす所存でございますので、これまで同様によろしくお願い申し上げます。

さて、昨年の水泳部は、競泳については、引き続きリレーでのインカレ出場を果たすなど充実した結果を残してくれたと思います。今年は更なる飛躍を期待しています。水球では部員不足は如何ともし難く、残念な結果でした。しかしそういう状況下、若手OBを中心に支援体制づくりに取り組んでいただき、環境面での充

実が必ず良い結果に繋がるものと思います。今年は卒部の部員はおらず、新入生の加入はそのまま部員の増加となります。復活を強く期待しています。

本会の現状について申し上げます。これまで野田前会長のご指導の下、会の活性化に取組み、数々の成果をあげてきました。しかしながら、会費の納入率の向上についてはまだまだ道半ばという状況だと思います。本誌をお読みいただいている会員の皆様には会費をお支払いいただいております、(原則会費納入会員に本誌をお届けしています)ここで申し上げるのはとも思いますが、ご同期などで未納付の会員にお会いになるようなことがあれば是非お伝えいただきたいと思申し上げます。

申すまでも無く凌泳会の目的は神戸大学水泳部への援助がその大きな柱の一つであります。会費納入者層の高齢化が進む中、特に比較的若い世代の会費納入率の低迷は今後の凌泳会の大きな不安材料の一つと思います。ここで改めて野田前会長がご就任時に述べられた言葉を申し上げたいと思います。

「平成年代に期待する」

もちろん、水球のところで申し上げたように、若手OBが中心になり水泳部の活動をサポートするという素晴らしい具体的な動きもあり、大変心強く思っております。このような繋がりを若手から順に上級生へ広げていっていただければ

と思っています。

また、各世代で色々なご意見も当然あるかと思いますが、ご意見、ご提案等、積極的にお寄せ下さい。風通し良くすることも小生の大きな役目の一つと思います。そして少しずつでも会費納入者の増加につながれば願っ

ています。

就任のご挨拶でいささか厳しいことを申し上げましたが、会員の皆様にはどうか試合や本会の行事にご出席をお願いし、ご挨拶とさせていただきます。

退任のご挨拶

前副会長／関東支部長

現顧問 田淵 五郎・昭30



皆様のご好意に支えられ、関東支部長を永年務めさせて頂き有難うございました。ここに交替するに際し、顧みて殆どお役に

たてなかったと悔悟の想いで一杯です。

何しろ東京にはその昔日本水連専務理事まで経験された小山賢之助(昭7・故人)大先輩をはじめ錚々たる先輩が多く、関東支部の会合は実に賑やかで活発でした。東京凌霜クラブを利用したこともあり、会合への出席率も高く明るい雰囲気は伝統でした。

小山先輩のあとを山口宗樹先輩(昭16・故人)が円満なお人柄と軽妙な語り口でいつも座を盛り上げて下さいました。

小山先輩がマスターズ水泳に尽力された関

係で凌泳スイマーズが続出する一方で、凌泳ゴルフコンペも武政幹事(昭39)のお世話で欠かせぬ行事として定着して参りました。

一方では3年に1度の旧三商大戦応援、更には永年の夢であったインカレ出場の現役陣への応援や「打ち上げ」……

この様な多彩な行事をこなすことができたのも関東支部の皆様の大らかな「凌泳魂」のお蔭と感謝いたします。

又難しい時期に上京して激励下さった故・富岡元会長(昭31)、野田前会長(昭36)、佐藤一夫前監事(昭30)各位に改めて御礼申し上げます。

私のあとを継いで下さる佐敷定雄氏(昭49)は若い頃からの人脈が実に広く、水連の事情にも詳しい逸材です。今まで関東支部の会合に平成卒の若手会員の参加が淋しかった現状を必ずや改革、活性化して頂けることと期待しています。

2 回目の凌泳会活動

新副会長／関東支部長 佐敷 定雄・昭49



2020年に東京五輪が開催されることになりました。最近、ジュニア年代の候補選手育成の為の競技会や記録会の予定が急速に増えてきました。毎週末、競技役員として駆出されております。

さてこの度、凌泳会副会長・関東支部長として長い間お世話になっておりました、田淵先輩(昭30)の鶴の一声により、引き継がせて頂くことになりました昭和49年卒(22回生)の佐敷定雄でございます。

現役時代は、私が主将、長谷川会長が主務の名コンビで、水泳部の歴史の上で部員数7名のチームを何とか競泳および水球の試合のやり繰りをして、水泳部の存続に注力した時代でした。今では40名近い世帯で強い神大水泳部が出来ております。廃部にしなくて良かったと感じております。伝統は継ぐものでは

なく、作るものです。卒業してからは、現在監督の金君が主将の時に初代監督を務めておりました。凌泳会OBの大先輩、大先生から現役を公私両面から援助するようこの依頼がありました。神大水泳部第2期黄金時代を築き上げるべく金君世代と暴れておりました。公序良俗は守るが、ちょっぴり学生であることの特典も使わせて頂き、影響力のある強い神大水泳部の基礎造りを進めておりました。やんちゃな現役部員に感化され、合宿所から会社に通うようなこともあり、家内からは「我が家は、母子家庭かいな!？」と言われる始末でした。

現在の凌泳会員の年代構成は、名簿を繰りますと平成年代の卒業生が6割弱となり、昭和年代より多くのOB・OGが在籍していることとなります。凌泳誌を読んでおられますと私が監督をしていた時に“水泳学部卒部”という言葉が卒業生に贈って、社会に送り出しておりました。現在も卒部の辞という言葉が残っているのは何か嬉しいことです。

現役諸君の競技レベルも格段にアップしており、毎年、個人参加ではありますが、日本学生選手権に参加しております。凌泳会関東支部でも、たくさんのOB・OGが応援に参加してくれております。これからも現役部員の“元気”を頂戴しながら、凌泳会活動のお世話をさせていただきますので宜しくお願い致します。

劣等会員だからなすべきこと？

新副会長 川本典子・昭51

会員としてはあまり褒めたものではない私が副会長などやっていたものかとは思いますが、正に凌泳会の課題は「褒めたものではない会員」が前向きに参画できるようにする・・・という点にあるかと認識しています。

平成18年(2006年)の凌泳会総会前に松井玲子さん(昭52)から「総会に行きますか？」という電話をもらった時、正直のところ、「面倒くさいなあ。でも、たまには行くべきだろうし・・・。行くなら、こんな気持ちで行ったらあかん！」と思うと同時に、「おそらく、自分と同じような思いの会員は大勢いるはずだ。実際どうなんだろう？皆どう思っているんだろう？」と思いました。

そこで、会員へのアンケートを提案し、同年に実施(結果は『凌泳』平成19年度号に掲載)、それを受けて、冊子のリニューアルをしたり、活動に関して提案したりいたしました。本来、アンケート後何某かの改善策を打ったら、再度アンケートをして変化を把握すべきところ、2回目のアンケート調査を提案しなかったのは、あまり何も変えられなかったからです。

凌泳会の運営を手伝うようになって最初のうちは、この組織の性格がよく分かりませんでした。会に対して熱い思いをお持ちで、いつも顔をお出しになる大先輩諸氏。そして熱く議論なさる。なのに一向に事態は改善しない。そんなアウトラインが分かるのに3~4年くらいかかりました。

『凌泳会は日本の縮図だ。』私はそう感じます。大げさに言えば、戦後レジームからの脱却みたいなものが、この組織にも必要ではないでしょうか？ また、女性にもっと参加して欲しいと言われますが、これも正に日本の社会問題とイコールなのです。同窓生の男性曰く、「亭主元気で留守がいい。」(注:1986年にCMから生まれた流行語)と言って奥さんが同窓会や飲み会にこころよく送り出してくれるのだそうですが、多くの女性は仕事・家事・育児・介護などを背負っています。自分が出かけようと思ったら、前もって沢山の段取りをしないといけない。だから、どうしても行きたいと強く思うケースでないと回避したくなる。また、女性はお金に対してもシビアです。だって、男性よりも1万円稼ぐのに数倍苦勞するというのが、日本の現実ですから。

凌泳会は90年を越える歴史ある組織ですが、実際はやはり戦後に活動の骨格が形成されて今もそれを引きずっており、女性問題も含めて今の時代にそぐわない部分が多く、それらの改善を進めたいと思います。

一旦形成された組織を変えるのは容易い事ではないし、他の幹部や幹事、会員の皆様の理解と協力なくしては実現できません。どうぞ支援のほどよろしく願い申し上げます。

7年間の思い出

前監事／現顧問 佐藤 一夫・昭30

手元の凌泳誌を紐解いて改めて平成18年に“監査”に就任し7年間その職にあったと知りました。残念ながらこの間凌泳会の活動に特に寄与した記憶はありません。それよりもむしろ1年前の動きです。それは平成17年9月に凌泳会創立ブレ85年記念大会の直前に富岡会長が急逝されて急きょ会長代行を務めたこと、野田新会長体制を決めたこと、富岡会長追悼号の凌泳誌を発行したことなどです。

野田執行部確立後は出来るだけ現役会員へ密着度を高めることにしました。競泳、水球の試合に出掛け、顔と名前を憶えること、名前と呼びかけることを始めました。これには思わぬメリットを生みました。若いエネルギーを吸収出来たことです。80才を超えて健康を維持

出来ているのは可愛い孫世代の若人のお蔭です。

18年には水球で前年に続き全国インカレに出場を果たしています。競泳では21年に3部で優勝し、その年から5年連続、全国インカレ出場を決めています。

最後になりましたが、19年版から川本さんを編集長に迎え、凌泳誌の格段の充実ぶりを見せています。

どこの大学をみても競泳、水球とも盛衰の波が必ずあります。それを如何に乗り越えていくか、現役部員相互の信頼と団結が求められています。

神戸大学水泳部 万歳！

ご挨拶

新監事 酒井 孝栄・昭36

昨年の総会で新監事に就任しましたが、前任の佐藤先輩の水泳部に対する深い愛情、又、心底からの支援等々を考えますと、この役目、正直可成り気後しています。

入学早々水泳部に入部、色々と有意義な経験をしましたが、特に卒業後の進路について細田先輩(昭33)からの的確なアドバイスを頂

き、一回生の夏に目標を定め、無事先輩と同じ三菱商事に入社、「後悔なき会社人生」を送れたことが最高の賜物です。

その“恩がえし”の積りで微力乍ら役目を努める積りです。よろしく！

終りに部員諸君、“今年も例年の如き活躍”をと大いに期待していますよ。

新幹事長

新幹事長 長崎 真人・昭59



平成25年度より幹事長になりました昭和59年卒部の長崎です。長谷川会長を支え凌泳会の活動を一層進めていきたいと考えております。よろしくお願いいたします。

会員の皆さまには本会の活動に対し多大なご支援を賜り、この場をお借りして改めて厚くお礼を申し上げます。

今回、幹事長就任にあたり、今一度「凌泳会会則」を読み直してみました。

凌泳会の目的は

「会員相互の連絡と親睦を図ると共に、神戸大学水泳部の発展に寄与することを目的とする。」

そのための事業として、

- 1 会誌「凌泳」の発行
- 2 会員相互の連絡
- 3 定例総会および各種の親睦会合
- 4 神戸大学水泳部発展の為の指導及び援助
- 5 その他、本会の目的を達成するに必要な事項

とされています。

会則の精神に則り活動していくことが凌泳会、神戸大学水泳部の一層の発展につながるものだと考えています。そのために会長を補佐し会員相互、現役学生との中継役、運営役を果たしていく所存です。

この1年間を振り返りますと、実際に幹事長として活動することで、改めて幹部としてご活躍いただいた先輩方の付加の大きさと、会のためのご努力を理解したような気がします。

現実には、なかなか情報の入手、連絡、全体の巻き込みと思うように行かなかった面が多かったと思います。

2年目に入るにあたり、1年目の結果を謙虚に受け入れ、変えるべきことは変え、体制をしっかりと固め、来る凌泳会100周年に向けてより一層の発展に力を注いでいきたいと考えております。皆さまのご支援、ご協力よろしくお願いいたします。

就任挨拶にかえて近況報告

新幹事 高岡 保宏・昭37

ここ数年は公的な仕事は殆んど返上し、お寺・老人会等の世話をしたり、2・3の教育団体、姫路市水泳協会等に少しかかわった仕事のみで、殆んど家にいて、畑で野菜を作ったり、友人とゴルフをしたりして、のんびりと過ごしています。

今、私の住んでいる播州姫路はNHKの大河ドラマ「軍師官兵衛」の放映も始まりその話題で持ちきりである。しかし、歴史上の人物で一般的にはあまり知られていない軍師官兵衛がどれほど国民の注目を浴びるか心配していたが、主演を演じるV6の岡田准一の好演もあり、視聴率も順調に伸びているようなので一安心である。ひとたび放映されるとすごいもので姫路城周辺は勿論、駅近辺、官兵衛ゆかりの史跡には人が溢れている。

最近の姫路駅周辺の変わりようは大変なものです。昔、姫路分校で学ばれた諸兄は本当にびっくりされるのではないかと思う。この際、ぜひ姫路にお越し下さい。連絡を頂ければ喜んで案内致します。

もう一件紹介したいのは、「ひめじ家島オープンウォータースイミング大会」についてです。この大会は兵庫県姫路市家島町（姫路港から高速艇で30分の島）で実施して

いるが今年で第8回になります。この大会は私が姫路市教育長をしていた時に誘致したものだけに大変愛着があります。最近益々評判が良くなり、全国から沢山の参加者があり、すぐ定員一杯で締めきりとなるような状態である。この大会に人気が出てきたのには2つの理由があると思っている。まずその1つはコースにあります。他所には無い、島（男鹿島）から島（家島）への3.2kmワンウェイのスリリングなコースであります。それだけに完泳後の達成感は格別なようである。その2は家島の住民の温かいおもてなしの心、ホスピタリティであります。婦人部の皆さんの手になる弁当が評判を呼んでいる。魚がふんだんに使われ、なかなかうまい。また、宿舎での食事がこれまた豪華な魚料理と、一度味わった人はこれを目的に参加をしている程である。

この大会には我々凌泳会の姫路在住のメンバーもスタッフとして多く参加している。その代表格が木下憲臣君（昭63）でこの大会を取り仕切っている。今年度の要項は正式にはまだ決まってないが8月下旬の土曜、日曜に実施の予定である。現役・OBを問わず参加希望者は彼まで連絡して下さい。

我が人生まさに「泳」なり

新幹事 酒井 正人・昭53

このたび凌泳会幹事に就任した昭和53年卒の酒井正人です。

表題の通り、私の人生はまさに「泳」(水泳)が大きな柱となりここまで支えられてきました。思えば小学生のとき水に浮かぶことが楽しくてたまらなかったことを今でもときどき思い出します。高校、大学と水泳部に所属し、社会に出てからはマスターズで選手生活を続ける一方、余暇を利用し長年水泳指導者としてもやっけてまいりました。2008年の北京パラリンピックで水泳日本代表チームのサポートをさせていただいてからは障がい者水泳の仕事にも携わるようになりました。また、昨年11月から4ヶ月間はJICA(国際協力機構)よりミャンマーに派遣され、こちらのパラリンピック代表選手の水泳指導をするという貴重な経験も積むことができました。

上述の通り、これまでの人生、本職はさておき常に水泳に関わってきたように思います。水泳が私のライフワークにしっかりと組み込まれていることは間違いありません。年に数回しか顔を出さない凌泳会ですが、それでも私が長年水泳と付き合ってきたのは凌泳会のおかげだと思っています。卒業してからの懐かしさ、同じプールで練習を積んだ泳友(えいゆう)の活躍、そんな彼らの笑顔を見たり話を聞いたりしたいがために足は自ずと六甲台へ向かうのです。

さて、せっかくの機会ですので今後の私と水泳との関わりでふたつお話をしたいと思います。

ひとつは地域で主に小学生を対象とした水泳教室(フレンズクラブ)の活動のことで、卒業後まもなく始めたこの活動はすでに35年になります。私も含め指導に携わっているのは凌泳会のメンバーが中心です。活動は週1回で現在16名の子どもたちが練習しています。仕事の合間を縫っての水泳指導ですので毎週とは行きませんが、互いに協力しながら参加できるときに参加し、コーチとしての数を確保しています。現役、並びに凌泳会の会員の方で興味のある方はぜひ声をかけてください。子どもたちといっしょに水泳を楽しみましょう。

ふたつ目は、パラリンピックに関する活動です。ご承知の通り2020年に東京オリンピック、パラリンピックが開催されます。前段でも記したように、私はここ数年障がい者水泳の活動にも力を入れています。東京でプールサイドに立つことを夢見て国際審判員の資格を取りたいと考えています。健常者とは違って障害を持った人への水泳指導は難しい面が多々ありますが人として考えさせられること、学ぶことも多くやりがいを感じます。

最後になりましたが、幹事として凌泳会を盛り立て尽力してまいりますので、会員の方々には多方面でのご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

感服と満腹 ～ご挨拶にかえて～

新幹事 白子 靖則・昭57

今般副会長・関東支部長に就かれた佐敷さんからお声がけを頂き、関東支部の幹事を務めることになりました。

卒業来32年、水泳からも、関西からもすっかり遠ざかり、OBらしいことは殆どせずに来ましたので、あまり適任とも思えませんが、大先輩からの話であり、多少なりともお役にたてるならと思ってお引き受けした次第です。

写真は、こないきさつを受け、佐敷さん、今回同じく幹事になった日比さん(昭62)、オブザーバー？の藤田さん(昭57)の4人で、顔合わせを行った時のものです。

銀座の美味・格安の中華料理店の2階を借り切り(たまたま他に客がいなかっただけです)、佐敷さんから、ご自身の水泳への取組、水泳部や凌泳会についての話を伺いましたが、先輩の「情熱と饒舌」に心底感服しました。

そして大量のギョーザで満腹になりました。

私など、ここ数年は全く泳いだことがなく、今や「プレスト」と聞けばブレインストーミングを、「マスターズ大会」と聞けば、ゴルフのメジャー大会を先に思い浮かべてしまう状態ですので、今後は話題について行けるよう、たまにはプ

ールに行ってみようかと思った次第です。

凌泳会は、「神戸」と「水泳」を共通項に持つ、世代を越えた人々のネットワークです。

そして、多くの方々が脈々と引継ぎながら、手間をかけてネットワークの網を広げ、その活力を維持して来られたのだと思います。

今のところ、服を着たままプールに飛び込んだような気分ではありますが、皆様の交流のお手伝いをしつつ、「リレー要員」として次の世代に伝統を繋いで行ければと思っています。

どうぞよろしくお願い致します。

最後になりますが、田淵先輩、黒田先輩、林先輩におかれましては、長年関東支部の役員としてご尽力賜りありがとうございました。

誌面をお借りして厚く御礼申し上げます。



左から、藤田氏、白子、佐敷氏、日比氏
(2014.2.17 銀座「天津飯店」にて)

ご挨拶

新幹事 日比 勝巳・昭62

この度、凌泳会関東支部幹事を務めさせていただく事になりました。偉大な大先輩方の後を引き継ぐ事となり、凌泳会ではまだまだ若輩者ですが宜しく願いいたします。

東京では2020年のオリンピック開催が決まり、日本水泳界でも「センターポールに日の丸を！」をスローガンとして盛り上がりを見せています。私は現在、千葉県で水球の普及・選手育成活動に携わっておりますが、1984年のロス五輪を最後に遠ざかっている水球のオリンピック出場にも期待がかかっています。

私は現役時代、地元開催の神戸ユニバーシアード(1985年)で補助役員として水球の決勝(当時のソ連対ユーゴスラビア)でボールボーイをさせていただきました。またチームとしても優秀なチームメイトに恵まれ、インカレにも出場させていただきました。現在でもジュニア選手の指導や審判の傍ら、老体(?)にムチ打ってプレーにも参加しています(月見の宴でもOBチームの人数調整で出させてもらっていますが)。

さて神戸大学の水球についてですが、昨年はプレーヤー減少を受けて決起集会が開催されたとの事です。関東にいる身としては神大水球復活のためにできる事は限られてしまっていますが、今でも水球に関わっている立場から

少しでも助言・協力させていただきたいと思えます。競泳面については関東でのインカレ開催時に歓迎の宴を開催しておりますが、関東在住のOBは水球面のインカレ出場を心待ちにしています。まずはチームとして存続するために新入部員の確保や競泳面との協力体制などが必要かとは思いますが、OBや他大学との合同でも良いので、試合経験を増やすために是非関東遠征なども実現させて欲しいと思えます。

関東支部としては、若手OBとのコミュニケーション向上が課題です。歴代幹事の皆様の御尽力により若手OBが集まりやすい機会を設けていただいておりますが、参加メンバーがやや固定化しているのが現状です。競泳についてはマスターズ参加などによりOBの交流が比較的多いようですが、水球でも色々な社会人チームで試合出場しているOBがおり、凌泳会の活動にも参加してもらうように声かけして行きたいと思えます。

スポーツには自らプレーするだけでなく、見る(応援する)、支える(資金、運営など)という参加の仕方もあります。私としては関東在住OBの1人として、多くのOBが神大水泳部のために協力できるよう努力したいと考えております。

平成26年度 凌泳会役員案

会長	長谷川 健(昭49 経)	
副会長	得丸 哲士(昭46 農)	
	佐敷 定雄(昭49 農) 新任	
	川本 典子(昭51 工)	
監事	酒井 孝栄(昭36 経)	
幹事長	長崎 真人(昭59 営) コミュニケーションシステム担当	
幹事	岡村 司(昭34 法)	北村 敏(昭34 経)
	高岡 保宏(昭37 教)	酒井 正人(昭53 農)
	桑本 万理(昭55 教)	金 一波(昭59 経) 現役監督担当
	上田 剛弘(昭56 営)	川原田 貢(昭61 教)
	羽瀬 智文(平 2 法)	家門 秀行(平 5 理)
	諫山 大介(平 9 発) 会計担当	恵美 裕(平 9 商船大)
名誉顧問	石井 義章(昭27 学)	
	野田 浩志(昭36 営)	
顧問	佐藤 一夫(昭30 法)	
	田淵 五郎(昭30 営) 新任	
支部幹事		
関東	支部長	佐敷 定雄(昭49 農) 新任
		白子 靖則(昭57 営) 新任
		徳永 守(昭63 農)
		芝井 隆(平21 農)
	日比 勝巳(昭62 法) 新任	
	成田 康修(平11 営)	
中部	支部長	手嶋 忠之(昭41 理)
中国	支部長	今井 政一(昭24 専)
四国	支部長	以西 吉一(昭45 工)
九州	支部長	谷水 利行(昭59 法)

活動アラカルト

平成25年度 凌泳会総会
2013年5月26日(日)・於国際文化学部



年度はじめ恒例の総会。
水泳部長、凌泳会幹部
の顔ぶれが代わることに
なりました。

真剣な面持ちの現役諸君。



総会後の懇親会も国際文化学部の
食堂で。



詳しくは巻末に議事録
を掲載しています。

柳田先生に感謝の岡村会

2013年6月14日(金)・於岸和田 香蘭

川本 典子・昭51

■出席者(敬称略)

柳田 泰義	本間 正信
石井 義章(昭27)	佐藤 一夫(昭30)
岡村 司(昭34)	酒井 孝栄(昭36)
野田 浩志(昭36)	長谷川 健(昭49)
長崎 真人(昭59)	

柳田先生と本間先生を招いて6月の岡村会が開催されたそうです。写真は長崎幹事長からLINEで送られてきました。念のため年配の諸先輩のためにご説明しますと、「LINE」とはスマートフォンで無料通話ができるアプリケーションのことです。



昭和46年卒 同期新年会

Photo Report

撮影・文 得丸 哲士・昭46

2013年2月9日(土)PM3:00に大阪扇町プールにて2時間ほど遊泳して身体をリラックスし、それから会食に入りました。泳ぎ方は遊泳とはいえ1コースを皆で占領するほどのパワーを出し切りました。今年からはみんなが『年金受給』の生活をする年齢になりましたが、まだまだ衰えを感じることは無く、それぞれが第2・第3・第4の仕事で汗を流し、それなりに人生を楽しんでいます。ただし髪は年齢に正直のようです!

レイアウトの都合で時系列が乱れて申し訳ありません。



平成 25 年度 凌泳会関東支部総会
2013 年6月27日(木)・於東京六甲倶楽部

山田 貴彦・昭37



関東支部総会には総勢17名が集いました。
年初に急逝された常連の丸山卓也さん(昭38)
の姿がないことに寂しい想いがしました。

参加者の近況報告に続いて、東京支部の活
性化に欠かせない若い方々の積極的な参加
を促すための色々な方策が検討されました。

最後に、現役の上田主務(3年)より、現在の
水泳部・水球部の状況が報告され、インカレ
に出場出来る選手が増えたことによる遠征費
の支援要請があり、後輩達の健闘を祈って全
員から支援が行われました。

■出席者(敬称略)

田渕 五郎(昭30)	岡見 晴児(昭33)
井上 隆史(昭37)	山田 貴彦(昭37)
荒井 康之(昭38)	林 荘八郎(昭38)
武政 英幸(昭39)	滝沢 章三(昭39)
前田 和秀(昭40)	宮部 高博(昭42)
熊岡 禎二(昭44)	玉置 明(昭45)
藤田 弥門(昭57)	浦野 敏明(昭60)
芝井 隆(平21)	臼井 景子(平22)
上田 信也(現役主務)	

水球チームの復権を激励する懇親会

2013年8月10日(土)・於凌霜クラブ

得丸 哲士・S46

ここ1・2年は、水球面の部員数不足が課題となっています。そこで、このような機会を設けることになりました。

現状報告と課題および今後の対策などの概略が説明されたあと、懇親会に入りました。



水球チームの危機にたいして多くの諸先輩が結集して「これから」の対応策などについて意見交換やアドバイスで盛り上がりました。

水泳部は競泳チームと水球チームの二つのチームで構成されていますが、当面の危機を乗り越えるためには競泳チームの協力も必要だと考えています。



■出席者(敬称略)

水球コーチ 中園氏

水球チームOB

岡 一成(平18) 宮崎 仁志(平20)

西澤 翔(平21) 司馬 竜也(平21)

北野 達也(平22) 大脇幸之助(平24)

林 和浩(平24) 藤丸 晃弘(平24)

真志田 仁(平25) 中務 晶太(平25)

一般OB・OG

佐藤 一夫(昭30) 岡田 重義(昭37)

得丸 哲士(昭46) 長谷川 健(昭49)

金 一波(昭58) 長崎 真人(昭59)

吉田 不二彦(昭60) 芝井 隆(平21)

学生

新見 卓也(3回生) 松田 隆介(3回生)

河本 正樹(2回生) 中野 樹(1回生)

李 将太(1回生) 大野 真央(1回生)

月見の宴

2013年9月28日(土)

長崎 真人・昭59

水泳カレンダーでの今シーズンの締めくくりの行事「月見の宴」。

我々の世代のイメージとしては9月中旬、中秋の名月を愛でながら・・・との宴ですが、昨今、水泳シーズンの通年化により9月末の開催。

昔であれば六甲台のプールはもう泳ぐには冷たすぎる時期なのですが、今年も地球温暖化の影響か十分競泳、ポロに耐えられる“暑さ”の中の開催となりました。

午後から競泳記録会、水球エキシビジョン・OB戦。水球はエキシビジョンでは競泳メンバーも男女とも参加。和気あいあいと楽しんだようです。また水球のOB戦では今年も若いOBが遠くの東京・静岡・名古屋方面からも多数駆けつけてくれました。

若手OBが一番多く集まるのが月見の宴のような気がします。

夕刻からプールサイドで「月見の宴」に入り、

OBと現役部員の交流を深めました。締めくくりは恒例の金監督による今期優秀選手の表彰式、そして新旧幹部の引継ぎ声明となりました。

■出席者(敬称略)

石井 義章(昭27)	佐藤 一夫(昭30)
岡村 司(昭34)	北村 敏(昭34)
野田 浩志(昭36)	酒井 孝栄(昭36)
岡田 重義(昭37)	高岡 保宏(昭37)
得丸 哲士(昭46)	長谷川 健(昭49)
上田 剛弘(昭56)	金 一波(昭58)
長崎 真人(昭59)	山野 和則(昭59)
日比 勝巳(昭62)	甲野 賢(昭63)
羽瀬 智文(平 2)	木村 一也(平 6)
加藤 亮二(平20)	宮崎 仁志(平20)
芝井 隆(平21)	司馬 竜也(平21)
藤丸 晃弘(平24)	中務 晶太(平25)
真志田 仁(平25)	



琵琶湖オープン 祝勝会・同期会

2013年10月11日(金)

得丸 哲士・昭46

昭和46卒部の5名が集い、夏場に参加した琵琶湖 OPEN の祝勝会&同期会を行ないました。みんなが生活の軸足を「仕事一筋」から「趣味堪能」へと移すようになり、年間に結構な回数の食事会を開いていますが毎回、話題が尽きぬほどあっという間に時間が過ぎ去ります。来年も琵琶湖 OPEN に参加できるかな？



関西地区忘年会
2013年12月4日(木)

長崎 真人・昭59

例年の神戸元町・神戸大学クラブ・本館牡丹園の浪越(なお)さんから「料理に自信が持てない」とのことで、今年は大阪梅田「うおまん」で開催されました。

佐藤先輩(S30卒)を筆頭に中園監督(水球)にも参加いただき総勢14名で今年一年間の凌泳会を振り返りながら楽しいひと時を語り合い過ごしました。

今年の女性会員は川本さんと、杉野美奈さんが参加いただきました。

今回は例年より出席者が少なかったです。次年度以降、より多くの凌泳会メンバー、特に

平成卒の方、女性メンバーの参加を心待ちにしています。皆で水泳の思い出語り合いましょう。

■出席者(敬称略)

佐藤 一夫(昭30)	野田 浩志(昭36)
酒井 孝栄(昭36)	得丸 哲士(昭46)
長谷川 健(昭49)	川本 典子(昭51)
金 一波(昭58)	杉野 美奈(昭58準)
山野 和則(昭59)	長崎 真人(昭59)
川原田 貢(昭62)	徳永 守(昭63)
森田 武士(平 1)	中園監督(水球)



関東支部忘年会 2013年12月7日(土)

白子 靖則・昭57

これまで平日の夜に開催されてきましたが、「現役で働いている人たちも参加しやすいように」との趣旨で、今回は土曜日15時から、六本木の居酒屋「あきんど」を借り切って開催されました。

曜日変更の効果もあったせいか、関東在住OB22名の出席があり、また徳永さんのご息、凌太君(5歳)も加わって、大変盛大な会となりました。

さて当日は田淵副会長・支部長のご挨拶の後、関東支部役員の若返りの観点から、田淵さんの後任の新副会長・新支部長に佐敷さんが指名され、皆様の承認を経て、お引き受け頂きました。

また黒田さん、林さんのお二人についても、長らく幹事を務めて頂いているため、佐敷副会長に一任して、後任の人選を進めて頂くことになりました。

その後、一人ずつ順番に自己紹介や近況報告を行いました。水泳部入部の動機、練習の思い出、プールや風呂・浄化装置にまつわる話、マスターズ大会への参加報告や最近の水泳への取組等、秘話・逸話を含め、皆様大変楽しい話ばかりで、凌泳会の歴史の深さと結束の強さを改めて実感しました。

次回以降、平成の卒業生にも多数参加頂き、より交流を深められればと思っております。

■出席者(敬称略)

田淵 五郎(昭30)	井上 隆史(昭37)
鈴木 剛弘(昭38)	林 荘八郎(昭38)
鈴木 正弥(昭39)	武政 英幸(昭39)
滝沢 章三(昭39)	前田 和秀(昭40)
山口 幸郎(昭41)	熊岡 禎二(昭44)
玉置 明(昭45)	岩切 博(昭46)
佐敷 定雄(昭49)	瓜生誠二郎(昭50)
佐藤 弘之(昭52)	白子 靖則(昭57)
藤田 弥門(昭57)	久保田勝己(昭59)
浦野 敏明(昭60)	徳永 守(昭63)
近藤 直明(昭63)	芝井 隆(平21)



初 泳 ぎ

2014年1月18日(土)・神戸市立ポートアイランドスポーツセンター

川本 典子・昭51



昨年と同様、とても冷たい日でした。私がプールに着くと、長崎幹事長と西村美和さん(平元)の姿が見え、既にアップが始まっていました。今日は西村美和さん・尚さん(平6)夫妻のお嬢さん(中学1年生)も参加しての初泳ぎです。

等間隔に並んでアップのために軽く泳ぐ様子を見ると、まるで「流れるプール」のように見えるのが不思議です。恒例の2チームに分かれてのリレー。今年はバタフライばっかしか、バックばっかしなど、全員が同じ泳法でのリレーが次々と展開されました。幼少時からスイミングスクール育ちが多い今の選手たちは、4泳法どれを泳いでもかなり速く、2チームがいい勝負です。日本の水泳競技全体が本当にレベルアップし

たんだなあ、つくづく感じました。

帰りのポートライナーの中では就職活動(今はシューカツというんだね)の話になりました。そういう季節なんだ！ 楽しそうに泳ぐ現役の姿を見て、とてもいい雰囲気羨ましく感じた初泳ぎでした。OB・OGの参加が少なくて申し訳なかったです。

■出席者(敬称略)

長谷川 健(昭49) 川本 典子(昭51)

長崎 真人(昭63) 西村 美和(平元)

※得丸副会長(昭46)は来るつもりをしてくださっていたのですが、体調不良で残念ながら欠席でした。

第三回 女子会“凌泳乙女の会” 濟州島の旅～ 2013

2013年9月27日(金)～9月29日(日)

長谷川美智子・昭52

■参加者 (敬称略)

川本 典子(昭51) 長谷川美智子(昭52)

高木 史子(昭53) 星合 正子(昭53)

大野 智恵(昭54) 桑本 万里(昭55)



右端のピースサインの人が王さん

「凌泳乙女の会様」と書かれた紙を手にして、韓国濟州島の空港でツアー客を待っていた王さん。出迎えたのは……

一昔以上前の乙女達だった……
さぞかし驚いたであろうなあ。

(注:このツアーの幹事は智恵ちゃん。“乙女の会”はおそらく彼女のユーモア。智恵ちゃん! ありがとう)

びっくりさせてごめんなさいね、1975年～76年の関西国公立大学の大会では活躍していた乙女達なんです。

2013年1月に、30数年ぶりに再会し(前号の凌泳参照)、今回の旅行へと繋がっていきました。韓国のリゾート地濟州島を楽しむ2泊3日の旅が始まります。

日本と時差のない国、韓国。
早起きをして、7時に関空集合。飛行機が飛び立つまで2時間、乗ってからは1時間40分。近いのねえ～!

天気が良くて見晴し最高! 窓際の席だった私は、上空から日本地図の勉強ができました。機内には、ゴルフを楽しみに行くおじ様方がたくさんいらっしゃいました。

濟州島の空港で私たちを迎えてくれたのは、日本語が上手な若いママさんの王さん。

でも本当は「乙女」の意味をご存じなくて、「どういう意味ですか?」と聞かれた。説明をすこちらの方が恥ずかしかった……

初日は、濟州市の観光と、免税店でのお土産購入。やっぱり化粧品ですよ。

昼食は、韓国風肉うどん。夕食は一流ホテルのレストランで、ふぐのコース料理。

夜は、二班に分かれて、エステ組とNANTAの鑑賞組。NANTAというのは、フライパン、鍋、包丁、まな板などが、コックさんたちが手にした

瞬間に楽しい楽器となって、リズムを奏でだすというショー。これが驚くやら面白いやら、抱腹絶倒！世界中で公演しているそうです。

二日目の朝は、近くのレストランでアワビのお粥を食べてから行動開始。

濟州島の東端から船に乗り、近くの島で潜水艦の初体験。残念だったのは、外に見える魚がカラフルじゃなかったこと。そう、ここは熱帯じゃなかった。

海底40メートルの次は、標高200メートル弱の世界遺産、城山日出峰に登る。急な登りでしんどかったが、その分眺めは抜群！風が心地よかった。

その後はアジア最大級の水族館へ。海遊館を知っている私たちは、驚かなかった・・・昼食は、海鮮トウペギとオブションで獲れたての魚を焼いて貰った。美味！



城邑民俗村

食後は昔の村をそのまま保存している城邑民俗村へ。日本語の上手なおばさんが、笑わせながら案内してくれる。最終的に連れて行かれたのは、健康食品を売っている所。有名

なあ冬虫夏草。親孝行な人はお買い上げになりました。高かったのよ・・・

二日目の夕食は、アワビ尽くしの料理。他の皆さんは、しっかり写真を撮っていましたが、私は撮らなかったの、食べたものはもう忘れしました・・・

このあとまた二班に分かれて、エステとNANTA。韓国と言えば、『あかすり』のイメージですが、優雅なエステです。広い個室で薔薇の香りのするバスタブにゆっくりと浸かっていると、だんだん取り残されたような落ち着かない気持ちになったのは事実ですが・・・

いよいよ最終日。終日自由行動ということで、朝はホテルのプールで水泳、午後は買い物に。来る時からずっと「パンツを買いたい」と言ってた人がいたので、ごく普通のスーパーへ行くことに。ご主人様へのお土産かなあ？

食料品売り場では、試食もしながら、お目当ての韓国のり(大袋入り)をゲット。

韓国での最後の食事は、やっぱり焼肉が食べたいということで、おすすめの店へ連れて行ってもらいました。日本と違ってユッケも食べられるのが嬉しいことでしたね。野菜もいっぱい出てくるし、幸せ♡

あとは、街中をうろろして、買い物リストに入れていたものは揃ったようでした。最後の観光は、市場。見慣れないフルーツや、大きな魚

介類。怪しげな服などなどで、とっても活気のある所でしたね。生鮮食料品は持ち帰れないのが残念。

これで充実した3日間の旅はおしまい。



市場の唐辛子屋さん

ずっと目にしていたハングル文字。少しくらい勉強しておけばよかったなあと反省！ 気になって仕方がないのに、さっぱりわからない。飛行機に乗った時に、読めたらきっと楽しいに違いないと思って、ハングルで書かれた新聞を一部もらってきました。老後の楽しみに置いておきましょう。

この女子会、次の計画もあるようです。
次号の凌泳をおたのしみに。



同期会など、さまざまな活動を「凌泳」で紹介してください！

凌泳会の行事には出なくても、同期とは時々会っているとか、トライアスロンに出ているとか、いろいろ噂を耳にします。そうした活動・出来事、何でも構いませんからどしどしご寄稿ください。

写真中心、文字ちょっとだけでも大歓迎です。

- [メールの場合] kawamoto_n@kra.biglobe.ne.jp まで。
表題に【凌泳寄稿】と書いてください。
- [郵便の場合] 〒657-0013 神戸市灘区六甲台町2
神戸大学体育会水泳部 宛
封筒の表に【凌泳寄稿】と書いてください。

皆さまの参加で、もっと楽しい紙面にいたしましょう！

主将として

主将 森島 大詞・海4回

今シーズン、主将を務めさせていただきま
す森島大詞です。水泳部の代表としての責
任の重さ、チームをまとめていくことの難し
さに戸惑いを感じていますが、より良いベ
ストなチーム作りのために、私自身が持
てる力だけでなく、時には周りの力も借
りて、臨んでいきたいと思っています。

新体制になり、長い冬を越え、競泳、水
球共にシーズンに向けて力を蓄えてきま
した。春になり、新たな部員を迎えて、チ
ームの力はさらに大きくなりました。この
力をシーズンが終わるまで全力でぶつ
けていきたいと思えます。そして、最
後には全員が笑ってシーズンを終える
ことができるよう、主将として部員の
先頭に立ち、チームを引っ張ります。

チームを引っ張っていくにあたって、私
が大切にしていきたいことは「絆」です。
悔しさ、楽しさ、嬉しさ、苦しさとい
った感情を共有できる絆を持った仲間
であれば、苦しい時は互いに支え合
い、悔しい時は互いに高めあえる
と考えており、そういったチーム作り
を心がけます。



最後になりましたが、水泳会会員の皆様へ、
日頃の温かいご支援、ご指導の感謝を述べ
させていただきます。本当にありがとうございます。
これからも皆様の期待に応えられるよう部
員一同精一杯頑張っていきますので、今後
とも応援よろしくお願い致します。

主務として

主務 北野 怜・経済3回



今年度主務を務めさせていただきます、北野怜です。

昨年度は副務として、主務の仕事を見て、学ばせていただきました。今年度、実際に自分が主務になってみると、その仕事の責任の重さを感じ、歴代の主務の方の偉大さを身にしみて感じています。長い歴史を持つ神戸大学水泳部にできるだけ貢献できるよう、努めていきますので、よろしくをお願いします。

現在、神戸大学水泳部は、非常に大きな組織となっています。競泳は人数が多く、多くのインカレ出場選手が輩出されるなど、好成績を収めました。水球も、昨年度は人数不足に悩まされましたが、新たな一回生の

入部により活気づき、強いチームへと成長できると思います。この大きくなった水泳部をより強くするために、部員全員が自分の競技に集中できるよう、少しでもいい環境が作れるように励んでいきます。その活動の一つとして、凌泳会費の納入率の向上を目指してまいります。それに伴いまして、OB・OGの皆様にはご迷惑をお掛けすることも多くなるかと思いますが、より良く、より強いチームを作っていきたいと思いますので、ご理解ご協力の程よろしくをお願いします。

最後になりますが、今後ともご声援お願いいたします。

競泳主任として

競泳主任 玉川 智嗣・発達3回

今シーズン競泳主任を務めさせていただきます玉川智嗣です。昨シーズンは男子が「関カレ2部3位入賞」、女子は「関国3位入賞」を目標に掲げ1年間取り組んでまいりました。女子は全員が力を合わせ、見事に目標を達成し全国公の団体権も獲得しましたが、男子は惜しくも2部4位という結果に終わり目標を達成することはできませんでした。

今シーズンの目標は男子が昨年達成できなかった目標にもう1度チャレンジする意味で「関カレ2部3位入賞」、女子は昨年同様「関国3位入賞、全国公団体出場権獲得」としました。卒部された先輩方が抜けた穴は大きく、特に目標達成のためのカギとなるリレー種目において昨年に比べて大幅に戦力が落ちるため、男女ともにこれまでにないほど厳しい戦いになりますが、昨年の幹部が大事にしていた『チーム力』をさらに向上させ、その上で個々が意識を高く持って練習に取り組むことができれば達成可能な目標であると考えています。全体・種目別ミーティングを定期的に、そして時間をかけて行うことや、練習時間をこれまでより多く確保したりなど、これまで教わったことを活かしつつ新



しい取り組みを入れて目標達成に向けて取り組んでいきたいです。

また今年もインカレ標準記録を突破した選手が複数名出ており、とても喜ばしく思います。他にも突破可能な部員もいますので、神大水泳部のレベルアップのためにも昨年の出場者6人という数字を上回れるように頑張っていきたいと思います。

OB・OGの皆様への期待に応えられるよう努力していきますので、今年もよろしくお願致します。

水球主任として

水球主任 河本 昌樹・工3回



今シーズン主任を務めさせていただくことになりました、河本昌樹です。

昨シーズンにおきましては、4月に退部者が相次いだこともあり、部員不足により正式参加ができず、OBやOGの皆様方にご迷惑、ご心配をお掛けしました。その節は誠に申し訳ございませんでした。

しかし、昨シーズン、3人の新しいメンバーを獲得することができ、また、他大学、高校、スポーツチームなどと交流をもつことで、チームとして大きく成長できました。

とはいえ、今のままでは、試合に参加できないため、新歓を通じて多くの部員を獲得する必要があります。昨シーズンのようにならないように、OB・OGの皆様からもらった助

言をもとに努力したいと思います。

今年の目標としては「関西国公立1位」を掲げています。近年、神戸大水球面は、大阪大学、京都大学に勝てておらず、インカレから遠のいています。そこで、この2校に勝利することで、インカレ出場を争えるようにしたいと思います。そのために、基礎的な部分での意識の徹底を行います。また、今年は1回～4回すべてのメンバーが揃っており、絶好の好機であるのでそれを活かしていきたいと思います。

至らない点多々あると思いますが、伝統ある神戸大学水泳部水球面の名に恥じぬよう頑張っていきたいと思いますので、応援よろしくお願いします。

リレーエッセー(第8回)

リレーエッセーは、平成19年度号からスタートし、今号で第8回になり、のべ44名の会員にご出筆いただきました。リレー経緯は次の通りです。(敬称略)

	平成卒世代男性	
第1回(平成19年度号)		甲野 賢(平 1)
第2回(平成20年度号)	森 宣幸(平16)	羽瀬 智文(平 1)
第3回(平成21年度号)	信田 泰弘(平17)	↓
第4回(平成22年度号)	↓	
第5回(平成23年度号)	岡 一成(平18)	當麻 尚正(平 3)
第6回(平成24年度号)	加藤 晃裕(平19)	一越 健治(平 4)
第7回(平成 25 年度号)	宮崎 仁志(平20)	富村 英三(平 5)
第8回(今号)	司馬 竜也(平21)	木村 一也(平 6)

	女 性	
第1回(平成19年度号)		小笠原陽子(昭50)
第2回(平成20年度号)	河原 あや(平17)	川本 典子(昭51)
第3回(平成21年度号)	西川 弥穂(平18)	星合 正子(昭53)
第4回(平成22年度号)	濱本 有紀(平19)	桑本 万里(昭55)
第5回(平成23年度号)	砂留沙季子(平21)	土井 紀子(昭57)
第6回(平成24年度号)	上田久美子(平19)	中北 路代(昭58)
第7回(平成 25 年度号)	田染茉莉子(平20)	山中えみこ(昭60)
第8回(今号)	加藤 優(平23) ご多忙のため未掲載	松本 典子(昭61) ご多忙のため未掲載

	商船大OB・OG 「みずむし会」	
第1回(平成19年度号)	西村 尚	
第2回(平成20年度号)	※多忙のため未掲載	本間 正信(海事科学部教員)
第3回(平成21年度号)		沖浦 征治(11N)
第4回(平成22年度号)	恵美 裕(平9)	石田 憲治(昭47)
第5回(平成23年度号)	加藤 亮二(平20・海事科学部)	↓
第6回(平成24年度号)	↓	
第7回(平成 25 年度号)	↓	
第8回(今号)	石田 達朗(平18・海事科学部) ご多忙のため未掲載	山浦 高幸(昭63) 未掲載

	昭和卒世代男性	
第1回(平成19年度号)		石井 義章(昭27)
第2回(平成20年度号)	島崎 昌彦(昭62)	野田 浩志(昭36)
第3回(平成21年度号)	川原田 貢(昭61)	林 荘八郎(昭38)
第4回(平成22年度号)	長崎 真人(昭59)	前田 和秀(昭40)

第5回(平成23年度号)	谷水 利行(昭59)	真喜志好一(昭41)
第6回(平成24年度号)	吉岡 宏之(昭59)	宮部 高博(昭42)
第7回(平成25年度号)	浦野 敏明(昭60)	↓
第8回(今号)	坂田 純孝(昭60)	熊岡 禎二(昭44)

水泳以外の顔

司馬 竜也・平21

偉大なる大きな宮崎仁志大先輩(平20)よりバトンを頂戴し、エッセイを投稿させて頂きませ、平成21卒の司馬竜也でございます。昨年の凌泳に掲載された宮崎さんのエッセイを読みながら爆笑していたところ、最後に私の名前があり、驚きのあまりコンタクトがずれたことを鮮明に覚えております。

コンタクトといえ、利用されている方にはよく分かるかと思いますが、初めて装着したときの爽快感はすばらしいものですね。私はその爽快感を味わったのはまだ若かりし15歳(高校1年生)秋の頃。眼鏡っ子の私がコンタクトを付けるようになった理由は水球のパフォーマンス向上以外の何者でもありませんでした。一般の方はもとより競泳の方にも水球している人がコンタクトをしたまま水中で目を開けているなんて話すと驚かれますが、意外と外れないものなのです。

何の話を展開しているのやら・・・。そろそろ本題に移る・・・前にもう一つ余談を。

宮崎さんのエッセイにもありましたが、2012

年夏に結婚しました。更にはつい最近の出来事ですが、2013年夏に第一子となる娘も誕生し、慌ただしくも幸せな時間を日々過ごしております。いつか家族全員で六甲台プールにも何うつもりにしていますので皆様よろしく願いします。

普段こういう場合は私の水球暦を持ち出すことが多いのですが、今回はあえて水球から離れた話題を綴ろうかと思ひます。

突然ですが、私の水球以外の趣味は以下のどれでしょうか。

- ① バイク
- ② 電車
- ③ 料理(お菓子作り)

実はどれも大趣味なんです。①は多くの方がご存知だと思いますが、通学から練習・試合に至るまで、大学当時の移動はほぼバイクでした。休日にはバイクに跨がり一般道だけで一日で600km走ったりしたこともあり。今は一旦バイクから少し距離を置いた生活ですが、いずれリターンライダーとして復活する予定です。その頃にはめっちゃ良いバイクが発

売されていることを期待しています！吉竹君！

②ですが、幼稚園から阪急電車の大ファンなんです。SL・新幹線も好きなのですが、やっぱり一番は阪急電車。幼稚園の時の愛読書は列車の時刻表で、阪急の駅は全て漢字で書けたようです。スーパー幼稚園児ですって？ありがとうございます！それにしてもあの小豆色の車体、フォルム、いや～たまらん！今も武庫之荘～三宮、いや、神戸三宮間堪能しながら出社しております。

③は、最も意外と言われる趣味です。特にお菓子作りが好きで、事ある毎に何か作っています。最近の事例でいうと、ねりきりの和菓子、いちご大福、といったような和菓子とベーグルや野菜を生地に練り込んだパンなど、パン作りがマイブームになっています。パンに関しては量もけっこうできますので、作っては親族にふるまっています。(ホームベーカリーは使わず、オープンだけで作ってます！)

たまに我が家の台所を私に任せてもらい、夕食担当にさせてもらったりもしています。得意料理は、〇っくりドンキー経験(大学時に週6、21:00～26:00 勤務)を活かしたハンバー



司馬作 ベーグル

グ！家に来たら調理させていただきますよ？

そんな色んな趣味を持っていますが、このエッセイを読んでいただいた方々とは水泳で繋がりを持たせていただいております。趣味で繋がって人間関係を築けること考えると、より多くの趣味を持つことは、より多くの人間関係を築けるのだと思います。この記事を書いて改めてそう思いました。趣味を持ち始めることに遅すぎたことはない。私のモットーかな。

ということで近年、水球クラブチームの方とオープンウォーターを始めました。2014年はまず紀伊田辺のオープンウォーターに出るつもりで、将来的には旅行も兼ねての沖縄の大会もいいたいと思っています。

あれこれそこはかとなく書いてみました。よければまた会って趣味の話で語り合いましょう。

次のバトンですが、現役当時より私がバスを投げると信じてドライブする西澤(平21卒 西澤翔)にお渡ししたいと思います。見事なシートを決めてくれることを期待しています。



かつての愛車

現役を想う

木村 一也・平6

昨秋、月見の宴恒例の水球OB戦に参加した。笑うしかないほど全く泳げなかった自身に驚いたが、それ以上に人数割れする現役チームに驚かされた。いくら人口減少社会とはいえ、部員が溢れんばかりの競泳面と対照的で、どこか残念に思えた。部員が少ないことはチームとして不利だろうと感じたからだ。

卒業後、学問の分野に身を置きながら何とか二十年やってきた。テーマは生物の「共生」。文字どおり「共に生きる」ことだが、実際は言葉から受ける印象とかかけ離れている。生物界では「競争」の上に「共生」が成り立ち、「共に生き残る」ことなのだ。そこにはしたたかともとれる生物間の駆け引きが存在する。

近頃、さまざまな出来事に「共生」を重ねながら考えを巡らす。共に生き残ることがチームとしての強さならば、レギュラーを巡る競争が生まれる方が望ましいに違いない。同じものを相争うことは、周囲を観察し追求することを余儀なくされる。

思い返せば、私は部員不足を心配した記憶が無い。意識せずとも競争環境があり、ある意味、必然的に好戦績に恵まれた。それを支えたのは、多くの先輩後輩、そして同輩がしぶとくプレーを続けたおかげだと思えてならない。目覚ましく上達した仲間は、気持露わに悔し

がり練習していたことを今でも覚えている。

とは言うものの、現役チームが置かれている状況は違うようだ。内部環境の後押しが小さいなら、外部刺激と自発性がより重要になるだろうか(もちろん部員勧誘も)。現役のみなさん、欠かすことなくプレーを自問自答してほしい。発見なくして進歩はありえない。目標に至るまで、どのようにどれだけ打ち込んだかは、皆さんの大きな糧になっていくと信じている。

一般論か私論か、とりとめなく書いてしまった。賛否拘らず、現役のみなさんの奮起に繋がれば嬉しいかぎりだ。

昨夏、久しく手にしていない凌泳に寄稿なんて、気恥ずかしいので断ろうと考えた。しかし、敬愛する先輩のご指名だ。結局承諾した。うまい仕組みだと変に感心しているうちに締切日を迎えた。よく出足の遅い試合運びをしたなど、ふと思い出した。追い込まれて腰を上げる性格は今も昔も変わらないらしい。

こうやって現役時代を思い出すのは楽しいものだ。機会をくださった前執筆者の富村さん、それから原稿をぎりぎりまで待ってくださった編集担当の川本さんにお礼申し上げます。

では、高橋くん(平7)、次をお願いします。

「私にとっての水泳部」

坂田 純孝・昭60

浦野君、ご指名いただきありがとうございます。ちなみに、浦野君が「ミスター」と呼ばれていたのは、入部当時に、同じく新たに入部してきた変な外人(1日練習して水が冷たいからやめた)に対して、新歓コンパの際に、自ら「アイ・アム・ミスターウォーターポロ」と言ったことによります。但し、それが定着したのはその後の活躍によるのだと思いますが…

さて、本題に入りますが、ほかの方も言っておられるとおり、当時は今と違って、競泳も、水球も、区分なく全員で行っていました。毎日、六甲台のプールで、競泳の練習が終わったら、重い(当時は)ゴールを動かしてセッティングし、水球の練習を行っていました。

我々の代の幹部は、主将の吉田君(〇〇〇大将)以下、副将は、得意分野を考慮して二人置き、水球主任を浦野君、競泳主任を私が務めました。前回、浦野君が水球中心に話をしましたので、私は競泳中心に話します。

私は、小学校1年生の時に水泳をはじめ、それ以来大学4年生まで水泳選手を続けました。大学に入る際には、大学の水泳部に、高校時代からの先輩である金先輩がおられたこともあり、合格発表後すぐに入部し、いきなり春合宿に参加しました。1年間の浪人生活を経た後ですので、かなりしんどかったことを覚えています。

当時は、各種目ともバランスの取れた戦力

で、毎年、徐々に大会での成績も上がってきっていたところでした。私たちの代を中心に考えますと、1年時より全国国公立が、6位、2位、3位、2位、関西国公立が、2位、1位、1位、1位、関西インカレは、1年時に2部で優勝し、2年から3年間1部を守りました。タイムについては、今の現役からすれば全然大したことはないのですが、30年前という時代を考えると、充実した成績をあげられたと思っています。

当時は競泳も六甲台のプールで練習を行っており、特に春先(5月のはじめくらい)には水温が上がらず、あまりに寒いため、練習中に次々とお風呂や薪に向って行きました。寒さには強かった私も、練習を終わって鏡を見ると、顔、唇が真っ青(紫色)になっている状況でした。

楽しみは、主に練習や大会の後の飲み会でした。いつも、その日のレースのことやプライベートのぐだぐだ話で盛り上がり、「六甲道トライアングル」を徘徊していました。しかし、1年時代には、度々大暴れし、先輩方に多大なご迷惑をおかけしました。今更ながら、すいません。

4年間という短い間ですが、何をしていたかという、水泳部しかないように思います。自ら練習を積みタイムを向上させることも楽しみですが、3~4年時には、長年の経験を生かして部員の指導を行っており、チーム全体の底

上げが感じられた時には、また違った喜びがありました。水泳競技自体は個人競技ですが、クラブとしては団体競技です。個人の成績以上に、チームの成績が重要だと考えており、リレーや総合成績に一喜一憂していたことが懐かしく思われます。

次は、当時の我々の主将であった吉田不二彦君につながります。仕事にも女性関係にも落ち着きのない(一方は今でも落ち着いていませんが…)彼が、どのような話をするのか楽しみにしてください。吉田君、よろしく願います。

水泳の早期教育

熊岡 禎二・昭44

近所に住んでいる娘が男子を出産したのは東北地方太平洋沖地震直前になる3年前の1月のことでした。誕生後まだ這い這いがおぼつかない8~9ヶ月頃に、娘が近所のスイミングスクールの乳幼児クラスに入れることにしました。母親と一緒にプールに浸かっているようなものだと思いますが、一応両腕に浮き袋を着けて浮かせていました。1歳の誕生日を過ぎるころには、インストラクターが子供を水中に沈めるようなトレーニングも始まったようです。スイミングスクールの決められたコースとは別に、土日の決められた時間に親子でプールを使ってもよいときがあり、親に代わってジジイが孫と水遊びをしました。

プール中の孫を観察すると、水中に顔をつけたときは目を開けています。また足の立たない深みでも本人の好きな方向にゆっくりではあるが移動します。足元は歩くのと同じ要領で動かしているのを見ると、人間の能力の不思議さを感じます。3歳になった今年から、母親

と一緒にいるときに、私と同じように親と来て泳いでいる小学校低学年の子供達がすばらしいフォームで泳いでいるのを見ると、水泳における早期教育というのはやはり重要だと思いました。

孫と一緒にいるときに、私と同じように親と来て泳いでいる小学校低学年の子供達がすばらしいフォームで泳いでいるのを見ると、水泳における早期教育というのはやはり重要だと思いました。

私の水泳との関わりは、確か小学3年生頃までは小学校の校庭にプールがあり、授業や夏休みにそこで泳いでいたのを覚えています。4年生になるころ第1次ベビーブーム(いわゆる団塊の世代)の下級生が増加し教室が足りなくなり、校舎増築のためプールがなくなってしまいました。

小学5年(昭和31年)から中学1年まで夏休みの間、大阪毎日新聞が主催する堺市の浜寺水練学校に行きました。当時はまだ遠浅のきれいな砂浜でおそらく千人程度の生徒が

おり、1クラスは20名程度だったと思います。水着は白の六尺褌(フンドシ)で赤の帽子に階級ごとの白線を入れ、砂浜に座って平泳ぎの足さばきの練習練習から始まる水練の手ほどきを受けました。この水練学校は競泳を教えるところではなく日本古泳法能島流を修練するところでした。(当時は競泳を教えるスクールは身近にはなかったように思います) 抜き手、片泳ぎ等その他あまり実用的でない泳ぎを海上で練習し、卒業試験はそれら古泳法の型の熟練度と10kmの遠泳でした。卒業の翌年には準指導員で六尺褌の上に黒の水泳パンツ(当時は綿のメリヤス)で初級者を教えていました。

高校に入り、剣道部に入りたかったのですが、その当時剣道部がなかったので水泳部に入りました、同期にはその後大学の水泳部も一緒になった鈴木俊彦君、1年下には木村多加緒君がおります。入った当時自由形でスタ

ートしたのですが、私の泳ぎをみて先輩連中が笑い転げていたのを覚えています。理由は海の波に揉まれながらの泳ぎを習得したため、息継ぎを大きく取った変な癖の泳ぎだったようです。自分ではその後タイムが伸び悩んだのは、この初期の水練学校の経験が邪魔したと確信しています。

その後、大学の水泳部でも伸び悩み、唯一水練学校の経験が役立ったのは、立ち泳ぎをすでにマスターできていたので、1年からゴールキーパーで試合に出場できた程度だと思います。

正しい早期教育は自分の経験からしても重要だとおもいます。この1月にまた1人孫ができました。娘は今度の子は、6ヶ月になったらすぐにスクールに入れると言ってますので、ますます期待できると楽しみにしております。

次は玉置明君(昭45)にバトンを渡します。どうぞよろしく!

マターズ活動記録(平成25年1月~12月)

表の表示

氏名	年代区分	種目	ランク	タイム
----	------	----	-----	-----

※文中の卒業年は、基本的に最初に登場した部分に記載。

第14回 CMC 新年フェスティバル

1月19日・20日 千葉県国際総合水泳場 L

佐敷定雄	[60]	50M蝶泳	①	32-08
久保田勝己	[50]	50M自由形	⑦	30-47
"	["]	400M自由形	①	5-13-58
"	["]	200M個メ	④	2-57-69
"	["]	400M個メ	⑤	6-26-51

2013 新春マスターズ大阪

1月26日・27日 なみはやドーム S

安茂 弘	[70]	200M平泳ぎ	③	3-36-07
"	["]	100M蝶泳	③	1-47-83
"	["]	100M個メ	⑤	1-37-21
小南裕明	[45]	25M蝶泳	④	13-71
"	["]	50M蝶泳	④	29-40
"	["]	100M蝶泳	②	1-04-13
"	["]	200M蝶泳	①	2-26-83

今年もマスターズが始まりました。1月26・27日なみはやドームに2,350名のスイマーが集まりました。凌泳会からの参加は小南さん(東加古・平4)と私の2名でした。

小南さんはバタ4種目に出場、相変わらず長距離に強く100は2位、200は1位でした。

私は昨年、平泳ぎ3種目に出場しましたが入賞できませんでしたので今年は種目を変えて100個メ、200平、100バタに出場しました。

100個メはターンに失敗し散々な結果におわかりました。他の2種目は正月明けとしてはまずまずで3位に入賞しました。

(安茂 弘・昭39)

第13回 町田市マスターズ

2月3日 町田市立室内プール L



田淵五郎	[80]	200M背泳ぎ	①	4-09-57
井上隆史	[70]	400M自由形	④	7-21-77
前田和秀	[70]	200M背泳ぎ	①	3-57-56
玉置 明	[65]	50M背泳ぎ	①	45-72
格谷 隆	[45]	50M自由形	②	28-26
濱出憲一郎	[35]	50M自由形	①	26-99
"	["]	200M個メ	①	2-36-24
田淵・井上・玉置・前田	[280+]	200Mフリースタイル	①	3-02-89
格谷・井上・玉置・濱出	[200+]	200Mフリースタイル	②	2-04-72

今日は新しいメンバー格谷さんのデビュー戦でした。新しい強力な助っ人です。今シーズンが楽しみです。

節分の2月3日に東京都の西部にある町田市営プールでマスターズの大会が行われました。この名前の大会になってからは13回目

ですが、古くから開催されている伝統のある大会です。

今年は平成3年神戸商船大学卒の格谷隆君が凌泳マスターズに登録してのデビュー戦でしたが、見事に初陣を飾ったと言えますね。半フリーが28-26で第2着、「アッパレ!!」でしたね。そのほか4×50Fr. R. (200~239歳)に出場し見事銀メダルでした。強力な助っ人ですね。これからシーズンになりますので、職務多忙でしょうが、休みの日は水泳でストレス解消を図って欲しいですね。大いに期待しております。

その他の人の戦績は金メダルラッシュでした。個人種目では田淵(昭30)、前田(昭40)、玉置(昭45)、濱出(平11)は金、格谷は銀、リレーは金と銀でした。メダル無しは小生の4フリーだけでした。(4着)次回奮起する要因が出来たね。

今回のレースで特筆すべきことは前田くんが2バックで田淵さんの記録を上回ったことですね。

プログラムを見ると1組に前田くんの名前がありで田淵さんの名前が無いではないか!! これはエントリーミスをしたかと必死に調べたら、2組に田淵さんの名前があり、安心しましたが、前田くんには先輩より早くレースに出場するのはまずいねと嫌味の一つでも言ったのが効いたのか文句無しに前田くんのほうが良いタイムを記録しました。

今までで初めてでしょう。おめでとうございます。

今回は2週間後の新春M.です。また元気にプールで会いましょう。(井上 隆史・昭37)

中日スポーツマスターズ 2013 2月10日 愛知県口輪義運動公園室内プール L

安茂 弘	[70]	50M平泳ぎ	①	45-18
"	["]	100M平泳ぎ	②	1-42-04

名古屋駅から地下鉄東山線で約30分、リニモに乗り換え3駅目の「長久手古戦場」下車、徒歩10分のところに会場はあります。毎年、秋にはこのプールで日本マスターズ長距離大会が開催されています。

昨年の9月以降、長水路大会に出場してなかったのと、秋には800mに挑戦してみようと下見を兼ねて出場しました。出場者730名とこじんまりした大会で、凌泳会からは私一人で平泳ぎ2種目に出場しました。結果は平凡なタイムながら50は1位、100は2位でした。

3月のFIA(平塚)ではもう少し速く泳げると思います。メドレーリレーを楽しみにしています。(安茂 弘・昭39)

新春マスターズ千葉

2月16日・17日 千葉国際総合水泳場 S

凌泳会からは武政(昭39)、前田、格谷、井上とセントラル阿佐ヶ谷から久保田(昭59)の計5名が参加しました。

レベルが高くなったので、個人種目でのメダルの確保が難しくなりましたね。金メダルは2フリの久保田君、銀は25バックの武政君、銅は久保田君の1フリの3個でした。

武政英幸	[70]	25M背泳ぎ	②	18-75
"	["]	100M個メ	④	1-30-22
井上隆史	[70]	200M自由形	⑨	3-17-11
"	["]	100M個メ	⑧	1-37-48
前田和秀	[70]	200M背泳ぎ	④	3-51-65
久保田勝己	[50]	100M自由形	③	1-03-12
"	["]	200M自由形	①	2-20-93
"	["]	100M個メ	⑤	1-18-54
格谷 隆	[45]	100M個メ	⑧	1-12-02
武政・前田・井上・格谷	[240+]	200Mフリーリレー	①	2-15-65

しかし、チームワークの凌泳会はリレーに強く4×50フリーリレーで武政、前田、井上、格谷のメンバーで見事に金メダルを取りました。メダル無しはさびしいですが、リレーでのメダルは良いですね。まして金色のメダルはいくつになっても嬉しいものですね。

反省会は駅前で軽くのつもりが程々に飲みましたね。

久保田君は今日のレースで100フリーで銅メダルを確保しましたし、格谷君は4時半起きのゴルフがあると言っていました、エネルギーです。ですから良いスコアを出したでしょう。



次回は3月16日の平塚でのFIAで安茂さんとも久しぶりの再会です。楽しみにしております。(井上 隆史・昭37)

第35回 JSCA 全国マスターズ 3月9日・10日 登別市民プール S

佐敷定雄	[60]	200M自由形	①	2-31-52
"	["]	50M蝶泳	①	32-29
"	["]	100M蝶泳	①	1-17-81
"	["]	100M個メ	①	1-22-49

神奈川マスターズ短水路大会 3月10日 相模原市立総合水泳場 S

田淵五郎	[80]	25M背泳ぎ	①	20-46
"	["]	50M背泳ぎ	①	45.75
岡見晴児	[75]	25M背泳ぎ	⑤	22-84
"	["]	50M背泳ぎ	④	50-62
井上隆史	[70]	50M蝶泳	⑥	50-12
"	["]	100M個メ	②	1-41-35
前田和秀	[70]	25M背泳ぎ	⑥	22-52
"	["]	100M背泳ぎ	②	1-50-93

当大会は今年で17回目になります。2年前には東関東大震災でプールが壊れ、急きょ中止になった大会です。町田とか千葉に参加しない東京の西部地区、神奈川県、山梨県の人が今年の初レースということで大勢参加し結構メダルを取るのも困難になりましたね。

凌泳会からは田淵五郎、岡見晴児(セントラル本郷台・昭33)前田和秀、井上隆史の4名が参加しました。

個人でのメダルは田淵さんが25と50のバックで金、前田くんが100バック、井上が100個メで銀の4個でした。

上溝という相模線の駅の近くも少しずつ発展し反省会をする場所が出来てきたのは嬉しいですね。

「ラーメン」「餃子」の店も発見しました。

相模線は茅ヶ崎と橋本、八王子を往復している電車で大会の最初の頃は「ゴォー」とうなりながら走るディーゼル電車だった記憶です。

今でも電車に乗るときにはドアにある「開」ボタンを押さないとドアは開かず、降りるときも車内で「開」ボタンを押さないと降りられません。

もちろん電車は単線です。水泳の試合に来ているというより、ずいぶん田舎へ旅をしているなあという感覚で楽しかったですね。

冬、あるいは夏の時期にすれ違いのために長時間駅で留まっているので、扉を開けっ放しではエネルギーの無駄使いなので、押しボタンを開発した人は大したものですね。

最初に乗る人は電車が止まってもドアが開かないのでドギマギしていますね。後ろの人がクスリと笑っています。(この表現はエッセイスト岡見さんの文章からの借用です)電車もきれいになりましたが、本数が少ないのには弱りましたね。今回でもプラットフォームで30分待ちましたね。

今週土曜日は久しぶりの平塚プールでFIAの大会があります。関西から安茂さん埼玉から武政さんが参加するので2M.R.を+280に出場します。

楽しみですね。(井上 隆史・昭37)

FIA マスターズ2013

3月16日・17日 平塚総合体育館温水プール L

岡見晴児	[75]	50M背泳ぎ	②	52-53
武政英幸	[70]	100M蝶泳	①	1-43-37
井上隆史	[70]	200M自由形	⑦	3-21-40
安茂 弘	[70]	50M平泳ぎ	③	44-35
"	["]	100M平泳ぎ	③	1-38-85
"	["]	200M平泳ぎ	①	3-45-97
前田和秀	[70]	200M背泳ぎ	④	3-58-00
久保田勝己	[50]	200M自由形	③	2-27-10
"	["]	100M蝶泳	③	1-16-70
前田・安茂・武政・井上	[280+]	200Mメドレーリレー	①	2-53-82

FIAは2日間にわたって開催される全国規模の大会です。例年多くのスイマーが参加するレベルの高い大会ですが、今年会場がなじみの薄い平塚になったせいか参加者は半減、私が出た50m背泳ぎでもいつもの顔は見当たらず、しかも私が最年長のように。いささか寂しい思いでした。

ライバル不在なので銀が取れましたが、タイムは52-53とこれも物足りない結果でした。

神戸から遠征された安茂さんに再会できたのは幸いでした。

前日の200mメドレーリレーで280歳区分の凌泳会チームは金だった由。このところ負け知らずの快進撃ですね。

次はいよいよジャパンマスターズです。おたがい頑張りましょう!(岡見 晴児・昭33)

2013年 日本マスターズ水泳短水路大会

本大会は、(社)日本マスターズ水泳協会が主催する公式大会で、全国各地で開催され、全国大会はありません。

■各会場での結果

深谷会場

4月7日 アクアパラダイス パティオ

武政英幸	[70]	50M自由形	①	33-74
"	["]	100M個メ	①	1-30-83

神戸会場

4月7日 エス・パティオスポーツクラブ

安茂 弘	[70]	100M自由形	①	1-24-01
"	["]	200M平泳ぎ	②	3-33-00
佐敷定雄	[60]	100M自由形	①	1-07-26
"	["]	200M自由形	①	2-29-47
山野和則	[50]	25M平泳ぎ	①	16-87
"	["]	200M平泳ぎ	①	3-06-81
小南裕明	[45]	25M蝶泳	②	13-43
"	["]	200M蝶泳	①	2-27-62

佐伯会場

4月7日 佐伯市民総合プール

染矢尚武	[70]	25M平泳ぎ	④	21-49
"	["]	50M平泳ぎ	③	47-48

川崎会場

4月14日 川崎市多摩スポーツセンター

昨年は「日本新記録を作ろう!!」と熱病にかかったように臨んだ川崎大会でしたが、今年は淡々と迎えました。

今年も関西から安茂弘さんに応援参加していただきました。岡見さん(セントラル本郷台)を含めると凌泳メンバーは総勢8名参加で賑やかなものでした。



岡見晴児	[75]	100M背泳ぎ	③	1-54-17
武政英幸	[70]	100M自由形	①	1-18-64
"		50M蝶泳	①	39-19
井上隆史	[70]	100M自由形	④	1-25-02
"		50M背泳ぎ	③	46-36
安茂 弘	[70]	50M平泳ぎ	①	42-87
"	["]	100M平泳ぎ	①	1-34-60
前田和秀	[70]	100M背泳ぎ	③	1-50-82
呉竹正人	[50]	200M個メ	⑥	3-26-20
浦野敏明	[50]	200M自由形	②	1-17-56
"	["]	200M個メ	④	2-54-85
格谷 隆	[45]	50M自由形	②	27-33
"	["]	100M自由形	②	1-01-47
前田・安茂・浦野・格谷	[240+]	400M外レーリレー	①	5-50-82
浦野・武政・呉竹・格谷	[200+]	400Mフリーリレー	③	4-43-79
井上・前田・安茂・武政	[280+]	800Mフリーリレー	①	13-12-23

400メドレー、4継、8継の3種目のリレーに手分けして全員が出場し、金×2、銅×1の成績でした。全員がメダルをゲットしたになりました。

個人種目では助っ人の安茂くんが金×2、地元の武政くんが金×2を獲得したのは流石ですね。

格谷君は銀×2、浦野クン(昭60)は銀×1、岡見、前田、井上は銅×1でした。

安茂君はリレーと個人種目合わせて、4種目に出場し合計4個の金メダルをゲットしました。丁度開催中の水泳の日本選手権での萩野クンの活躍が報じられていましたが、この川崎大会ではまさに萩野クン並みの活躍でしたね。

リレーでメダルを獲得すると大会とアフタースイムで盛り上がりますね。ビールも本当に美味しかったですね。因らずも前年と同じ焼き鳥屋での反省会となりました。

8時30分のレース開始から18時過ぎのレースまで一日中お疲れ様でした。しかしこれは、明日からの仕事の活力になると思いますよ。

今回は5月の連休中の相模原大会です。元気に再開しましょう。(井上 隆史・昭37)

習志野会場

4月27・28日 千葉県国際総合水泳場

岩切 博	[65]	200M個メ	②	3-24-76
佐敷定雄	[60]	50M蝶泳	①	32-11
"	["]	100M蝶泳	①	1-14-49
久保田勝己	[50]	100M自由形	④	1-03-83
"	["]	100M蝶泳	④	1-13-81

相模原会場

5月5日 相模原市立総合水泳場

田淵五郎	[80]	25M背泳ぎ	①	21-26
"	["]	50M背泳ぎ	②	46-28
岡見晴児	[75]	25M背泳ぎ	③	22-64
"	["]	50M背泳ぎ	①	50-19
井上隆史	[70]	100M自由形	⑨	1-26-49
"	["]	50M蝶泳	④	48-82
久保田勝己	[50]	100M個メ	⑤	1-19-38

連休の5月5日に相模原大会が開催されました。年々レベルが高くなりメダル獲得が難しくなっている中で+80の田淵さんの金と銀、+75の岡見さんの金と銅は立派なものですね。

私は個人種目でのメダルの獲得が困難となり、リレーには今回エントリーしていないのでメダルはありませんでした。メダルも1つも取れないとなるとさびしいものですね。

ゴールドメダルの獲得を祝して上溝駅前でギョーザで乾杯しました。

勝てば祝勝会、負ければ残念会と言って飲めない田淵さんを付き合わせて、いつものことながら相済みませんね。

その他久保田君が出場し凌泳会からは合計4名の参加でした。(井上 隆史・昭37)

赤穂会場

5月5日 赤穂市民総合体育館

安茂 弘	[70]	100M個メ	①	1-33-96
"	["]	200M個メ	①	3-33-64
山野和則	[50]	50M平泳ぎ	②	37-97
"	["]	100M平泳ぎ	①	1-22-58
小南裕明	[45]	50M蝶泳	①	29-89
"	["]	100M蝶泳	①	1-04-81

昨年までは明石で行われていましたが今年には赤穂市民総合体育館に変わりました。播州赤穂駅から南へ約2km、赤穂城の近くにあります。

凌泳会からは毎年明石に出場していたメンバーが集まりました。山野さん(昭59)、小南さんと安茂の3名です。山野さんは平泳ぎ2種目に出場し50は2位、100は1位、小南さんはバタフライ2種目に出場し50、100とも1位、

私は個人メドレーで100、200とも1位になりました。あわせて金メダル5個、銀メダル1個でした。(安茂 弘・昭39)

門真会場

5月11日・12日 なみはやドーム

安茂 弘	[70]	200M平泳ぎ	②	3-34-75
"	["]	100M蝶泳	④	1-48-47

江戸川会場

5月19日 江戸川区スポーツセンター温泉プール

久保田勝己	[50]	25M平泳ぎ	⑦	19-27
"	["]	100M背泳ぎ	③	1-28-04
浦野敏明	[50]	100M自由形	③	1-08-31
"	["]	50M蝶泳	③	34-69

熱海会場

5月25日・26日 マリンスパあたま

岩切 博	[65]	200M自由形	②	3-01-75
濱出憲一郎	[35]	200M自由形	①	2-10-59

前橋会場

5月28日 ダッシュ前橋スイミングクラブ

武政英幸	[70]	25M背泳ぎ	①	19-41
"	["]	100M蝶泳	②	1-48-38

鈴鹿会場

5月28日 三重県営鈴鹿スポーツセンター

安茂 弘	[70]	200M自由形	③	3-21-01
"	["]	100M平泳ぎ	①	1-34-99
手嶋忠之	[70]	50M自由形	②	35-33
"	["]	100M個メ	②	1-39-69

■大会総括 20傑

各会場のランキングをもとに全国20傑ランキングを整理してみました。

凌泳会関係では17名が54種目に出場しました。内25種目(11名)が20傑入りでした。惜しくも20傑入りはのがしましたが30位以内に12種目が続いています。

リレーは3種目とも10位以内で、特に280歳区分の800mフリーリレーは凌泳会1チームのみで希少価値があります。

(安茂 弘・昭39)

田淵五郎	[80]	25M背泳ぎ	⑥	21-26
"	["]	50M背泳ぎ	⑥	46-28
岡見晴児	[75]	100M背泳ぎ	⑦	1-54-17
武政英幸	[70]	25M背泳ぎ	⑮	19-41
"	["]	50M蝶泳	⑱	39-19
"	["]	100M蝶泳	⑱	1-48-38
"	["]	100M個メ	⑭	1-30-83
安茂 弘	[70]	50M平泳ぎ	⑰	42-87
"	["]	100M平泳ぎ	⑦	1-34-60
"	["]	200M平泳ぎ	③	3-33-00
"	["]	100M蝶泳	⑱	1-48-47
"	["]	200M個メ	⑨	3-33-64
岩切 博	[65]	200M個メ	⑭	3-24-76
佐敷定雄	[60]	100M自由形	⑨	1-07-26
"	["]	200M自由形	③	2-28-47
"	["]	50M蝶泳	④	32-11
"	["]	100M蝶泳	①	1-14-49
山野和則	[50]	200M平泳ぎ	⑩	3-06-61
久保田勝己	[50]	100M自由形	⑭	1-03-83
"	["]	100M蝶泳	⑫	1-13-81
浦野敏明	[50]	100M蝶泳	⑱	1-17-56
小南裕明	[45]	25M蝶泳	⑩	13-43
"	["]	100M蝶泳	⑦	1-04-81
"	["]	200M蝶泳	①	2-27-62
濱出憲一郎	[35]	200M自由形	⑬	2-10-59
前田・安茂・ 浦野・格谷	[240]	400M外レー レー	⑤	5-50-82
浦野・武政・ 吳竹・格谷	[200]	400Mフリーリ レー	⑨	4-43-79
井上・前田・ 安茂・武政	[280]	800Mフリーリ レー	①	13-12-23

(日本マスターズ水泳短水路大会 おわり)

第8回 コナミスポーツクラブ
マスターズ西日本大会

6月16日 スポーツコナミ西宮本店

安茂 弘	[70]	100M平泳ぎ	①	1-37-58
------	------	---------	---	---------

2013年大阪マスターズオープン
6月22・23日 大阪プール L

安茂 弘	[70]	100M平泳ぎ	③	1-42-71
"	["]	200M平泳ぎ	③	3-50-55

第8回 コナミスポーツクラブ
マスターズ大会東日本大会
6月23日 横浜国際プール L

田淵五郎	[80]	50M背泳ぎ	①	48-33
井上隆史	[70]	50M自由形	⑤	37-54
"	["]	200M個メ	②	3-51-32
前田和秀	[70]	100M背泳ぎ	②	1-54-38
"	["]	200M背泳ぎ	②	4-05-52

常連だった故・丸山君(昭38)がいないので、リレーは欠場でした。3人が個人種目の5レースに出場し、メダル4個を確保しましたが、やはりリレーのメダルが欲しかったですね。

田淵さんが金×1、前田くんが銀×2、井上銀×1でした。

7月はJapan Mastersが名古屋で開催され、その前哨戦でしたが、記録はちょっと納得がいかなかったですね。まだ1か月あるので、体調を整えて、練習また練習と練習は相当できますかね。

「70歳を過ぎれば、1歳ごとに記録はガクッと落ちる」と皆が話していますが、現実となったようで寂しいですね。大いに努力をする必要がありますね。(井上 隆史・昭37)

第59回 セントラルスポーツマスターズ
7月6日 千葉国際総合水泳場 S

岡見晴児	[75]	25M背泳ぎ	③	22-40
"	["]	50M背泳ぎ	①	53-10
久保田勝己	[50]	200M自由形	②	2-23-40
"	["]	50M蝶泳	②	33-07

ジャパンマスターズ2013

7月12日～15日 日本ガイシアリーナ L

田淵五郎	[80]	50M背泳ぎ	⑥	48-91
武政英幸	[70]	100M背泳ぎ	⑩	1-38-69
"	["]	100M蝶泳	⑫	1-48-72
"	["]	200M個メ	⑨	3-43-10
井上隆史	[70]	50M自由形	・	36-97
"	["]	200M自由形	⑫	3-15-94
"	["]	100M背泳ぎ	⑩	1-49-01
安茂 弘	[70]	100M平泳ぎ	⑤	1-39-08
"	["]	200M平泳ぎ	⑦	3-45-61
手嶋忠之	[70]	100M自由形	⑬	1-22-86
岩切 博	[65]	400M自由形	⑪	6-30-57
佐敷定雄	[60]	100M自由形	⑨	1-11-19
格谷 隆	[45]	200M個メ	⑥	2-47-09
小南裕明	[45]	50M蝶泳	⑥	30-14
"	["]	100M蝶泳	①	1-05-03
"	["]	200M蝶泳	①	2-35-04
武政・安茂・井上・格谷	[240+]	200Mフリーリレー	④	2-15-60
田淵・安茂・武政・手嶋	[280+]	200M外リレー	③	2-49-27

30回目の記念大会です。

凌泳会からは田淵五郎、武政英幸、安茂弘、手嶋忠之(昭41)、岩切博(印西水協・昭46)、佐敷定雄(柏陽 S.C.・昭49)、格谷隆、小南裕明(コナミ東加古川)、井上隆史の9名が参加しました。

田淵さんと井上の両名は20回出場表彰を受けました。安茂弘君は去年20回表彰でしたので、今年は21回目になります。凌泳会の諸君では佐敷定雄君が28回、岩切博君が24～25回というところで、武政英幸君がもう

少して20年です。

二日目の夜、名古屋駅前で「元気に継続することは立派な力」と祝杯をあげました。「健康であることと仲間がいること」に感謝しながら、最高においしいビールをいただきましたね。

個人種目では田淵さんが 50 バック、安茂 100・200 平泳ぎ、格谷 200 個メ、小南 50・100・200 蝶泳でメダルを合計 7 個獲得しました。得意の+280 の 4×50 メドレーリレー(田淵、安茂、武政、手嶋)は見事に銅メダルを獲得しました。お見事でした。

最終日の 4×50 フリーリレーは強力な助っ人の格谷君を入れて(武政、安茂、井上、格谷)格谷君が+280 の 3 チームをごぼう抜きをしましたが、+240 に挑戦していましたので、残念ながら 4 位でした。

初日から 4 日間出場の長丁場の安茂さん本当にお疲れ様でした。

武政さんも疲れ気味でしたね。最終日の最後の種目の 200 個メでわれらの最大のライバル30回出場の立川水協の宮内勤クンと同組でした。

バックが終わったところで、5M はリードしていたので、これは楽勝でメダルは取れるぞと応援に力が入りましたね。ところが、プレのタッチの時には30センチ負け、最後は約8秒負けて9位に終わったのは誠に残念でした(宮内さんは7位)。しかし 100 バックで 1-38-69 の好記録で宮内君をぎゃふんと言わせたのは流石でした。

暑い夏を無事に乗り切って、秋のシーズン

にまた元気で会いたいものですね。

(井上 隆史・昭37)

ジャパンマスターズ2013 番外編



1. 2年間のレンタル制度

サッカーの世界では選手をレンタルで他のクラブへレンタルする制度があり、クラブにも選手、ファンにも有効な手段として広く認められています。凌泳会のメドレーを圧倒的な強さにするためには、60歳前後の若手?を入れなくてはいけないという話になり、まずは佐敷クンを凌泳会に2年間のレンタルなら柏陽 S.C.は了解するのではないかと懇親会の席の話題となりました。

会社でも「出向」制度があり、転籍するものから、在籍のまま出向するものもあり現代のニーズに応える良い案ではないかと思いましたが、「柏陽の頭(カシラ)が抜けるのはいかがなものか」でお終いでした。

2. 反応時間

今年も花の3日目のレディースの部のスターターは佐敷クンが勤めました。

高校野球の監督、日本選手権のスターター

はやりたいことの双璧でしょうね。

マスターズのスターターは出場選手数からい
えば日本選手権を凌いでいますから立派なも
のです。

いずれ日本選手権でも大役を果たしてもら
いたいですね。

試合に出場している人は分かりますが、今
は、スターターの「ヨーイ」の合図でスタート台
上に静止して「ピツ」でスタートしますが、その
反応時間が表示されます。早い人は0.7秒以
下遅い人は0.9秒以上です。これが0.3秒以
下ならば「スタート台上で静止していない」と
見なされ失格判定となります。(佐敷スター
ターの談)

リレーの時には、タッチ板のタッチの時間と
スタート台を離れる時間とがデジタルに判るこ
とを意味します。つまり、リレーの時にタッチす
るより早くスタート台を離れると失格になります。
デジタルに判定できます。異議の申し立てよう
がないですね。

今回の4×50のフリーリレーで+280歳の部
の強豪の東水会、ビッグツリーの2者が失格と
なりましたね。

3. 絶好調デス！！

出場する2日前にゴルフで3パーディー、7
ボギーのグロス76でまわり、社内コンペのブ
チギリノB.G.を出した格谷クンが駆けつけてく
れました。

ジャパンマスターズは2回目の出場とのこと
ですが、200個メで見事6位入賞でした。

海の男は海の日にふさわしい活躍をしてく

れましたね。

次回凌泳会ゴルフには日程を今から調整し
てもらい、腕自慢の徳永君、玉置君、荒井君
あたりと回ってもらうのが楽しみですね。

(井上 隆史・昭37)

なみはやマスターズ2013短水路

8月17日 なみはやドーム S

安茂 弘	[70]	100M平泳ぎ	③	1-38-20
"	["]	200M平泳ぎ	②	3-42-76

なみはやマスターズ 2012長水路

8月26日 なみはやドーム L

安茂 弘	[70]	50M平泳ぎ	④	45-82
"	["]	100M平泳ぎ	③	1-41-42

第21回 神奈川マスターズ長水路

8月31日・9月1日 横浜国際プール L



田淵五郎	[80]	50M背泳ぎ	②	48-27
岡見晴児	[75]	50M背泳ぎ	⑦	51-44
井上隆史	[70]	400M自由形	③	7-06-50
"	["]	200M個メ	①	3-50-46
前田和秀	[70]	200M背泳ぎ	③	4-10-41
田淵・吳竹・井上・ 前田	[240+]	200M 外レーリレー	③	3-04-75

巨人の V9時代に8時半になると登板して

相手の反撃を断ち切る今でいうクローザーを務めた宮田征典という選手がいました。試合の最後に登場しますから、なかなか恰好がよく人気抜群でした。

水泳の試合でも最終のレースは大体 200 バタフライと相場は決まっています。試合の最終日の最終レースですから、腕自慢の強者共が颯爽と登場しますね。

凌泳会では長らく岩切君が 200 バタ専門でエントリーしていましたね。

今回呉竹君(昭59)が岩切君に代わって、今後 200 バタ専門になれるかというトライアルでしたが、体調不良で残念でした。

個人では岡見さんが 50 バックにかけていましたが、スタート直後ゴーグルが外れて7着に沈んだのはもう1つの残念でした。

呉竹君は 4×50 メドレーリレーでプレストを泳いでくれて、277歳でありながら、何とか銅メダルが確保できて良かったですね。

前田クンが足の手術をすとお酒は飲めなくなるので、その前にしばしの別れを惜しんで軽くやりました。

飲む理由は何とでもなるものですね。

(井上 隆史・昭37)

レインボーカップマスターズ 2013

9月27日～29日 日本ガイシアリーナ L

安茂 弘	[70]	50M平泳ぎ	④	45-10
"	[//]	100M平泳ぎ	③	1-43-44
"	[//]	200M平泳ぎ	③	3-47-23
手嶋忠之	[70]	100M自由形	⑥	1-25-01
"	[//]	100M背泳ぎ	③	1-43-22
慈幸弘樹	[55]	100M平泳ぎ	③	1-30-12

2013 国際ゴールドマスターズ京都大会

10月5日～8日 京都アクアリーナ L

安茂 弘	[70]	100M平泳ぎ	⑥	1-43-08
"	[//]	200M平泳ぎ	③	3-45-22
佐敷定雄	[60]	200M自由形	①	2-38-62
"	[//]	50M蝶泳	②	32-21
"	[//]	100M蝶泳	①	1-18-67

第20回 サクラマスターズ

10月13日 横浜国際プール S

田淵五郎	[80]	25M背泳ぎ	②	21-54
"	[//]	100M背泳ぎ	①	1-48-06
井上隆史	[70]	50M蝶泳	①	50-28
"	[//]	100M個メ	③	1-40-84
前田和秀	[70]	50M背泳ぎ	④	50-98
"	[//]	100M背泳ぎ	②	1-52-04

横浜市の北西部の住宅街にあるプール付のサクラ幼稚園が始めた伝統ある大会で今年で20回になります。

大先輩の故小山賢之助氏が 100m Breast で 85～89歳の部で2-41-52の大会記録を持っています。また、田淵五郎、丸山卓也、井上隆史、前田和秀のメンバーで280～319歳の部の100m メドレーリレーで 1-15-19の大会記録を持っています。プログラムに燦然と載っているのは誇らしい気分ですね！！

去年元気に参加した丸山クンが今年初めに逝ったので、今年は田淵、前田、井上の3名が丸山クンを忍んで参加しました。

1位は田淵さんの100バックと井上の50蝶泳でした。

私は50バタフライで50秒をオーバーしたのがっかりしましたが、参加者が一人なので私が優勝でした。記録はがっかり落ちて悪く、気分

はいまいちですが、優勝するということは参加したくても参加できない人に比べれば、自分が元気な証拠と考えて、気を取り直しております。

早いもので、今年もあとは千葉のスプリント選手権だけになりました。元気に再会したいですね。(井上 隆史・昭37)

第17回千葉マスターズ

10月19日～20日 千葉県国際総合水泳場 L

佐敷定雄	[60]	50M蝶泳	①	31-75
岩切 博	[65]	200M個メ	①	3-30-80
久保田勝己	[50]	200M自由形	③	2-27-49
"	["]	400M自由形	②	5-13-65

第15回オールマスターズフェスティバル

11月16日・17日 鈴鹿スポーツガーデン S

安茂 弘	[70]	50M平泳ぎ	③	44-37
"	["]	100M平泳ぎ	③	1-37-05
"	["]	200M平泳ぎ	②	3-42-08

ジャパンマスターズ スプリント

11月30日・12月1日 千葉県国際総合水泳場 S

田淵五郎	[80]	50M背泳ぎ	①	46-48
武政英幸	[70]	50M背泳ぎ	②	42-40
"	["]	100M背泳ぎ	④	1-35-49
井上隆史	[70]	50M自由形	⑩	38-08
"	["]	100M個メ	⑥	1-43-37
安茂 弘	[70]	50M平泳ぎ	⑤	44-16
"	["]	100M平泳ぎ	④	1-37-32
佐敷定雄	[60]	50M蝶泳	②	32-13

近年は全国各地でマスターズの大会が開催されているので参加者が分散され、1会場での参加者が減少傾向にありさびしい思いをしていました。東京オリンピック招聘に尽力したミズノの肝いりで第1回のスプリント選手権が千葉で盛大に且つ華やかに開催されました。

平井コーチによる寺川さん、上田さん、星さんの模範水泳の披露、寺川さんによる 25M 勝者への記念品の授与とか演出も良かったですね。

わが凌泳会からは田淵、安茂、武政、井上の他に佐敷(スターター)が参加。(格谷欠席)

+280 では無敵だったメドレーリレーも最近では立川水協に分が悪い状態が続いておりました。今回は 100M のメドレーなのでスタート、引き継ぎが重要で立川には勝って大会記録を作ろうと意気込んでいました。各自のタイムを計算しても大接戦になることが予想され、タッチ板1M 前で飛び込んで引き継ごうと作戦を立てていました。私がタッチした瞬間1位凌泳会 1-12-77、2 位立川水協 1-12-79 の電光掲示板の表示でした。

なんと 0.02 秒の差で優勝し大会記録を作った訳でした。

わがチームは「やったぜ!!」と盛り上がり、立川の悔しがること悔しがること。意気揚々とプールサイドを歩いて退場していると「ただいまのレースで凌泳会は、、、」いやなアナウンスがあるではないか? 第1 泳者の田淵さん以外の3人は全員自分が失格したと思いました。「しまった!俺が失格した!悪かった。申し訳ない!」と。

引き継ぎの誤差の範囲は 0.03 秒だそうですから、正確に引き継ぎをしていたら最速でも逆に立川に 0.01 秒負けていたわけでした。

25 年度最後のレースは「焦りは禁物」を教えてくださいましたね。良い教訓です。

(井上 隆史・昭37)

【寄稿】

今年最後のマスターズ

岡見 晴児・昭33

私が所属するスポーツクラブは毎年夏と冬に、グループのスイミングクラブが参加するマスターズ水泳大会を開く。この冬は東京辰巳国際プールで、12月23日の祝日に開催が決まった。

私は9月に肩を痛め、満足に泳げる状態ではなかったが、この大会にはどうしても出たかった。今回は30回連続出場がかかっていたのだ。腕が使えなければ脚(キック)だけでも泳ぐつもりだった。

それを知ったプール仲間が、「車で行くから一緒に」と、さそってくれた。辰巳まで車だと1時間だが、電車で行くと2時間かかる。それに、最寄駅から会場までは歩くしかない。私は杖が必要なので20分はかかる。そんな私を気遣ってのことだった。私は有り難く好意を受けることにした。

ライバルたちはプログラムを見て、私のエントリータイムが遅いのを知り、どうしたのかと聞いてくる。事情を説明すると、自分も肩が、膝が、肘がと夫々に故障を語り出す。しかし、その表情は明るかった。私は自分だけでないことに

安堵し、陽気な彼らに救われたような気分になった。

私は50メートルを無事完泳した。タイムは56秒で4位だった。予想をはるかに上回る結果だった。ジャグジーにとび込み、体の節々をほぐしながら、少し無理をしたかなと思ったが、後悔はなかった。満足だった。

大会が終わったあとは横浜のメキシコ料理店での忘年会だった。20代後半から60代前半のプール仲間10人ほどと、水泳談義で盛り上がった。彼らは私の30回連続出場に祝杯をあげてくれた。

突然、ソンプレロとケーキを持った店員が現れ、仲間たちが「ハッピーバースデートゥーユー」と歌いだした。前日が私の誕生日だったのだ。予期しない演出に驚いたが、とても嬉しかった。

私は何年ぶりかで飲むテキーラに心地よく酔いながら、40回出場に挑戦しよう、と思った。

肩の痛みなど露ほども感じていなかった。



【追悼】

丸山卓也君の思い出

荒井 康之・昭38

丸山卓也君の訃報を平成25年の2月のはじめに聞いた時は、あまりに突然で信じる事が出来なかった。酒もたばこもたしなまず、人一倍健康にも気を配る極めて頑健な男であったのだから。

井上先輩から「丸山君と連絡がつかないから調べてくれ」と言われ、それで彼が前年の秋にガンが見つかり、僅か数ヶ月でこの世を去ってしまったことを知ったのだった。

彼と初めて会ったのは、昭和34年の4月、入学して間もない姫路分校のプールサイドである。私は九州の海辺の生まれではあるがプールでは泳いだ経験も無く、彼もまた播州竜野の生まれで、お互い水泳部員とはほど遠い「水遊び」グループだったと思う。当時は第一次安保闘争の始まったころであったが、そんなことには頓着せず、当時では珍しい彼の8ミリカメラで我々の拙い泳ぎを撮ってはお互いの欠点を笑いあう楽しい時代だった。

血気盛んな下宿生活で、月の終わりには食費が無くなる事があったが、その時は彼の竜野の実家に行って、当時まだご存命だった彼のお母さんにご馳走になり、栄養失調を逃れたこともあったのも忘れがたい思い出である。

また彼はあの外観からは想像も出来ないがユーモアと発想もまた豊かであった。練習の寒さ対策として3年の終わりごろにプールサイドに風呂を作った際に先輩の方から一時的

に借金をしたが、その返済方法として、冬のダンスパーティーと学園祭の模擬ホルモン店を利用して返済金を作ろうということになった。問題は「券」の前売り先であるが、彼が考えたのは、夏にボランティアで水泳指導に行っている「私立女子高校」であった。尻込みする私を引っ張って、生まれて初めて女子高の職員室を訪れ、あきれ返る先生を説得して結構な枚数を買ってもらった。彼のどこを探せばあの発想が生まれるのか今も分からない。

卒業して彼が東京で勤務するようになって同期の4人、丸山、鈴木(剛)、林(荘)とで春は房総の勝浦、秋は伊豆の湯ヶ島と彼の車でゴルフを兼ねてよく旅行した。夜の宴会にも一滴も酒を飲まずにニコニコとよく付き合ってくれ、割り勘にも不平も言わなかった彼に今更のように人間としての大きさを感ずる。

皆さんには想像もできないと思うが、彼から恋愛論と独特の結婚観を聞いたこともある。

何か重大なことを打ち明ける素振りで、耳元に「あのなあ荒井よ……」と囁きかける声が今でも耳の奥に残っている。

学生時代から今まで、くじけそうになった時に、何度元気付けられたことであろうか。

彼は私の人生の師であった。

今はただ感謝と、安らかな眠りを願うのみである。

合掌

会員からのお便り

【総会】

小西 信次(昭23)

毎年凌泳会総会の案内をいただく度に六十年昔の現役時代を思い起こします。皆様のご健勝をお祈り致します。

中平 放(昭26)

体調不良に付、欠席致します。

今枝 一(昭28)

83才元気です。

佐藤 一夫(昭30)

今年も1人でも多くインカレに出場できるよう記録をねらって下さい。

田淵 五郎(昭30)

マスターズ大会に備えて週3～4回はスポーツジムに通っています。
80歳を迎えられたのも水泳のお蔭だと思います。
現役の皆さんの今年の活躍を祈ります。

橋本 力(昭30)

長らくご無沙汰しており、申し訳なく思います。ご健闘をお祈りします。

堂本 直正(昭30)

当日の盛会と今後益々の発展を祈ります。
凌泳会 万歳！

岡見 晴児(昭33)

小生かなりくたびれてはきましたが、まだ泳いでいます。マスターズ水泳で年に数回凌泳スイマー諸氏と会い、杯をあげています。

高橋 靖周(昭33)

歳をすぎ、流石に体力が衰えました。しかし、毎月水泳は続けています。
今年も総会に出席出来ず、残念です。

河村 雍彦(昭34)

そろそろシーズン到来です。今年も皆さま頑張って下さい。又、総会の盛会を祈っています。

栄川 泰介(昭34)

夕刻は用がありますので、勝手ながら総会のみのお出席をさせていただきます。

上村 久治(昭35)

泳ぎは全くしておりませんが、年令相応に過ごしております。ご盛会を祈ります。

原 謙三(昭35)

76才と相成りました。何とか元気に過ごしております。
三井ボランティアネットワークを通じて、神大への留学生との“一対一交流”を行っております。
10年になりますが、母校へのささやかな恩返しと思っております。ご盛会を祈っております。

野田 浩志(昭36)

凌泳会のメーリング・システムに参加しましょう！！
現役の活躍や凌泳会の行事が速く伝わります。

米田 啓祐(昭37)

現役のみなさまのご健闘を祈ります。
野田会長さま、いつもご苦勞様です。

萩原 武(昭37)

新生凌泳会のご誕生おめでとございます。重責をお受け下さいました新三役の三方に心からの御礼と感謝の気持ちをお伝えします。凌泳会の一層の榮弥と水泳部のご活躍を祈っています。

井上 隆史(昭37)

マスターズ水泳では月に1試合のペースで出場していますが、メダルの獲得は難しくなりましたね。
ご盛会をお祈り致します。

柳本 正雄(昭37)

未だ役員として何かと頑張っております。ご盛会を祈念しております。

高岡 保宏(昭37)

前略、ご案内頂きありがとうございます。当日、先約の為欠席します。

兵庫県中学校退職校長会総会が姫路で開催されることが昨年より決まっております、申し訳ございません。

山田 貴彦(昭37)

孫に水泳を教えるべく、毎週1~2度プールに入っておりますが、自分の泳ぎは200mが精一杯です。それでもこの齢になっても泳げることに喜びを憶え、水泳に感謝しています。

竹元 忠彬(昭37)

現役の皆様の一層のご活躍をお祈り致します。

藤岡 治男(昭38)

東大阪市水泳協会の代表をしており、当日行事が入っていますので失礼します。

堤 荘祐(昭38)

まずは平穏な日々を送っております。ご盛会であります様！

林 荘八郎(昭38)

同学年の丸山卓也君(主将)が亡くなり、寂しくなりました。元気そのもので思ってもいない訃報でした。関東凌泳会へはもっと若手のメンバーに出席してもらって、若々しい楽しい集いにしたいと皆で相談している所です。

鈴木 正弥(昭39)

ゴルフと太極拳で元気にやっています。2月に愛犬を亡くし、毎日の散歩が途切れがちになってしまい、困っています。

安茂 弘(昭39)

当日は鈴鹿でマスターズの大会に出場のため出席できません。

前田 和秀(昭40)

毎日を大過なく過ごしています。仕事(まだ現役です)、酒、ゴルフ、マージャン、旅行、水泳・・・の生活です。現役諸君の今年一年の活躍と会の盛会を願っています。又、ガン療養中の丸山君の一日も早い回復を心から願っています。

手嶋 忠之(昭41)

総会に御無沙汰ばかりで申し訳ありません。この日はマスターズ短水路大会(鈴鹿会場)の方に出かけます。

中畑 勝明(昭41)

古希を過ぎ老化を日々感じるようになりましたが、日常は晴耕雨読の暮らして家庭菜園や庭木の手入れなど適度の運動をして元気に暮らしております。凌泳会の盛会をお祈りします。

真喜志 好一(昭41)

入部から50年も経ったのか、と懐かしんでいます。現役諸君のガンバリを期待しています。

宮部 高博(昭42)

小生元気しております。ご出席の皆様によりしくお伝え下さい。

玉置 明(昭45)

退職後間もなく3年になりますが、スローライフを結構楽しんでます。今年はマスターズ水泳は休んでいますが、来年以降折を見て再開したいです。久し振りに総会に出席します。よろしく。

以西 吉一(昭45)

当日、おふくろの卒寿の誕生日と重なりました。家族でお祝いをする事となり、残念ながら総会は欠席させていただきます。

得丸 哲士(昭46)

仕事の都合で総会に出席できません。ご盛会を祈念いたします。

学生諸君の今季の活躍を期待します。

凌泳会会長ならびに幹事長・幹事の皆様方のご活躍にいつも感謝しています。

井上 与志男(昭47)

3月末に退職し、現在就活中の身であります。微力ながらも余力を何とか生かしたい気持ち強く、じっくりと職を探索中です。

同時に今、出来ることをと、色々考えています。憲法改正、外交問題等の日本のこれからも大事なことです。小市民としてもよく考え、見、聞き、話すことは大事だと思います。

佐敷 定雄(昭49)

当日は千葉でイベントがあります。ふいぶんご無沙汰致しております。今回は欠席させていただきます。本年の水泳部の活躍を期待しております。

小笠原 陽子(昭50)

いつもご連絡ありがとうございます。申し訳ございませんが、2カ月前より旅行の予定が決まっておりますので欠席させていただきます。

3月より泳ぐ会(→飲み会)を始めております。参加ご希望の方はご連絡下さいませ。(資格: 早または young イケメン♂)

星合 正子(昭53)

昨年、近所に中高年向けのスポーツクラブができたので、週に2~3回プールに通っています。水温が少し高めでありがたいです。

大野 智恵(昭54)

2年前に早期退職し、現在専業主婦の身となりました。が、忙しくはしております。

土井 祐二(昭55)・紀子(昭57)

皆様のご活躍、うれしく拝見しています。今年もご健康で清く正しく(?) 学生生活を充実させて下さい。

上田 剛弘(昭56)

5年振りに異動し、心機一転何か新たなことにチャレンジしてみたい!! と思い、早一ヶ月が過ぎてしまいました。時の経つのが早いのか、決断力がなくなってしまったのか。とにかく、5月中には目標を立てたいと思っています。現役の皆さん、ロンドンオリンピックで一躍日本のメダル獲得の稼ぎ頭の競技になり、高校生の大活躍と話題が増えましたが、是非その一角に神戸大学の名前が出ることを期待しています。頑張れ!!

金 一波(昭58)

5月26日はJAPAN OPEN の為参加できません。体育会行事を、日本選手権や JAPAN OPEN 等、日本水泳連盟の全国大会に重なるのは最初から大会出場を考えていないのですか? 体育会のクラブとしておかしいと思います。同窓会ちやうど!

久保田 勝己(昭59)

現役の皆さんのご活躍、いつも楽しく拝見しています。3年前に再開した競泳を続けており、週3・4回泳いでいます。今年もマスターズに既に4回出場しました。また今年からジョギングを始めて、近所の公園を走っています。

浦野 敏明(昭60)

先日、川崎マスターズで320才以上800mフリーレーを見て、自分がまだまだ若手だと思いました。しばらく200mバタに出場しつづける元気が出ました。しかし、現役諸君のタイムにはいつもびっくりです。総会参加できませんが、盛会祈念します。

黒川 良介(昭61)

盛会を祈ります。元気でやっています。

池邊 正雄(昭61)

毎年に行けませんが、節目の年には行かせてもらいます。頑張ってください!

中川 善雄(昭62)

京都駅前の新・都ホテルに勤務して1年となりました。あいにく当日は勤務のため参加できません。後輩諸君の今夏の御活躍をお祈りしております。

近藤 直明(昭63)・えり(昭63)

役員の皆様、主務、副務、現役部員の皆様、ご準備・とりまとめ、ありがとうございます。遠方ゆえ今年も欠席致します。ご盛會と、今季の現役部員の御活躍を祈念いたします。

奥村 直樹(平元)

現役の皆さんの今シーズンの活躍に期待しています。頑張ってください。

小南 美穂子(平7)

いつも欠席ばかりで申し訳ありません。ご盛會をお祈りしております。

河原 知成(平8)

今年も水泳部のみなさんのシーズンがやってきましたね。ロンドン五輪の翌年ではありますが、日本人の若手の活躍には目ざましいものがありますので、同世代のみなさんの更なるご活躍を陰ながら応援しております。

井村 大智(平11)

シーズンが始まりますね。現役の皆様のご活躍を期待しています。水球がんばれ！

岡部 達也(平12)

現役のみなさん、大学生活を思う存分楽しんでほしいと思います。ご活躍を期待しています。

林 輝彦(平12)・恭子(平12)

本年度も学生の皆様、頑張ってください！

西和田 靖(平17)

皆様のご健勝を祈念しております。

米田 晃士(平17)

元気にしてるよ♪\(\▽)/

濱本 有紀(平19)

毎年8月にOB・OGでチームを組んで試合に出ています。ご興味のある方は、是非ご連絡下さいませ！

小川 啓(平19)

益々のご活躍を期待しております。

加藤 晃裕(平19)

5月から異動で東京に来ました。

加藤 亮二(平20)

乗船中です。

土方 了輝(平21)

平成24年10月に結婚しました。今年の10月に子供が生まれる予定です。とりあえず泳がせることは決まっています。

西澤 翔(平21)

隣のやつの目を見る。全ての時間を懸けて、全力で生きる同志がいるはずだ。オレ達はチームだ。残された時間は少ない。

さあ、今から、おまえはどうする？

映画“Any Given Sunday”より

司馬 竜也(平21)

この4月に転職しました。

関西に居ますので、試合・練習・各種イベントにはこれから参加するつもりです。

まだ水球も続けてますので、現役の皆さんはまず私に負けないでください。

北野 達也(平22)

年明けに結婚することとなりました。

日頃は元気な子ども達と楽しく過ごしています。

吉田 俊(平24)

大学生時代が天国だったと改めて感じています…(自由という意味で)

渡邊 祥子(平24)

社会人2年目になりました。アウトドアスポーツウェアの営業を楽しく続けさせて頂いています。GWには現役の皆さんが元気に練習されている様子を少しのぞかせてもらいました。

今シーズンもがんばってください！！

真志田 仁(平25)

夏場はできるだけ水球に週一で行きます。

後藤 駿介(平25)

関カレ・全国公・インカレまで残り数カ月、悔いのないように、頑張ってください。ご盛会をお祈り致します。

【月見の宴】

柳田 泰義(前水泳部長)

28日月見の宴、たいへん熱意で何か
予定にありまして、お集りいただき、
誠に盛会を御慶び申し上げます。

中崎日出男(昭24)

骨粗鬆症による腰膝痛で遠征
で長旅は出来ません

中平 放(昭26)

体調不良、失礼します。

佐藤 一夫(昭30)

今年も水泳のメンバー不足が公式試合
欠場と、不測の事態に道向に、心後
強力をサポートと技術力の向上を目指し、
練習は白と黒の練習の日です。総合力
向上を目指し、今年も6人の新隊が
全日本から出場する、大変な年になるかと。

田淵 五郎(昭30)

「副会長・関東支部長」を本年
度で辞し、有能な若手に托し
ます。永年ありがとうございました。
した。

堂本 直正(昭30)

月見の宴の盛況と諸兄の益々
御健勝を祈ります。
「小猫抱いて、早朝散歩、楽しいな。」
「散歩仲間、お早ようさん、連絡です。」

橋本 力(昭30)

現役諸君の年齢は、ちょうど私の孫
に相当します。孫から質問された
大学入試問題(化学は私が生徒に授
業していた科目)が解けなくなりました。
水泳、凌泳を含め、すべてが私から
遠くなり、さびしい思いしております。

松田 司朗(昭32)

昨日は胃腸のペグ交換で入院中
申すわけなく欠席させていただきました。

高橋 靖周(昭33)

今年も「月見の宴」にお集りいただき、誠に
ありがとうございます。
昨年暮奇王遊記の中で、菊池の方は水泳部に
所属して。
これ、水泳は毎月10kmのペースで練習しています。
お陰で花見も。
「盛会をお祈りいたします。」 草々

岡見 晴児(昭33)

腰痛に悩まされていまして、
申す3~4日、お集りに参加できず、
リハビリを兼ねて

石本 茂樹(昭33)

小生、歩向が風向きと向き、不甲斐なく
行事には出席出来ませんので、今在
案内を頂かずに、今に比下二一
不登、しす。

林 莊八郎(昭38)

シーズン中は毎週のように対抗戦や競技会の
戦績に連絡していただきありがとうございます。泳
技講習の活動は思っています。卒業後にも年々5杯が
おかげで水泳部は親近感の多い水部になります。
大園南のOB諸氏の多数応援のおかげです。
お礼の言葉と敬意を表します。(お礼状に)
今年もこのような形が長く続きますように。
健康長生を。月見の宴には足跡が
盛会と祈ります。

滝沢 章三(昭39)

この3月、杉並区へ転居しました。
すぐな丸山卓也さんのすぐ近く
で、井の頭線沿いの丸山さんの
自動車工場の横とよく通ります。
その度に丸山さんの面影が懐
をよめます。

安茂 弘(昭39)

今年もレインボークップマスタース(浴衣屋)
とかとなり欠席します。
週5日位、元気に泳いでいますか
記念金は年々お立て頂きました。
ご盛会をお祈ります。

堤 莊祐(昭39)

浴衣祭の準備が日ごと進んでいます。
これからの活動は多く地域のボランティア
活動、家族単位、大和レジャー(フットマ
ー)etcを牽引しています。
ご盛会をお祈ります。
お節の挨拶方には引き続きお礼状を、

武政 英幸(昭39)

相互尖がらすの生活リズムです。
プール通い(時々マスタース大会
出席、月2~3回水泳指導の
お手伝いを含む)、町の高齢者
体操教室(ホー4)と週3回
参加、週1~2回の麻雀などです。

鈴木 正弥(昭39)

丸山と太極拳と体を動かして
いる。元気にやっています。
最近、愛犬と散歩して15分ほど
歩数が増えたり減ったりしました。
新日役員の皆様、御尽力で
浴衣祭が上手に運営されています。
とても嬉しく思っています。

丸山 晃也(昭40)

長谷川新会長様。
(若いメンバーが成長してか)
月見の宴の後、帰り行く者達が
あー、と宴会したと
おっしゃる会になりそうです。

前田 和秀(昭40)

同様に72歳を迎えますが、仕事、酒、
水泳、ゴルフ、旅行...とまだ現役ですが、
目覚めが鈍りか浸りか入るのを実感して、
早い限りです。
年相応に頑張ります。

手嶋 忠之(昭41)

現役の野球。指路のりから
組で。母見の喜の月(9月28日)
は、インフォーマズ不大会。南位
までいって、文洋のこぼ
頂です。

中畑 勝明(昭41)

今夏の猛暑に比何と体調崩す過ぎた
夏は息子一家と同居が殆ど天降の
静か暮し。夏は、時之経連水カ
で泳いでいます。
月見の宴の盛会と現役諸君の活躍を
お祈りします。

真喜志 好一(昭41)

佐敷定雄君から春に沖繩に
お見えに2泊3日お話ししました。
年金暮らしの皆々、65才以上は
本工一沖繩向か片道12,000円
です。どうとあきらめ下す。
現役の皆々、タイにはお
どういって。カンパウ下す。

宮部 高博(昭42)

元気が著しあります。時間か余
てい方、漢字や英語の勉強(?)
と呆け防止のついでに行っています。
車路で特別出席出来ません。
ご出席の皆様は宜しくお伝え
下さい。ご盛会をお祈り致します。

井上 与志男(昭45)

沖繩の米穀公社退職。3月付で川口から
祝賀。7月付に現任の会社に就職し、通5年
です。休日の平日に限り、工場の各
出席。毎日初めの1日と訪問の行事
及び、日本人の夜、お昼、お茶の発見に
到致。皆々、元気に遊んでいます。
ご出席の皆様は宜しくお伝え下さい。

玉置 明(昭45)

今回、欠席で申訳ありません。
今年は総会でも多くの方々に目
にかかることが出来、大変良かったです。
今週一回位は泳いでいます。

得丸 哲士(昭46)

来初春まで長期出張で日本不在
が、多く、浸泳会のお手伝いが充分
に出来ず、申し訳ありません。
来年の初夏以降は従来通りの
お手伝いをします。よろしく。

佐敷 定雄(昭49)

今年も一度も六甲台に行きませんでした。
現役諸君のレスも見事な出来事
でした。競泳& Poloの両方は我が時代の
代は十分にやっておりました。神楽
水泳部の競泳口と水球の部は必修
科目です。この科目は必ずしも全部し
て下さい。出席の皆様は宜しく！
全選手は皆々、
キーンと頑張ります。

小笠原 陽子(昭50)

いつもお世話になります。
ありがとうございます。前回の記念を川車さんと
福井さんの子で読んでいます。
どこかこのゴールがある
まで、お会いしたいと思います。

木下 修一(昭53)

人生レース、皆に大きく水をあけられ
てしまいました。永志違反
することなく、最後のゴールまで
全力を尽くすつもりです。

酒井 正人(昭53)

眼の手術、次女の結婚式でハワイに
行っています。仕事ですが、1月から来
年2月までの4か月間、JICAシニアボラン
ティアでシアンマーに行きます。2016年の
パラリンピック出場を目指すナショナルチーム
の育成で水泳指導に従事します。東京
オリンピックパラリンピックも決まりました。
日本のナショナルチームの育成にも力が入ります。

桑本 万里(昭55)

御無沙汰しております。
体育館の講座は後輩にゆずり、たすけに入る
介護予防やウェルキングの事業やイベントの仕事
として、お世話です。お孫さんの誕生は嬉しい
です。お孫さんが、もう一歩、東国大学に行きたい
か、お孫さんに聞いています。
酒井正人を輩のやっばいフレンドシップも
時分、お孫さんに話してあげたい。つなぐ力を
大事にしています。またお会いできる日を
楽しみにしています。

土井 祐二(昭55)

お世話になります。お返事が遅いですが
週一ぐらいは泳ぐよう努力する
つもりです。皆様のご声援
お祈り申し上げます。

慈幸 弘樹(昭55)

当日は、仕事のため欠席させて
頂きます。今年は腰痛に
苦しめられ、なかなか泳ぐ
時間かどれません。もうすぐ
60、無理のないように
かんばつたいと思っております。
整会を祈ります。皆様におおき
お会いいたします。

山本 隆(昭56)

神戸市外国語大学に着任して
2年目になります。
水泳の方面、実業団大会に
神戸信託所チームの一員として
出場するかと、細々と続けて
います。

上田 剛弘(昭56)

五十肩の辛い日常生活に不自由を感じ、年
にわたりました。その反面、仕事は又ハートで
勤怠部署の代わりに、健康管理に時間を
割ける余裕ができました。
来年にはマスターズに出場できるかと期待
と不安が交互に頭をよぎります。
無理をせずお大事にしてください。

藤田 弥門(昭57)

1/22-26にお客様向けイベントのサンフランシスコ開催がメインで、28日帰国日に参ります。残念ですが、今回は欠席させていただきます。

ちなみに、22:30に羽田着の予定で、金曜日の朝の出発の電話を貰うに間に合えば、それ以降にお会いします。(笑)

嶋田 陽子(昭57)

ご盛会をお祈りしています。

金 一波(昭58)

今月の最終日までにレースに参加したいと語り、来年は最終日の午後までに参加できる様がんばります！今シーズンもがんばりたい！

谷水 利行(昭59)

欠席ばかりで申し訳ありません。元気にしております。12月に長山君、山野君、久保田君と那覇でマラソンに出場します。

山野 和則(昭59)

今年もマラソン短水路大会は25/100/200m平泳ぎで優勝、50m平泳ぎで準優勝でした。

最近は大マラソンに重点を置いているため4-5月のマラソンの準備がなかなか大変です。

今年もマラソンを2年ぶりにも大阪にも、とにかく毎年参加しています。

皆様にもっとお会いできることを楽しみにしています。

浦野 敏明(昭60)

今年の日本実業団は尾崎でしたので、久々に「戻ってきた」と言うのが嬉しかったです。2001年7-1001年に出場。もう丸「一般」で頑張ろうと思います。

現役の水球チームの部員不足と聞き、心配しています。協力したいと思っています。神大だけでなく、水球界全体の共通した問題だと思います。

甲野 賢(昭63)

諸先輩方、お苦勞様、現役の皆様の活躍を楽しみにしております。

徳永 守(昭63)

大阪には月3回くらい行っています。神戸には年数回しか帰っていません。

今回は出席できません。

「水球チームの復活」

に期待しています。

継続は力なり。

格谷 隆(平3)

今年も、渡球会がマスターズに参加して、水球を再開します。

7-2の数年、日本実業団大会に参加し、水球を再開しています。

現役の皆様の活躍を

お祈り致しております。

宮崎 仁志(平10)

中々応援に行けませんが、

競泳、水球などに力を合せて頑張ってください。

井村 大智(平11)

金沢に引越れた。
遠くから現役の皆さん
ご活躍を期待しています。

土井 祥宏(平11)

学生の4年間、
一所懸命
頑張ってきた。

石井 依子(平12)

タイ・バンコクに在住のため
スルーいたします。

(母代筆)

お、西和田 靖(平17)

毎度参加できず申し訳ありません。
栃木で働きつつ、会社の仲間と
たまに泳いでいます。最近
根(2オ)もフルデビューしました。
今後が楽しみです。

加藤 亮二(平20)

日々練習にはげんで下さい。

芝井 隆(平21)

いつでも心のコンパスを信じて！
信じてコンパスがユアハート！

土方 了輝(平21)

家族ができて足が遠のいて
しまってますが、心援する気持ち
は変わりません。

1部昇格！インカ入賞！！

渡邊 祥子(平24)

今年も月見のタイミングで"仕事の
ため、顔が赤せずすみません。
東京で元気にやっております。
来シーズンは現役の皆さん
頑張ってください！

真志田 仁(平25)

夏の間、練習へ殆んど行かず。
申し訳ありませんでした。

色々し行けるよう嬉しく。

真志田 仁

不明

関西に行く機会があるから

伺ったことある。ごめんなさい。

ごめんなさい。

がんばって下さい。

【卒部の辞】

平川 翔 海・Bk・元主将

大成丸に乗っています。今日は卒部の辞の締切日です。おかしい、年末に書き始めたのに。

さて、本題に入りましょう。この4年間で僕は大きく成長し、変わることができました。いわゆる Change The World です。

まず始めに、同回生どもよ、本当にありがとう。お前らがいたからこそこの今シーズンだったと思います。自慢の同期です。それぞれが適材適所で良い仕事をしてくれて、口下手で不器用な僕やたかひこが苦手なところをよく助けられました。同時に自分の無力さも思い知りました。後輩たちにこれだけは見習ってほしいところがあります。4年間苦楽を共にするわけだから、支えあって、同じ方向を向いてがんばってほしいってこと、仲間の最後のレースは互いに見届けてほしいということです。

そんな適材適所のメンバーの中、僕は主将という大役を仰せつかりました。まずは主将のあるべき姿とはなんぞや？自分に何ができるのか？と、自問しました。前述の通り僕は口下手なので行動で示す他ありません。チームメイトの前では絶対に弱さを見せないこと、努力は語らないこと、練習態度、競技面、その他私生活でもチームメイトの模範になる行動をとるということを決めていました。最前線に立って部員を導くことが主将の仕事だと思います。当初



は入部を決っていた僕がこんなことを考えていたなんて誰が想像していたでしょうか。だからこそ、僕を水泳部に引き込んで、変えてくれた先輩方に大変感謝しています。往年の先輩方の部活にかける姿から得たものがずっと僕の中であり続けて、自分もこんな風になりたい、そして越えてやりたいと思っていました。今度は自分がその誇りと責任を伝えていく側です。後輩たちの中に、また水泳部の歴史の中に何か残すことができたら4年間やってきた甲斐があったということです。だからこそ、中途半端な気持ちで部活にいたり、しょうもない理由でやめたり、仲間を大切にしない奴は許しません。後輩たちには大学を背負って水泳部で

戦う誇りと責任をもって頑張ってもらいたいです。

最後に、監督、先生方、凌泳会の皆様、チームメイトの先輩方、同回生ども、後輩ども、皆様のおかげで頑張ることができました。この4年間の経験と出会った仲間は一生の宝です。水泳部は心の故郷です。水泳部に入って、水

泳続けて本当によかったです。ありがとうございました。大学院に進学していますので、まだその辺にいます。一緒にがんばってきた後輩たちまでではできる限り見届けたいと思っていますので今後ともよろしく願いいたします。これを以て卒部の辞といたします。

矢野 尊彦 工・Fr・元競泳主任

神大に合格したことを地元のスイミングの先輩であるOBの了輝さんに連絡をしたことから始まり、入学前の4月1日から神大水泳部の練習に参加しました。思い返してみるとあっという間の4年間でした。そしてこの4年間は水泳中心の生活だったなと思いつつながら卒部の辞を書いています。

神大水泳部は、これまで経験してきた環境とは全く違うものでした。水泳に関する考え方、練習の取り組み方が大きく変わりました。そして試合で大学の名前を背負って泳ぐこと、応援、リレーなどの「チームで戦う」ことも初めてでした。僕たちは入部した時から先輩方に「いいときに入部した」とよく言われました。神大水泳部が強くなっていく4年間を過ごせて、本当にいいときに入部したと思います。主任を務めた最後の1年は大変なこともたくさんありましたが、熱心に指導して下さった金監督や本間先生、OBの先輩方、支えてくれた同回生・後輩たちのおかげで努め上げることができました。本当にありがとうございました。



いろいろ思い出はありますが、4年間出場してきたリレーを振り返ってみようと思います。

1回生

夏季公認・天理チャレンジで800フリーリレーのインカレ切れずに悔しい思いをしたこと、400フリーリレーでインカレを経験させてもらい自分の力の無さを実感したこと、この2つのこと

が僕を成長させてくれました。

2 回生

念願だった 8 継のインカレを切れた夏季公認、前年の悔しさを晴らすことができたことの喜びと周りの方々も喜んでくれた姿を覚えています。メドレーリレーと 4 継で表彰台に乗ることができた関西学生、メドレーリレーでは初めての 4 泳として足を震わせながら引き継ぎました(笑)

3 回生

2年連続の 8 継のインカレを切れた夏季公認、大会記録を更新できた関西国公立など、過去最高の結果を残すことが来ました。

4 回生

夏季公認で切れなかった 8 継のインカレを切れた天理チャレンジ。1 回生の時のリベンジができたこと、そして 8 継のバトンを繋げて本当に良かったです。そしてこの 1 年はこれまでどれだけ先輩方を頼りにしていたかがわかったと同時に、改めて偉大さを感じました。「後は

頼みます」なんて無責任なことを言ってすみませんでした(笑)

JO、全中、インハイの出場経験のない僕が 4 年間毎年リレーでインカレ出場や全国公の決勝進出できたのは他のメンバーや応援があったからです。本当にありがとうございました。リレーについてばかり書いてしまいました。とにかくリレーは楽しいってことです！

僕は圧倒的な記録を残すことはできませんでした。それは自分の中で限界を決めてしまっていたからかもしれません。そのことに気づいたのは最後のインカレ前でした。こんな気持ちで前から取り組んでいたらたとえ達成できなくても違った結果が出たのかなと後悔しています。なので、現役の皆には高い目標を持って、諦めずに頑張ってもらいたいです。

最後になりましたが、いつも応援してくださり支援してくださった凌泳会の皆様、ありがとうございました。

吉竹 望 海・Br・元主務

いよいよ凌泳誌に卒部の辞を書くことが来たのかと、感慨に耽っている次第です。そしてまさか船の上で(乗船実習中)、この文章を書くことになるとは思いませんでした。

さて、この大学 4 年間の水泳部生活を振り返るにあたり、すべてを一文字でまとめるとするならば、私は即答で「縁」と答えるでしょう。

・入部を決意したのは中学時代の水泳部の

先輩に出会ったから・競泳だけでなく水球の OBOG の方々にも良くして頂いているのは、1 回生の時に水球の試合に出ていたから・副務(後の主務)になったのは、同回生の中で顔が 1 番主務っぽいから・主務として凌泳会 90 周年記念式典を無事にやり遂げることができたのは先輩のフォローがあったから・記録が伸び悩んでいた中、4 回生で大ベストを出せたのは



周りが支えてくれたから。

以上で全てではなく、本当に挙げだすときりが無いぐらいです。この4年間、常に「縁」があって素晴らしい環境で活動させてもらっていたことに間違いはありません。

特に主務として部活に関わっていた時期は、群を抜いて「縁」を強く感じた時期でした。以前、ある先輩に「人前ではっきり喋れるようになったね」という言葉を頂きました。本当にその通りで、昔から不器用、人見知り、あがり症の3点セットだった私が、はっきりと物事を言えるようになったのは、主務として大勢のOB・OGの方々とお話させて頂く機会、また様々な面で水泳部の代表として前に立つ機会があったからだと確信しています。

また、忘れてはいけないのが同回生の存在。今の同回生が同回生でなければ、ずっと部活を続けていくことができなかつたと思います。これもやはり「縁」なのでしょう。京都の僻地から

やって来たド田舎少年、責任感強くなにもかも1人でやろうとするマネージャー、つくづく運がない学連の彼、いつ家に行ってもゴミ屋敷の彼、セントラル朝練で眼が開いていない彼女、格闘家のような体のチビ、個人の色がそれぞれ濃すぎる面々でした。しかし、何の言葉も交わさなくても全員が適材適所で自分の役割を理解していたと思います。私に至っては、競技レベルとしては平凡だったし、チームを代表して引っ張っていくタイプでもなかったのに、自然と「縁」を自分で手繰り寄せながら、主務として水泳部を支える役割になっていったのだと感じています。

ここまで書いて、改めて自分の4年間の生活が「縁」というたったの一文字で表されることが分かります。でもそれが今の自分を創っていると思うと、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。この「縁」が1つでも欠けていたなら、この「今」はないのだから。

可愛い後輩達へ、本当にしょうもない事しか君たちに教えてやれなかったけれど、君たちからもらった思いや、考え、一緒に過ごした時間は一生の宝として自分の中で大切に保存しておきます。良い「縁」でした。ありがとう。

最後になりましたが、今まで色んな面から支えてくださった金監督・柳田先生・本間先生、度重なる手厚い激励をくださったOB・OGの皆様方、水泳部競泳水球面みんな、全員にお礼を申し上げ卒部の辞の締めとさせていただきます。ありがとうございました。

山本 望 理・IM・元会計

とうとう卒部の辞を書く番がやってきました。入部してから、こうして卒部の辞を書くまでの4年間というのは本当にあっという間でした。ここで僕の水泳部での4年間を少し振り返ってみます。4年間を通して戦績としては全く目立った結果を残すことはできなかった僕ですが、水泳部の一員としてとても充実した楽しい日々を過ごしてきたと思います。僕が1回生の入部してすぐのとき、このチームのレベルについていけるのだろうか、場違いだったのではないだろうかと不安になったこともありましたが、先輩方が面倒を見てくださったので、そういう不安もすぐに解消されていきました。そして、まだ水泳部のことも大学の試合のこともよくわからないまま夏のシーズンが過ぎていきました。熱い思いを持って戦っている先輩方や1回生でありながらも活躍する同回生達を見て、自分も決勝に残りたい、全国公に出たい、と強く思ったことを今でも覚えています。2回生のときは、目標にしていた全国公の制限を夏季公認で切れず、勝手ながらに石川学生へ行きました。このときはたくさんの人に励まして勇気づけていただきました。チームに対して何ら貢献できていない僕にもよくして下さるチームのみなさんの温かさを改めて実感する機会になりました。同時に、自分もチームに対し自分のできる役目を果たしていこうと思った年でした。3回生では、個人的にはあまり記録が伸びず苦しんだ年でした。また、タカやヒラシヨウが



幹部になり、チームを運営するなかでそれをサポートできず、すみませんでした。そして4回生。3回生から続いた不調から抜け出し、大きくタイムを伸ばすことができました。自分の中で一つの目標としていた決勝に出るという経験もできた年でした(本当はもっと早く達成できれば良かったのですが…)。この年は今まで以上に、練習することや、練習でみんなと会うこと、試合で泳ぐことを楽しんだ年だったように思います。

こうして自分の水泳部生活を振り返っていると、僕はいつも人に助けられていたように思います。4年間いつも一緒にいた同回生のみんなには特に支えてもらっていました。同回生のみんな、本当にありがとう。また本間先生、柳田先生、お忙しい中、試合や練習に来て下さり、ご指導して下さりありがとうございました。

そして直接お世話になりました先輩方をはじめとする OB・OG の皆さま、さまざまな機会にご支援していただきありがとうございます。

最後に、後輩のみんなへ。前にも伝えたいと思いますが、とにかく部活を楽しんでください！4年間は本当にあっという間です。時には、思うような結果が出せずに苦しんだり、練習がきつ

かったりするかもしれませんが、そういう時こそ前向きな気持ちや楽しむということを忘れないでほしいです。みんなが前向きな気持ちを持っていると、その人もそのチームも強くなると思います。みんなのこれからの活躍に期待しています。

松田 拓也 発・IM・元学連

毎年、凌泳が手元に届くたびに、先輩方の卒部の辞を読んで自分の番が来たとき何を書くのだろうと考えていました。そして、今回いざ自分の番が回ってきて机に向かった今、何も浮かんでいません…難しいものです。改めて凌泳を読みかえしていると様々な記憶がよみがえってきました。少し振り返ってみようと思います。

一応水泳やっていて好きだったし、生活にメリハリが欲しいと思い水泳部に入部しました。入部直後、レベルの高さを痛感させられました。先輩方も同期ももう速い速い。中でもまだ若干実力の近い方だったぼくじょうと「どうするよ…これ」という状態でした。毎日、練習についていくのが必死で、初心者コースを作っていた始末。なんとか初心者コースを脱出して、やまちゃんを加えて、チームプログレスの結成。この日から三人で泣かし合いの日々が始まりました。三人ともが練習が苦しくて泣きそうになり、りんりんさんに怒られて泣きそうになり、残り



の二人に負けて泣きました。と僕は思っています。今でもあの日々を鮮明に覚えています。そして、一回生であのような経験をしたからこそしんどくても最後まで続けることができたのだと今になって思います。やがて、僕以外の二人が実力を伸ばしていき、取り残されていく

自分。このことを認めるのが嫌で二人と同じ種目から逃げようとした自分。そんな自分が嫌になった時期もありました。でも、自分には一緒に頑張ってくれる同期とそんな自分を叱ってくれる先輩がいて、なんとか続けることができました。こう振り返ってみると情けないことに4年間落ち込んで泣いてばかりです。そのたびに周りに支えられていました。今思うととても恵まれていたなと思います。このような環境に身を置けたことは本当に自分にとって財産です。大学での水泳生活を通して様々な人たちと出会いました。そのすべての人たちに感謝です。本当に熱心に指導をしてくださった柳田先生、本間先生。部だけでなく学連でもお世話になった金監督。様々な面から見守り、支えてくださった凌泳会の皆様。そして、常に自分たちを導き、支え、時に厳しく指導して下さった先輩方。すべての方たちに感謝を致します。本当にありがとうございました。

後輩のみんなは最後まで自分たちの代についてきてくれました。みんなに自分たちがど

ううつっていたのかはわかりませんが一緒に熱心に練習に取り組んだり、笑いあったりといった刺激をもらいました。本当にありがとう。これからはOBという立場から少しでもお役に立てたらと思います。

同期のみんなには言い表せないほどの感謝でいっぱいです。ひらしょうがまっすぐ前を見ていたから道を見失わなかった。たかひこが熱心に指導してくれたから速く強くなった。ぼくじょうが全体を冷静に見てくれたから道を間違えなかった。やまちゃんがいつも隣にいてくれたから折れなかった。きよえちゃんが繋いでくれたから全員が足並みをそろえられた。あずさが献身的に支えてくれたから全力で取り組めた。変な表現ですがこう思っています。恥ずかしいのでこの場をお借りしてお礼申し上げます。本当にありがとう。年に一回は集まりましょう。

最後に皆様のおかげで最高の4年間になりました。本当にありがとうございました。

佐藤 文 医・Br

私がこの体育会水泳部に出会えたのは、同回生のある2人のおかげです。その2人に出会うまで、また水泳を頑張ることになるとは思ってもみませんでした。途中入部のため、水泳部にいたのは2年と半年と短く、振り返ってみてもあっという間です。けれども、この2年半、

入部当初の私が思っていた以上にハードな日々でした。勉強、実習、そして部活。今思えば、どれももっと頑張れたのかもしれませんが、卒部するまで常にいっぱいいっぱいだった気がします。



今の水泳部には、特に女子部員には部活以外のこともすごく頑張っている人がたくさんいます。余裕が無くなって、イライラしたり、焦ったり、全てのことが中途半端になって、まわりと自分を比べて落ち込んでしまうこと、ありませんか？私にはありました。何回も何回も悩んで、1つ自分の中で出した答えがあります。あまり先輩らしいことをできなかった私から、みんなにその答えをここで伝えようと思います。それは「自分で決めたことに後から文句を言わない」ことです。勉強の大変な学部に入ったのも、大変なのは分かっていた部活に入部したことも、全て私が決めたこと。それなのに、みんなはもっと練習できていいなあ、とか、もっと勉強する時間があっていいなあ、とか思うことはやめようと思ったんです。他の人と比べて落ち込んだり、羨んだりしても自分の環境は変わらないし、何1つ成長しないなあと思いました。そうしたら、目の前のこと1つ1つに集中できるようになりました。

このことは部員みんなに当てはまるんじゃないかなと思います。自分の調子が悪いときに

良い人を妬んだり、人と比べたりしていませんか？タイムが伸びないとき、あまり練習が出来ていないとき、自分に余裕がないとき、人と比べて、言い訳を探してしまうかもしれないけれど、考えてみれば、自分で決めたからこの水泳部にいるはず。自分で決めたこと、選んだことに文句を言わず、悩んで頑張っていくことで、すごく強くなれます。がむしゃらに頑張っている姿ってすごくカッコいいし、すごく刺激的だから。

伝えたいことがうまく伝わったらいいな…

この水泳部での時間は、私にとってとても大事な時間でした。医学科という特殊でとても狭い世界にいた私には本当に大切な場所でした。水泳部の活動を支えてくださり、応援してくださっているOB・OGの皆様、ありがとうございました。そして、部員のことをとても考えてくださり、一生の宝物になるであろう素敵な半ズボンをごくださった金監督、あまり練習に行けない私にもアドバイスをくださり、Swim Camp をしてくださった本間先生、法医学教室の話をしてくださった柳田先生、本当にありがとうございました。水泳部に会わせてくれ、卒部してからも連絡をくれた同回生、中途半端な時期に入部し、同回生が卒部しても居残ってしまった私を暖かく迎えてくれた後輩たち、ありがとう！みんなのことが大好きです。

これから一生懸命勉強して、みなさんに頼ってもらえるようなお医者さんになります！

中村 粹恵 農・Br・元女子主将

冬の朝練ではいつも、集合時間の1,2分前に小走りで駆けつけていましたが、卒部の辞も同じ様な状況に陥っているなあと思いながら書いています。引退まで続けることができ、卒部の辞を書くことができ今改めてほっとしています。

卒部の辞を書くにあたり、これまでの先輩方の卒部の辞を読みました。皆さん水泳への情熱と部活への思い入れが伝わってきて「これまでの先輩方に比べ情熱も思い入れも負けている気がする、私こんな風には書けない」と暗い気持ちになりかけました。しかしふと思い返してみると、部活をやっていたときもいつもこのような思いと葛藤していました。

私は1回生の秋に少し遅れて入部しましたが入ってみて、同回生・先輩方の多くが成績も大事だけど、本当に水泳が好きなんだなあと感じました。そんな環境の中でやれることに幸せも感じましたが、一方で中・高と水泳部ではなかった私が皆と同じ様にそこまでの情熱や思い入れを持ってできているのだろうか、と考えることもありました。そう思うとこんな気持ちでどう部の役に立てるんだろうと考えることもありました。しかし、2回生になり、たくさんの後輩が入ってきたことで少し心境に変化がありました。部員が増えた分、色々な環境・考え方の子がいて私の立場でもアドバイスしたり助けになれるのではないかなと思えるようになったからです。自分なりに部にできること



を探して、自分なりに行動すればいいんだ!と思えるようになって人と必要以上に自分を比べなくなりました。なんて言ってみましたがああ、そんなポジティブがその後2年間続くわけもなく、やっぱり周り自分を比べてしまい至らなさに落ち込むこともありました。ポジティブとネガティブの繰り返しでした。そして今、先輩方の卒部の辞を見て、まだ人と比べてしまう癖は直っていないんだなあと痛感させられました。しかし、それでも自分なりに言いたいことを書こうと思えたのは、4年間水泳部でやってきて成長できた部分ではないかと思います。

恐ろしく前置きが長くなりましたが(前置きだったんです。)引退までやってこられたのはこれまで私に関わってくださった方々のお陰だ

と思っています。感謝してもまだまだ足りない
と思いますが、少しでも伝えればと思います。

まず同回生。引退まで一緒にやってきたこと
でいいところも悪いところも見てきましたが、そ
れを踏まえてもやはりこのメンバーでやれてよ
かったと思います。1,2 回生の時はただの「水
泳大好き人間」だと思っていたタカヤひらしょう
が 4 回生では部のためにたくさん悩んでいた
姿を見て自分もやめられないなと思いました。
入部が遅く、競技面もぼっとしませんでした
がちゃんと仲間として認めてくれているという安
心感がありました。だから甘えていた部分も多
くあったと思いますが、許してください。(笑)

次に後輩のみんな。分類不可能なほどたくさ
んの個性を持つ後輩がいたからこそ、私も自
分らしくやろうと思えました。(笑)自分が人とは
違う環境や考えの中でやることに関して悩むこ
ともあるかも知れませんが、そういう人が近くに
いて頑張っている姿を見るだけで、頑張れる

人もいると思います。だから自信を持ってたく
さん悩みながら部活を続けてほしいと思いま
す。

また一緒に練習をしてきた先輩方、OB・OG
の皆さんにも本当に感謝しています。いつも
プールの端っこで泳いでいたのにちゃんと見
てくださっていたり、記録を気にしてくださっ
ていて本当にうれしかったです。一緒に練習す
ることのなかった先輩方にも試合や飲み会で
は大変よくしていただきましたし、色々なところ
へ連れて行っていただきました。本当に人に
恵まれていたなと感じます。

最後になりましたが柳田先生、本間先生、
金監督、他大学の皆様をはじめこれまで関わ
ってくださった多くの方々に感謝しています。
ありがとうございました。山と海ばかりの里へ舞
い戻り、皆さんとは少し離れてしましますが、こ
れからもよろしくお願いします。



修復中の姫路城(2013年12月撮影)

加藤 あずさ 国文・元競泳マネ

4年間競泳のマネージャーをさせて頂きました、加藤あずさです。

卒部の辞を書くにあたり、部活での出来事を思い出して胸がいっぱいになりました。マネージャーとして、一部員として精一杯やり遂げることができたのは、先生方、先輩方、同期の皆さん、後輩のみんなの支えがあったからだと思います。この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました。

考えてみれば、あっという間の4年でした。しかし、非常に密度の濃い4年でした。この4年間を通して、水泳に対して本気で向き合うことができ、部員と向き合うことができ、そして自分自身とも向き合うことができました。

1年生の時。水泳は続けないつもりだった私に、なんとなく行った水泳部の新歓で、その雰囲気の良いさに惹かれ気がつけば入部していました。先輩方は本当に優しく、ユニークで、毎日部活に行くのが楽しくて仕方無かったのを覚えています。

2年生になって後輩ができ、部員として、マネージャーとして、自分がやらなければならないこととは何か、考えるようになりました。

3年生は不安との葛藤の日々でした。選手がマネージャーに対して求めていることがわからなくなり、自分が一部員として何をすればいいのかわからなくなりました。1ヶ月間マネージャーをやめ、選手として過ごしたのも、関西国公立で女子の点数を少しでも増やし、全国公



への切符をつかむ手助けをしたかっただけでなく、女子選手と一緒に戦うことで、選手側の気持ちを知り、選手との距離をより縮めたかっただけからです。

4年生は最高学年としてチームを引っ張る側になりました。3年生のときの選手経験を活かして、4年目にしてはじめて「私らしい」サポートができたのではないかなと思っています。

こうして4年間を振り返ると、まわりの人間に支えられてばかりだったと改めて思います。

柳田先生はお忙しい中でも、試合にいらして下さいました。部員にも一人ひとり声をかけて下さっていて、私としてもいつも励みになっていました。本間先生は、毎日のように私達の練習を見て下さったり、アドバイスをして下さいました。合宿でもサポートをして下さいました。マネ

ージャーである私にも、選手にどうアドバイスすればいいのか教えて下さったり、また勉強会を開いて下さったりと、本当によくして下さいました。

先生方だけではなく、先輩方にも感謝の気持ちでいっぱいです。

試合に観に来て下さったり、練習で声をかけて下さったりと、先輩方の応援は私達現役にとって大きな励みとなっていました。私個人としても、凌泳メーリスでの試合の結果報告に対してアドバイスを下さったり、「頑張っているね」と声をかけて下さったり、皆さんの存在はいつでも私の支えになっていました。

そして何より、マネージャーの先輩方には本当にお世話になりました。

沙季子さんは、私が入部した時には既に卒業されていましたが、練習や試合にいらしてお話して下さい、ほとんど面識のない私にも良くして下さいました。マネージャーではありませんが、私と入れ違いに卒業された晋さんは、4年間面倒を見て下さいました。マッサージの仕方、選手との関わり方や泳ぎのアドバイスの仕方など、本当に沢山のことを教えて下さいました。

入部時4年生だった菜緒さんは、選手からの信頼が厚く、優しく、いつも笑顔で、憧れのマネージャーでした。引退されてからも気にかけて下さって、菜緒さんからのメールはいつでも辛いときの励みになっていました。

かなえさんとりんりんさん(林先輩)には、感謝してもしきれないほどお世話になりました。

毎日休まず部活に来られて、仕事も完璧にこなすかなえさんと、面倒見が良く、コーチみたいに水泳の指導をするりんりんさんは、タイプこそ違うものの私にとってはマネージャーの理想像でした。迷惑ばかりかけてしまいましたが、辛い時に心の支えになったのはお二方の存在だったと思います。

先輩方が引退し、最高学年になって、穴を埋めなければと焦っていました。自分なりにいろいろ試行錯誤しました。そんな時、菜緒さんが「自分らしさを活かした、その人らしいマネージャーになってね」と仰っていたことをふと思い出しました。誰かの真似をするのではなく、自分らしさを忘れずにサポートすることが大切なのだと、4年生になってはじめて気がついたのです。

同期の存在のありがたさに気づけたのもこの頃でした。こんな世話の焼けるマネージャーを4年間受け入れてくれて有り難う。辛いときには話を聞いてくれて有り難う。みんなのおかげで楽しく部活をすることができました。

私は水泳が好きです。サポートをするのも好きです。でもそれ以上に、部員一人ひとりのことが大切でした。仲間を応援してあげたい一心で、自分のできることは体を張って何でもやりたいと思いました。選手になるべく負担をかけず、練習やレースに集中できる環境をつくりたいと思ってきました。実際にそれができたのかはわかりません。しかし、部活に対する熱意だけは忘れずに取り組んできたからこそ、満ち足りた気持ちで引退することができたのだと思

います。

最後に、後輩の皆さんへ。私が4年間部活をしてきて感じたことを、3つだけお伝えします。

・仲間を大切にしてください。

(お互いに切磋琢磨してください。感謝の気持ちを伝えてください。弱音を吐いたり、愚痴を言うことも大切。ぶつかることもすごく大切。)

・水泳部の一員だと自覚してください。

(選手もマネージャーも同じ水泳部の一員です。「主任」「主将」「主務」といった役職名がつか

いていなくても、それぞれの「役割」を大切にしてください。一人ひとり、大切な役割を持っていると思います。)

・自分らしさを忘れないで下さい。

(あなたらしさを活かした選手、マネージャーになって下さいね。悪い所や癖は簡単に治るものじゃないけど、良い所をのばせばそれは誰にも負けない武器になると思います。)

長くなりましたが、先生方、先輩方、同期、後輩の皆さん、ありがとうございました。

平成26年(2014年)卒業生の時代

平成22年	4月	入学	当時の首相:鳩山由紀夫 → 6月 菅 直人
	6月	FIFA ワールドカップ	南アフリカ大会で日本がベスト16
	12月	鈴木章・根岸英一の2名がノーベル化学賞を受賞	
平成23年	3月	東日本大震災	九州新幹線開業
	7月	FIFA 女子ワールドカップ	でなでしこジャパンが優勝
	8月	新総理が野田佳彦に交替	
平成24年	5月	東京スカイツリー	開業
	7月	ロンドンオリンピック	開催 水泳に金メダルなし
	12月	山中伸弥がiPS細胞	でノーベル生理学・医学賞授賞
		第46回衆議院議員総選挙	で自民党が勝利 → 安倍晋三(自民党)が首相に
平成25年	7月	第23回参議院選挙	で自民党が大勝
	9月	2020年開催のオリンピック	が東京に決定
平成26年	2月	ソチ冬季オリンピック	開催
	3月	卒業	

現役部員紹介

青木 達矢(4 回生・体育会幹事長)専門:Fly

学部学科:
経営学部

出身高校:
大阪府立
高津高校

競泳/水球歴:
幼稚園から。

水泳部に
入った理由:
楽しそうだったから。

もし水泳部に入っ
てなかったら:
バイト潰け!

ライバル:船田凌佑!

目標とする人: 安福拓斗先輩

現在のバイト: 喫茶店

オススメのお菓子: アルフォート

行きつけのお店: 六甲道のミスド

夢中になっていること: 水泳

今後に向けてひとこと: 今年もよろしく。

自分らしい写真:



赤松 優輝 (4 回生・会計)専門:Fr

学部学科:
法学部法律学科
政治・国際コース

出身高校:
大阪私立
星光学院高校

競泳/水球歴:
6 年目

水泳部に入った
理由:

昔やっていた水泳をもう一度本気になってで
きるラストチャンスだと思ったため。

もし水泳部に入っ
てなかったら:
アーチェリー部に入部予定だった。

ライバル: 世界中のイケメン

目標とする人: タモリ、島左近

現在のバイト: グランフロント大阪の眼鏡屋

オススメのお菓子: 芋けんぴ

行きつけのお店: 梅田の白味噌ラーメン

夢中になっていること:

ジュディマリ引退後の YUKI、Perfume、そして
ナイジェリア人と行く甘い物ツアー

今後に向けてひとこと:

自分がラストシーズ
ンまで続けられている
ことに少し驚いて
います。皆と一緒に
悔いなく終わりたい
! OB・OG の皆
様、現役部員の皆さ
ん、よろしくお願
いします。



今瀬 将太 (4回生)専門:Br



学部学科: 経済学部

出身高校: 京都市立西京高校

競泳/水球歴: 約9年

水泳部に入った理由: ルフの導き。

もし水泳部に入っていなかったら:
たぶん膝を痛めなかった。

ライバル: 北野怜。他大学の人達。

目標とする人: 親父の戦績は超えたい。

現在のバイト: 今はやってない。今は。

オススメのお菓子: さやえんどう

行きつけのお店: ヤマダ電機の書籍コーナー

夢中になっていること:

サンデーはじめ色々な漫画を読むこと。

今後に向けてひとこと:

やっていて良かったと、胸を張れるラストを飾る!

自分らしい写真:



上田 信也 (4回生・元主務)専門:Fr



学部学科:

早稲田大学教育学部国語国文学科

出身高校:

熊本県立済々黉高校

芸歴: 22年

専門: ツッコミ、MC

芸人になった理由:

「将来はプロレスの記者かお笑いをやる」と思っていたから。

もし芸人になっていなかったら:

テレビ朝日アナウンサー(or フリーアナ)

ライバル: 今田耕司

目標とする人: テレビに出続けている人

現在のバイト: なし

オススメのお菓子: 甘いもの

行きつけのお店: こんびら茶屋

夢中になっていること: アメリカンフットボール

今後に向けてひとこと: 世界征服

自分らしい写真:



植原 興平 (4回生)専門:Fr

学部学科:
海事科学部
海事技術マネジメント
学科機関専攻

出身高校:
大阪私立
明星高校

競泳/水球歴:
4~5年

水泳部に入った理由:
雰囲気が一番良かったから。

もし水泳部に入っていなかったら:
貯金しているんな所に旅行している。

ライバル: みんな

目標とする人: みんな

現在のバイト: 個人経営の焼き肉屋さん

オススメのお菓子: 映画館のポップコーン

行きつけのお店: 自分のバイト先(笑)

夢中になっていること:
就活、スイーツ作り(最近やってないけど)

今後に向けてひとこと:
400Fr 頑張ります!

自分らしい
写真:



後藤 哲弥 (4回生・学連)専門:Br

学部学科:
発達科学部
人間環境学科

出身高校:
静岡県立
浜松西高校

競泳/水球歴:
6年

水泳部に入っ
た理由: 伸び
ると思ったから。

もし水泳部に入っていなかったら:
軟式テニス部。

ライバル: Brの人全員

目標とする人: 師匠(笑)(林祐樹先輩)

現在のバイト: 塾講師

オススメのお菓子: そのまんまレモン

行きつけのお店: 虎龍

夢中になっていること:
とりあえず就活ですね。

今後に向けてひとこと:
出したい結果をだせるよう精進します。

自分らしい写真:



後藤 元成 (4 回生)専門:Fly

学部学科:
理学部生物学科

出身高校:
大阪府立高津高校

競泳/水球歴:
約 9 年

水泳部に
入った理由:
偶然行った新歓で
入っても良いかなと
思ったから。

もし水泳部に入ってなかったら:
何もしていない。

ライバル: 色々。

目標とする人: 色々。

現在のバイト: なし。

オススメのお菓子: あまり食べない。

行きつけのお店: 特になし。

夢中になっていること: 水泳。

今後に向けてひとこと:
ラストシーズン頑張ります!

自分らしい写真:



森島 大詞 (4 回生・主将)専門:Fr

学部学科:
海事科学部
海事技術マネジメ
ント学科機関専攻

出身高校:
大阪私立
大阪桐蔭高校

競泳/水球歴:
9 年

水泳部に入った
理由:

友達(今はいませんが)に誘われたから。

もし水泳部に入ってなかったら:
リア充じゃなかった。

ライバル: 中路尋貴

目標とする人: 矢野尊彦先輩

現在のバイト: 休職中

オススメのお菓子:
LAWSON の「ロールケーキ」
Seven Eleven の「濃厚フロマージュ」
Family Mart の「バウムクーヘン」

行きつけのお店: 伝説のすた井、二郎系

夢中になっていること:
ダーツ、ボウリング

今後に向けてひとこと:
一日一日を大切に

自分らしい写真:



松田 美加 (4回生)専門:Fr,Fly

学部学科:
発達科学部
人間環境学科

出身高校:
兵庫私立
賢明女子学園高校

競泳/水球歴:
9年

水泳部に

入った理由:

水泳をやりたい気持ちはずっとあったが、中・高に部活がなかった。そのため、大学で水泳をやるのが長年の夢だった。

もし水泳部に入っていなかったら:

他の運動部に入っていたと思う。

ライバル: 諸岡舞

目標とする人: 井ノ本宙

現在のバイト: 個別塾講師

オススメのお菓子: じゃがりこ

行きつけのお店: Bleu Bleu

夢中になっていること: 天体観測

今後に向けてひとこと:

泣いても笑ってもラストシーズンなので、良い思い出をたくさん作って終われるように頑張ります。

自分らしい
写真:



諸岡 舞 (4回生・女子主将)専門:IM

学部学科:
発達科学部
人間形成学科

出身高校:
京都市立
塔南高校

競泳/水球歴:
約13年

水泳部に

入った理由:

なんとなく雰囲気良かったから。

もし水泳部に入っていなかったら:

旅をするサークルとか入ってみたいかった。

ライバル: マスター(松田美加)

目標とする人: お母さん

現在のバイト: 試食販売

オススメのお菓子: ハツ橋

行きつけのお店: 特になし

夢中になっていること: 相棒

今後に向けてひとこと: ラストシーズン頑張り



新見 卓也 (4回生・元水球主任)専門:水球

学部学科:
経営学部

出身高校:
広島私立
修道高校

競泳/水球歴:
9年

水泳部に入った
理由:
体型維持。

もし水泳部に入って
なかったら:
違うスポーツをやっている。

ライバル: いない。

目標とする人: 青柳勸

現在のバイト: 居酒屋

オススメのお菓子: かっぱえびせん

行きつけのお店: 松屋

夢中になっていること:
快眠方法を模索

今後に向けてひとこと:
有終の美を飾る。

自分らしい写真:



松田 龍介 (4回生)専門:水球キーパー



学部学科: 海事科学部
マリンエンジニアリング学科

出身高校: 兵庫私立報徳学園高校

競泳/水球歴: 4年目

水泳部に入った理由: 雰囲気。

もし水泳部に入ってなかったら:
サークル活動。

ライバル: 自分より上手い人全員

目標とする人: 関学の岩城さん

現在のバイト: なし

オススメのお菓子: わさびのり太郎

行きつけのお店: ペットショップひご

夢中になっていること: 水槽の手入れ

今後に向けてひとこと:
ラスト一年、完全燃焼!!

自分らしい写真:



井阪 嘉伸 (3 回生・泳泳委員)専門:Bk

学部学科:
経済学部

出身高校:
兵庫県立西宮高校

競泳/水球歴:
小学校 6 年間。

水泳部に入った
理由:

12 年続けてきた野
球は高校で完全燃
焼したので、もう一
度水泳を頑張ってみようと思ったから。

もし水泳部に入っていなかったら:
サイクリング部 or テニス部(or 野球部)...

ライバル: タイム的にあお P さん!

目標とする人: 月曜から夜ふかしの桐谷さん

現在のバイト: 塾講師

オススメのお菓子: サクサクしっとりチョコ

行きつけのお店: 力丸ラーメン

夢中になっていること:
サイクリング、ボウリング、ドラマ鑑賞

今後に向けてひとこと:

桐谷さんを見習っ
て、時間を無駄に
せず、一日一日大
切に過ごしていき
ます。

自分らしい写真:



北野 怜 (3 回生・主務)専門:Br

学部学科:
経済学部

出身高校:
大阪府立
高津高校

競泳/水球歴:
8 年

水泳部に入った
理由:
水から逃げられ
なかったから。

もし水泳部に入っていなかったら:
サークルに入って彼女を...

ライバル: 自分

目標とする人: 未来の自分

現在のバイト: おしゃれなレストラン

オススメのお菓子: ポンタンアメ

行きつけのお店: ローソン

夢中になっていること: バイク

今後に向けてひとこと: インカレ!

自分らしい写真:



原 達樹 (3 回生)専門:Fr distance

学部学科:
医学部医学科

出身高校:
兵庫私立
須磨学園高校

競泳/水球歴:
16 年目

水泳部に
入った理由:
何よりも水泳が好きだから。



もし水泳部に入っていなかったら:
そんなことはないので大丈夫です。

ライバル: 自分より速い人

目標とする人: 恩師

現在のバイト: 塾→飲食

オススメのお菓子: はっさくゼリー

行きつけのお店: 西神中央整骨院

夢中になっていること: バイク、カメラ、ウエイト

今後に向けてひとこと:
日本一をイメージしております

自分らしい写真:



佐藤 健太 (3 回生)専門:Br



学部学科: 経済学部

出身高校: 三重私立高田高校

競泳/水球歴:
小学校の時に少し+高校3年間

水泳部に入った理由:
高校からの部活を続けたかったから。

もし水泳部に入っていなかったら:
のんびりしたサークルに入っていた。

ライバル: 北野怜

目標とする人: 北野怜

現在のバイト: サンマルク

オススメのお菓子: Poiful

行きつけのお店: ありません。

夢中になっていること:
夜の一人ツーリング

今後に向けてひとこと:
頑張ります!

自分らしい写真:



田中 光 (3 回生・副将、副主任)専門:Bk

学部学科:
法学部法律学科

出身高校:
大阪府立
天王寺高校

競泳/水球歴:
約 10 年

水泳部に
入った理由:
大下アニキの勧め。

もし水泳部に入っていなかったら: 漫画家。

ライバル: 団長さん

目標とする人: まずは兄

現在のバイト: ベネッセ

オススメのお菓子: アルフォート

行きつけのお店: もっこす石屋川

夢中になっていること: 映画鑑賞

今後に向けてひとこと:
がんばりマッスル。

自分らしい
写真:



玉川 智嗣 (3 回生・競泳主任)専門:Fly

学部学科:
発達科学部
人間行動学科

出身高校: 京都
市立西京高校

競泳/水球歴:
4 歳夏からなので
約 15 年半

水泳部に入った
理由: 高校での
結果に未練があり、成し得たい目標があった
から。あと、水泳部がイケメン不足だった

もし水泳部に入っていなかったら:
別のスポーツをしていたと思う。

ライバル: います。その人を超えたくて高校
でやめず今も続けてます。あと、世の中のイケ
メン

目標とする人: 部外ではライバルの人。部内
では井出健太先輩。大事な場面での勝負強
さや心強いところなど、今の自分が目標としな
ければいけない所です。あと、自分よりイケメ
ンな人。

現在のバイト: とりかつめし

オススメのお菓子: アルフォート

行きつけのお店: なかよし(定食屋)

夢中になっていること: 女性を愛することに夢
中です。これはイケメンとしての義務です。

今後に向けてひとこと: ラストイヤーのつもり
で今まで悔しい思いをし
てきた分頑張ります。僕
がまだ伸びることを証明
して、僕に見切りをつけ
た人達を見返してやりま
す。あと、イケメンがこの
世を制することを証明す
る。



中路 尋貴 (3 回生)専門:Fr 短距離

学部学科:経営学部

出身高校:
京都市立西京高校

競泳/水球歴: 8 年

本田技研工業製造、2014 年現在日本向け車両の生産は行なわれてない。張り出したボリューム感のあるタンク、一本の角型パイプを剛性メンバーとしたモノバックボーンフレーム、リアテールカウル直下に配置したアップマフラーなどを個性に持つ。エンジンは同社の CBR からの流用である水冷 4 スクロール DOHC 4バルブ 4 気筒を搭載することから、CBR 系モデルのネイキッド版の一種という位置付けである。英語でスズメバチを意味する。外観上の特徴は、シートカウル右側直下に取り付けられた 1 本出しアップマフラーと、同社 CBR900RR と前後同サイズのホイールおよびタイヤなどである。その特徴はギアでカム駆動を行うカムギアトレインで、カムギアの駆動音が他の音源と合わり独特のサウンドを奏でる。本来はレーサーレプリカ向けエンジンとしての出自を持ち、レッドゾーンが 16000rpm-18000rpm という超高回転型パワーユニットである。そのため、加減速の多い場面での乗りこなしに熟練が必要な車両となった点は、所有者にとって美点であるとも欠点であるともいえる。



中島 隼輔 (3 回生)専門:Fr



学部学科 :海事科学部
海事技術マネジメント学科航海分野

出身高校: 兵庫県立川西緑台高校

競泳/水球歴: 10 年

水泳部に入った理由:
水泳がしたかったから。

もし水泳部に入ってなかったら:
デブになる。

ライバル: 自分より速い人みんな。

目標とする人: 人。

現在のバイト: 弁当屋さん

オススメのお菓子: ダース

行きつけのお店:西宮ガーデンズ

夢中になっていること:
光に教えてもらった
上向きドルフィン

自分らしい写真:



中部屋 大輔 (3 回生)専門:IM

学部学科:

海事科学部
海事技術マネジメント
学科機関専攻

出身高校:

兵庫県立長田高校

競泳/水球歴:

小学校4年間と
高校から

水泳部に入った理由:

先輩に誘われたから。

もし水泳部に入っていなかったら:
ウインドサーフィン部に入る。

ライバル: 山本望先輩

目標とする人: 安倍健登

現在のバイト: 居酒屋のキッチン

オススメのお菓子: いちご大福

行きつけのお店:

アンクレール(地元のケーキ屋さん)

夢中になっていること: お昼寝

今後に向けてひとこと:

一緒に個人メドレーやりましょう!

自分らしい写真:



鳥山 比呂子 (3 回生)専門:IM

学部学科:

医学部保健学科
看護専攻

出身高校:

大阪私立
開明高校

競泳/水球歴:

約7年

水泳部に

に入った理由:

勧誘の勢いに負けた。

もし水泳部に入っていなかったら: 遊ぶ。

ライバル: 布目千裕

目標とする人: 楠原達樹

現在のバイト: 歯医者

オススメのお菓子: やわもち

行きつけのお店: 生協

夢中になっていること: 勉強

今後に向けてひとこと: 頑張ります!

自分らしい写真:



布目 千裕 (3 回生) 専門: 競泳マネ

学部学科: 医学部
保健学科看護学科

出身高校:
富山県立高岡高校

競泳/水球歴:
なし

水泳部に
入った理由:
雰囲気良かった
から。

もし水泳部に
入ってなかったら:
アルバイト。

ライバル: 弟

目標とする人: マザーテレサ

現在のバイト: やっていません。

オススメのお菓子: アルフォード(白)

行きつけのお店: 三田のアウトレット

夢中になっていること: 変顔

今後に向けてひとこと:

3 回生らしく頑張る!
人に優しく、自分にも優しく。

自分らしい写真:



河本 昌樹 (3 回生・水球主任) 専門: 水球



学部学科: 工学部電気電子工学科

出身高校: 広島市立舟入高校

競泳/水球歴: 5 年

水泳部に入った理由:
「人数合わせにはなるかな」と思ったので。

もし水泳部に入ってなかったら:
新聞部で野球や将棋の取材をしたかった

ライバル: 後輩達に抜かれないよう頑張る

目標とする人: 新見卓也

現在のバイト: 塾講師

オススメのお菓子: 瀬戸田レモンケーキ
(広島はレモン生産量日本一!)

行きつけのお店: ブックオフ西宮店

夢中になっていること:
読書、野球観戦、アニメ

今後に向けて
ひとこと:
チームを引っ張れ
るよう頑張ります。

自分らしい
写真:



橋本 昌昂 (2回生・システム)専門:Fr

学部学科:
理学部
地球惑星科学科

出身高校: 三重
私立高田高校

競泳/水球歴:
15年

水泳部に
入った理由:
偉大なる佐藤先
輩がいたか
ら!?(笑)

もし水泳部に入っていなかったら:
遊びまくっているでしょう!

ライバル: 玉川智嗣

目標とする人:
井出健太先輩、矢野尊彦先輩、安倍健登

現在のバイト: 塾講師

オススメのお菓子: アルフォート(白)

行きつけのお店: なかよし

夢中になっていること: 一人で散歩すること。

今後に向けてひとこと: 頑張りまーす!

自分らしい写真:



原田 雅隆 (2回生・学連)専門:Fr

学部学科:
発達科学部
人間環境学科

出身高校:
山口県立
宇部高校

競泳/水球歴:
7年

水泳部に
入った理由:
まだ泳ぎたいと
思ったから。

もし水泳部に入っていなかったら:
のんびりしていた。

ライバル: 船田凌佑

目標とする人: 橋本昌昂

現在のバイト: なし

オススメのお菓子: 草加せんべい

行きつけのお店:
ばんちゃ屋(地元の食堂)

夢中になっていること: 料理

今後に向けてひとこと:
今年は全国公出場
を目指します!

自分らしい写真:



船田 凌佑 (2回生・新歓委員)専門:Fly



学部学科: 経営学部

出身高校: 愛媛県立松山東高校

競泳/水球歴: 7年目

水泳部に入った理由:

神戸大学水泳部に入るために受験したから。

もし水泳部に入ってなかったら:

地元の大学で地味に暮らしている。

ライバル: 原田雅隆

目標とする人: マイケル・フェルプス

現在のバイト: 家庭教師、講師

オススメのお菓子: 坊っちゃん団子

行きつけのお店: マルハチ水道筋店

夢中になっていること:

観光地をうろつくこと。

今後に向けてひとこと:

1年目は全国公に出られず悔しさが残りましたが、それをバネにして今年度は得点に絡むレースをします。

自分らしい写真:



眞砂 雄太 (2回生・副務)専門:Fly



学部学科: 海事科学部

出身高校: 大阪府立天王寺高校

競泳/水球歴:

小学校の時少しと高校3年間

水泳部に入った理由:

田中光さんがいたから。

もし水泳部に入ってなかったら:

楽しくない大学生活を送っていた

ライバル: 隣で泳ぐ人全員

目標とする人: Fly 専の人

現在のバイト:

シェラトン都ホテルレストラン eu

オススメのお菓子: まがりせんべい

行きつけのお店: 鶴橋駅の本市場

夢中になっていること:

様々な漫画や本を読破すること。

今後に向けてひとこと:

これからもっと速くなります。よろしくお祈りします。

自分らしい写真:



井ノ本 宙 (2回生・涉外)専門:Br

学部学科:
発達科学部
人間行動学科

出身高校:
兵庫私立
啓明学院高校

競泳/水球歴:
13年

水泳部に
入った理由:
やっぱり水泳が好き
だから。

もし水泳部に入って
なかったら:
女子タッチフットをしていた。

ライバル: 崎尾奈美(神戸薬科)

目標とする人: 三井寿(スラムダンク)

現在のバイト: 塾

オススメのお菓子 :じゃがりこ

行きつけのお店: 西宮北口のスタバ

夢中になっていること: どうしたら筋肉がつきに
くい身体になるのかを考えること。

今後に向けてひとこと: がんばります!

自分らしい写真:



田原 衿奈 (2回生)専門:競泳マネ

学部学科:
武庫川女子大学
短期大学部健康
スポーツ学科

出身高校:
兵庫県立
淡路三原高校

競泳/水球歴:
16年

水泳部に
入った理由:
鳥山さんに誘われたから。
ずっと部活動に入りたかったから。

もし水泳部に入ってなかったら:
ただの暇人。

ライバル: 特にいません。

目標とする人: 特にいません。

現在のバイト: 歯医者受付

オススメのお菓子: ぜーんぶ。

行きつけのお店: スタバ

夢中になっていること: 古着屋巡り。

今後に向けてひとこと:
マネージャーとして少しでもみんなの役に立
てるよう頑張ります!

自分らしい写真:



中野 樹 (2 回生) 専門: 水球



学部学科: 工学部情報知能工学科

出身高校: 石川県立金沢泉丘高校

競泳/水球歴: 3 年

水泳部に入った理由:
おもしろそうだったから。

もし水泳部に入ってなかったら:
ポケモンマスターになっていた。

ライバル: ガンダム(李将太)

目標とする人: くれださん

現在のバイト: 王将

オススメのお菓子:
セブンイレブンのパンケーキ

行きつけのお店: 家の近くのセブンイレブン

夢中になっていること:
ニコニコ動画を見てニヤニヤすること。

今後に向けてひとこと:
自分の弱い心に打ち勝つ!

自分らしい写真:



李 将太 (2 回生) 専門: 水球



学部学科: 工学部機械工学科

出身高校: 兵庫県立芦屋高校

競泳/水球歴: 15 年/1 年目

水泳部に入った理由: 水泳が好きだから。

もし水泳部に入ってなかったら:
学生フォーミュラに参加していた。

ライバル: 不甲斐ない自分

目標とする人: いない。

現在のバイト: していません。

オススメのお菓子: 大福、わらび餅、羊羹

行きつけのお店: 鳴門鯛焼き本舗

夢中になっていること: 自分でも分からない。

今後に向けてひとこと:
高校まで中途半端にしかやってこなかった水泳を少し本気で頑張ってみます。

自分らしい
写真



大野 真央 (2 回生・新歓委員) 専門: 水球



学部学科: 工学部情報知能工学科

出身高校: 兵庫県立明石北高校

競泳/水球歴: 3 年

水泳部に入った理由: 運動量確保。

もし水泳部に入っていなかったら:
テニスを始める。

ライバル: 特になし。

目標とする人: クラブの時の友達など。

現在のバイト: 塾のチューター

オススメのお菓子: わらび餅

行きつけのお店: 本屋さん

夢中になっていること: 歩き倒すこと。

今後に向けてひとこと:

今年は軽やかに単位を取って
爽やかに泳ぎたいです。

自分らしい写真:



【現役部員寄稿】

神大水泳部における私の成長

神戸大学体育会水泳部競泳面 副将・副主任

三回生 田中 光

副将・副主任を務めさせていただいております、三回生の田中光です。どうぞよろしくお願ひ致します。私は、幼少期より水泳を始め、小学校高学年の頃に選手コースに入りました。二歳年上の兄や、多くの仲間ともに、日々練習に励んでいました。「全国大会に出て、活躍するぞ！」と思いながら、時には通学前の早朝5:30から練習し、大晦日には100m×108回という練習など、いま思い出しても苦しい練習を日々こなしていたのです。しかし、他の選手コースの仲間たち全員がJOCや全国中学、インハイに出場し、日本選手権に出場する選手もいる中で、私ただ一人だけ(!)が、全国大会はおろか、近畿大会にも出場することができませんでした。練習中、同年代の選手とは泳力が違いすぎるため、3,4歳下の女の子といっしょに練習していました。試合のときには、競技レベルによってジャージの色分けがありましたので、私一人だけが周囲と異なる色のジャージを着用していました。非常に肩身が狭く、コーチからも冷たい態度を取られ、今でもこのときの苦しさを覚えています。私は、このような「苦しい」水泳人生を歩んできました。

そんな私の水泳は、神戸大学体育会水泳部に入部することによって、劇的に変化しました。私は、自分にはセンスがないと確信してい

ました。上述のような経歴を見れば、誰だってそう思うでしょう。しかし、センスなんて言い訳でした。タイムは面白いほど伸び、一年生の冬にはインカレの標準記録を突破し、大学二年で初めて、100m・200m 背泳ぎで全国大会に出場することができました。出場が決まったときの感動は、今でも鮮明に覚えています。スタート前の緊張感、泳いでいる間の感情、泳ぎ終わった後の喜び……。なにより、仲間たちが私に向かって走ってきて、抱きついてくれたシーンは、忘れたくても忘れられないほどです。このような結果を残せたのは、当然ながら私一人の力ではありません。この文章を書きながら、応援し協力してくれた人を思い起こしておりますが、とてもここでは書ききれません。多くの人にお世話になった中で、一人名前を挙げさせていただくとすれば、私が入部するのと入れ違いで卒業された、櫻田侑佑先輩を上げることができます。櫻田先輩は、同じ中学出身であり、また私の兄と同じ高校であり、すぐに仲良くさせてもらいました。そしてなにより、私と同じく、高校まで全国大会に出場していなかったのです。その櫻田先輩は、大学で驚くほど成長し、関西学生選手権において、2冠という成績を収められました。私はその話を聞き、「おれにもできるかもしれねえ」と思ったのです。

一番印象に残っているのが、櫻田先輩が表彰台の真ん中に立っている写真です。私は何度も、その写真を自分に置き換え、妄想したのでした。

私は現在、新たな、大きな目標に向かっております。副将・副主任を務めさせていただいておりますが、自分自身と水泳部の成長を目指して、色々なことを考え、まだまだ少しではありますが実践してきました。その中で私は悩んだことがあります。「全員が納得するのか」というものです。それまでと同じことをするのはラクです。しかし、それもやり始めた当時は新しいことだったのでしうし、今の水泳部が同じことをしているとは思いません。しかし、何か新しいことを始めるにはリスクがありますし、全員が完璧に納得することも難しいはずで、「本当は納得していないかもしれない」と感じながら、実行することは自分にとって勇気のいることであり、不安がつきまといました。例えば、冬場の朝練は時間の都合上、泳げる時間が限られています。そこで、できるだけ長く泳ぐため、それまでストレッチに充てていた時間を削りました。中にはストレッチを重視し、不満を持った人もいるかもしれません。他の変革もありますが、様々考えている人がいるかもしれません。私は、いつも不安でした。そこで私はもう一度、自分を見つめ直してみました。私が水

泳部で新たな試みを試してみようと思うのは、もちろん水泳部全体のためです。しかし、水泳部全体のため＝自分のため、でした。みんなが成長し、関西学生でもし一部にあがれたらどんなに嬉しいか。きっと、自分一人では感じられないような喜びがあるはずで、それは、決して「ラク」ではありませんが、「楽しい」ものであるに違いありません。全員が納得することは難しいのかもしれませんが、不可能ではないと思います。その理想を追いかけることが、一番楽しい。不安になるのは、自分自身に不安があるからです。自分自身が全力で水泳、水泳部に取り組めていたら、不安は少なくなるかもしれません。上に書かせていただきましたが、私の高校までの水泳は、「楽しさ」はあまりありませんでした。今では水泳自体はもちろん、なによりも神大水泳部が楽しい。みんな大好きです。全ての悩みは、神大水泳部で味わう、最高の楽しさにつながっているはずで、全ての出来事は、最高の出来事。全ての出来事を糧に、水泳部としての夢に向かって突き進みたいと思います。「引き返す訳にゃいかないぜ 夢がオレ達を見張ってる」(ザ・クロマニヨンズ 雷雨決行)

みんな、最高の夏にしようぜ！！！！

何でもランキング

オシャレな人 1位 赤松 優輝 2位 田中 光 3位 楠原 達樹	さわやかな人 1位 橋本 昌昂 2位 井阪 嘉伸 3位 中部屋 大輔	クールな人 1位 後藤 元成 2位 楠原 達樹 3位 新見 卓也・中島 隼輔
ワイルドな人 1位 森島 大詞 2位 原 祥吾 3位 今瀬 将太・北野 怜	コワそうな人 1位 李 将太 2位 上田 信也・田原 衿奈 3位 後藤 哲弥・田中 光	頼りになる人 1位 田中 光 2位 新見 卓也・玉川 智嗣 3位 上田 信也・北野 怜
毒舌な人 1位 田原 衿奈 2位 楠原 達樹 3位 北野 怜	料理が上手そうな人 1位 原田 雅隆 2位 中路 尋貴・船田 凌佑 3位 佐藤 健太・布目 千裕	おっとりしている人 1位 諸岡 舞 2位 原田 雅隆 3位 井阪 嘉伸・大野 真央
甘えん坊な人 1位 布目 千裕 2位 玉川 智嗣 3位 鳥山 比呂子	お酒大好きそうな人 1位 原 祥吾 2位 松田 美加 3位 佐藤 健太・中路 尋貴	見た目が水泳部な人 1位 玉川 智嗣 2位 橋本 昌昂 3位 井ノ本 宙
水泳部に見えない人 1位 赤松 優輝 2位 河本 昌樹 3位 原 祥吾	日本人っぽい人 1位 眞砂 雄太 2位 井阪 嘉伸 3位 松田 龍介	笑顔がステキな人 1位 原田 雅隆 2位 鳥山 比呂子 3位 河本 昌樹
速そうな人 1位 井ノ本 宙 2位 玉川 智嗣 3位 森島 大詞	女装が似合いそうな人 1位 田中 光 2位 玉川 智嗣・船田 凌佑 3位 中野 樹・眞砂 雄太	男装が似合いそうな人 1位 井ノ本 宙 2位 赤松 優輝 3位 松田 美加・田原 衿奈
秘密が多そうな人 1位 後藤 元成 2位 李 将太 3位 新見 卓也	つついイジリたくなる人 1位 眞砂 雄太 2位 赤松 優輝 3位 河本 昌樹・中島 隼輔	長生きしそうな人 1位 青木 達矢 2位 河本 昌樹・佐藤 健太 3位 松田 龍介
将来成功しそうな人 1位 楠原 達樹 2位 上田 信也・田中 光 3位 中路 尋貴	人間離れている人 1位 森島 大詞 2位 植原 興平 3位 中路 尋貴	メガネといえば 1位 赤松 優輝 2位 上田 信也・原 祥吾 3位 植原 興平
この人になりたい！ 1位 楠原 達樹 2位 新見 卓也・田中 光 3位 橋本 昌昂	幸せになってほしい人 1位 赤松 優輝 2位 井阪 嘉伸・布目 千裕 3位 中部屋大輔・眞砂 雄太	自分のことが大好きそう 1位 玉川 智嗣 2位 田中 光 3位 今瀬 将太・船田 凌佑

早く結婚しそうな人 1位 諸岡 舞 2位 森島 大詞 3位 鳥山 比呂子	生涯独身！ 1位 青木 達矢 2位 赤松 優輝 3位 原 祥吾	好きな部活行事 1位 OFF 2位 和大 3位 全国公・関カレ
単位に余裕がありそう 1位 上田 信也 2位 井阪 嘉伸 3位 後藤 元成・原 祥吾	単位に余裕がなさそう… 1位 青木 達矢 2位 今瀬 将太 3位 中路 尋貴	今季活躍しそうな人(競泳) 1位 田中 光 2位 楠原 達樹 3位 北野 怜・井ノ本 宙
今後伸びそうな人(競泳) 1位 原田 雅隆 2位 北野 怜・橋本 昌昂 3位 船田 凌佑	今季活躍しそうな人(水球) 1位 新見 卓也 2位 松田 龍介 3位 河本 昌樹・中野 樹	今後伸びそうな人(水球) 1位 中野 樹 2位 大野 真央 3位 李 将太

「ルパン三世」シリーズ

ルパン三世 1位 中路 尋貴 2位 田中 光	次元大介 1位 北野 怜 2位 李 将太	石川五工門 1位 後藤 元成 2位 橋本 昌昂
峰不二子 1位 赤松 優輝 2位 鳥山 比呂子	銭形警部 1位 原 祥吾 2位 今瀬 将太	

(おまけ) 珍回答など

- 頼りになる人…マネージャー(頼りにしています!!)
- メガネといえば…3 回生男子
- 幸せになってほしい人…世界中の人みんな!!
- 毒舌な人…有吉 弘行
- 今後伸びそうな人…中路 尋貴(身長↑)
- 好きな部活行事…関東総会(名前の響きが怖いですね…)
- 募集したランキングの項目で掲載できなかったもの(一部)
 - ・くちびるランキング
 - ・ドヤ顔な人
- ぴったりだと思ふ二人(複数票回答を掲載)
 - ①中島 and 中部屋
 - ②森島 and 諸岡
 - ③原 and 後藤元
 - ④赤松 and 上田、田中 and 井ノ本
 - ⑤原 and 松田美、上田 and 李、井阪 and 田中
 - ⑥諸岡 and 中島、青木 and 植原、青木 and 鳥山、後藤元 and 中島
井阪 and 佐藤、河本 and 李、田中 and 玉川、船田 and 眞砂

静岡選手権

2013年11月2日・3日/古橋廣之進記念浜松市総合水泳場



前回は、MASHと合同で出場した静岡選手権であるが、今回はOBを含めて、神戸大学単独で出場した。初日はいつもと違い狭いプールに悩まされたこともあり、大量失点が目立った。しかし二日目は、すべての試合で勝利を収めることができた。最初から集中力を高め、DFを徹底することができるかどうか、今後の課題になるだろう。

vs 成城クラブ (11月2日)

	1	2		計	得点者	新見3 (藤丸1)
成城	4	3		7		
神大	0	4		4	退水	

vs 茨城ボンバーズ (11月2日)

	1	2		計	得点者	
神大	7	5		12		
茨城	0	0		0	退水	

vs 首都大学東京 (11月3日)

	1	2		計	得点者	河本1 新見2 大野1
首都大	1	1		2		
神大	2	2		4	退水	

vs 一橋大学 (11月3日)

	1	2		計	得点者	新見3 河本1 中野1
一橋	0	3		3		
神大	2	3		5	退水	

vs 鯛's (11月3日)

	1	2		計	得点者	河本1 新見2
鯛's	1	0		1		
神大	2	1		3	退水	

【平成25年度 水泳部活動報告】

年間競技カレンダー

4月	21日(日)	競泳	第20回 関西学生春季公認記録会	尼崎スポーツの森
6月	1日(土) 2日(日)	競泳	第1回 関西学生チャンピオンシップ	神戸ポートアイランド
	15日(土) 16日(日)	水球	関西学生水球オープンリーグ	京都大学プール
	15日(土) 16日(日)	競泳	第12回 関西学生夏季公認記録会	尼崎スポーツの森
	29日(土) 30日(日)	競泳	第64回 関西国公立大学選手権	神戸ポートアイランド
	22日(土) 23日(日) 29日(土) 30日(日)	水球	関西学生水球選手権	京都大学プール
	6日(土) 7日(日)			
7月	13日(土)	競泳・水球	第94回 大阪市立大学・神戸大学 定期戦	神戸大学六甲台プール
	26日(金) 27日(土) 28日(日)	競泳	第87回 関西学生選手権 水泳競技大会(女子:第49回)	なみはやドーム
	8月	8日(木) 9日(金)	競泳	第60回 全国国公立大学選手権
10日(土) 11日(日)		水球	西日本選手権	大阪市立大学プール
22日(木) 23日(金)		競泳	第51回近畿地区国公立大学体育大会	京都アクアリーナ
25日(日)		競泳・水球	第81回 旧三商大戦	神戸大学六甲台プール
31日(土)		競泳	第1回 関西学生ブレインカレ 水泳競技大会	なみはやドーム
9月	6日(金) 7日(土) 8日(日)	水球	第89回 日本学生選手権 水球競技大会★	相模原市立総合水泳場
	6日(金) 7日(土) 8日(日)	競泳	第89回 日本学生選手権 水泳競技大会	広島市総合水泳場
12月	1日(日)	競泳	第7回 関西学生冬季公認記録会★	京都アクアリーナ
25年 1月	12日(日) 13日(月)	競泳	兵庫県短水路選手権水泳競技大会★	尼崎スポーツの森
	18日(土) 19日(日)	水球	なみはやカップ水球競技大会	なみはやドーム
2月	22日(土) 23日(日)	競泳	京都短水路選手権水泳競技大会★	京都アクアリーナ
3月	9日(日)	競泳	第36回 関西学生春季室内選手権★	京都アクアリーナ

★印の結果は未掲載

第20回 関西学生春季短水路公認記録会

2013年4月21日・尼崎スポーツの森

今年度初の試合だった。3月の強化練習・合宿の成果が表れ、全国国公立標準記録突破10名、インカレ1名という快挙を成し遂げた。またベストを更新した選手が多く、今シーズンの良いスタートを切ることができた。

■女子 400m自由形

諸岡 舞	5'09"52
鳥山 比呂子	5'43"72
中村 稔恵	棄権

■男子 400m自由形

赤松 優輝	4'50"64
植原 興平	5'30"05

■女子 100m平泳ぎ

佐藤 文	1'23"14
井ノ本 宙	1'19"31

■男子 100m平泳ぎ

吉竹 望	1'10"13
今瀬 将太	1'07"57
後藤 哲弥	1'12"05
北野 怜	1'07"73
佐藤 健太	1'11"68

■男子 100m背泳ぎ

平川 翔	58"19
井阪 嘉伸	1'03"09
田中 光	57"36



■女子 100mバタフライ

松田 美加	1'18"52
-------	---------

■男子 100mバタフライ

青木 達矢	1'00"21
後藤 元成	1'04"52
原 祥吾	1'05"92

■男子 100m自由形

矢野 尊彦	52"69
安倍 健登	52"98
上田 信也	57"07
森島 大詞	55"36
中路 尊貴	54"41
中島 隼輔	56"75

■男子 400m個人メドレー

松田 拓也	5'09"59
山本 望	5'06"09

■男子 1500m自由形

赤松 優輝	19'33"30
植原 興平	22'01"19
楠原 達樹	15'47"08

■女子 50m自由形

松田 美加	31"05
井ノ本 宙	28"99
中村 稔恵	棄権

■男子 50m自由形

上田 信也	25"81
森島 大詞	25"54
中路 尊貴	24"51
中島 隼輔	26"37
船田 凌佑	26"51

■女子 200m平泳ぎ

佐藤 文	2'59"60
------	---------

■男子 200m平泳ぎ

今瀬 将太	2'29"28
後藤 哲弥	2'37"86
北野 怜	2'26"32
佐藤 健太	2'39"86
吉竹 望	棄権

■女子 200m個人メドレー

諸岡 舞	2'42"32
------	---------

■男子 200m個人メドレー

松田 拓也	2'22"06
山本 望	2'23"88
井阪 嘉伸	2'21"02
中部屋 大輔	2'21"31

■男子 200m背泳ぎ

平川 翔	2'07"18
田中 光	2'07"27

■女子 200mバタフライ

松田 美加	3'01"75
-------	---------

■男子 200mバタフライ

青木 達矢	2'17"89
後藤 元成	2'30"60
原 祥吾	2'25"55

■男子 200m自由形

矢野 尊彦	1'53"84
赤松 優輝	2'12"88
安倍 健登	1'53"00
森島 大詞	2'02"28
楠原 達樹	1'58"29
田中 光	2'00"33
中島 隼輔	2'07"31
中部屋 大輔	2'05"54

第1回 関西学生チャンピオンシップ水泳競技大会 2013年6月1日～2日・神戸市立ポートアイランドスポーツセンター

今シーズンより大阪学生・京都学生・兵庫学生のそれぞれの大会が一つに結集され、今大会が開催された。久々の長水路レースで、関西学生選手権の1,2部校の選手と競るレースを行うなど、関西学生選手権に向けて収穫のある大会だった。

■女子 50m自由形

①山本 麻利(関西学院)	26"86
②天野祐梨葉(大阪国際)	26"88
③前川 知佳子(同志社)	27"14
井ノ本 宙	28"96
松田 美加	31"32

■男子 50m自由形

①森 元秀(関西学院)	23"53
②樋口 拓夢(関西学院)	23"70
③出井 義也(関西学院)	23"79
中路 尊貴	25"59
森島 大詞	25"67
岡本 大介	26"28
上田 信也	26"86
船田 凌佑	27"14
眞砂 雄太	30"69

■女子 100m自由形

①山本 紗希(武庫川女子)	57"92
②天野祐梨葉(大阪国際)	58"03
③小川帆乃香(大阪体育)	58"84
鳥山比呂子	1'13"98

■男子 100m自由形

①樋口 拓夢(関西学院)	51"41
②森 元秀(関西学院)	52"02
③崎久保拓洋(関西学院)	52"11
中路 尊貴	56"49
森島 大詞	56"50
上田 信也	1'00"21
原田 雅隆	1'02"02
眞砂 雄太	1'08"15
植原 興平	1'09"97
中島 隼輔	棄権

■女子 200m自由形

①上田奈美希(関西)	2'03"56
②山本 紗希(武庫川女子)	2'04"38
③徳永明香理(大阪教育)	2'05"97
鳥山比呂子	2'48"85

■男子 200m自由形

①西川 徹(同志社)	1'53"29
②加藤 雄大(同志社)	1'53"86
③前家 空(関西学院)	1'53"93
矢野 尊彦	1'58"12
安倍 健登	1'58"12
赤松 優輝	2'18"21
原田 雅隆	2'19"74
植原 興平	2'37"09
中島 隼輔	棄権

■女子 400m自由形

①樋口 若葉(大阪教育)	4'21"10
②濱田 純(武庫川女子)	4'21"19
③久保田侑子(武庫川女子)	4'35"88
松田 美加	5'51"31

■男子 400m自由形

①長谷川大輔(関西学院)	4'00"65
②森芳 慎平(関西学院)	4'00"86
③北山 拓人(関西学院)	4'01"08
矢野 尊彦	4'13"24
楠原 達樹	4'15"20
赤松 優輝	4'59"75

■女子 800m自由形

①樋口 若葉(大阪教育)	8'53"56
②濱田 純(武庫川女子)	9'01"85
③西川 春菜(武庫川女子)	9'02"19

■男子 1500m自由形

①森芳 慎平(関西学院)	15'38"75
②北山 拓人(関西学院)	15'48"52
③佐野 武(関西学院)	15'53"11
橋本 昌昂	17'35"93

■女子 100m背泳ぎ

①辻本 茉穂(関西)	1'05"72
②南野 志帆(武庫川女子)	1'04"86
③辛島亜由子(びわこ成蹊)	1'05"12

■男子 100m背泳ぎ

①佐藤 豪(京都)	57"07
②立花植次郎(関西学院)	58"21
③西村 駿弥(同志社)	58"22
田中 光	1'00"60
平川 翔	1'00"82
井阪 嘉伸	1'07"84

■女子 200m背泳ぎ

①鎌田 憂希(武庫川女子)	2'15"38
②辻本 茉穂(関西)	2'15"53
③渡邊有希子(大阪教育)	2'16"99

■男子 200m背泳ぎ

①立花植次郎(関西学院)	2'03"12
②西村 駿弥(同志社)	2'03"62
③北村 貴啓(大阪体育)	2'07"61
田中 光	2'14"20
平川 翔	2'14"45
井阪 嘉伸	2'24"82

■女子 100m平泳ぎ

①上田奈美希(関西)	1'12"16
②小澤 美夏(関西)	1'12"81
③桐原 華(武庫川女子)	1'13"54
佐藤 文	1'24"81

■男子 100m平泳ぎ

①池下 尊惇(大阪体育)	1'02"62
②出井 義也(関西学院)	1'03"64
③小原井学人(大阪体育)	1'03"66
今瀬 将太	1'08"87
北野 怜	1'09"78
佐藤 健太	1'11"67
吉竹 望	1'12"27
後藤 哲弥	1'13"88



■女子 200m 平泳ぎ

①小澤 美夏(関西)	2'34"76
②中辻 優果(大阪体育)	2'35"04
③森下 明香(武庫川女子)	2'36"12
佐藤 文	3'06"36

■男子 200m 平泳ぎ

①池下 尊惇(大阪体育)	2'17"46
②小原井学人(大阪体育)	2'18"67
③稲垣 和磨(関西学院)	2'19"77
北野 侖	2'32"37
今瀬 将太	2'36"10
吉竹 望	2'42"28
佐藤 健太	2'43"11
後藤 哲弥	2'43"37

■女子 100m バタフライ

①三村 知美(武庫川女子)	1'01"97
②森下 智華(立命館)	1'02"45
③松本菜摘美(立命館)	1'02"85

■男子 100m バタフライ

①古淵 義史(京都)	55"01
①竹下 祥平(関西学院)	55"01
③小堀 幹太(大阪市立)	55"19
玉川 智嗣	58"62
青木 達矢	1'01"85
後藤 元成	1'07"94
原 祥吾	1'08"23
角 純平	棄権

■女子 200m バタフライ

①栗林 優子(武庫川女子)	2'16"60
②山本 茜(武庫川女子)	2'21"77
③湯中鈴音和(武庫川女子)	2'27"26
諸岡 舞	3'05"23

■男子 200m バタフライ

①公門 和輝(天理)	2'00"58
②佐藤 豪(京都)	2'01"17
③八木 良樹(立命館)	2'03"51
玉川 智嗣	2'08"59
橋本 昌昂	2'20"49
青木 達矢	2'21"82
中部屋 大輔	2'26"25
原 祥吾	2'33"38
後藤 元成	2'36"89
角 純平	失格

■女子 200m 個人メドレー

①小林 奈央(大阪教育)	2'16"94
②前川知佳子(同志社)	2'19"21
③森下 明香(武庫川女子)	2'21"61
井ノ本 宙	2'34"59

■男子 200m 個人メドレー

①前家 空(関西学院)	2'05"82
②星野 拓也(関西)	2'07"41
③山本 一貴(関西学院)	2'08"76
安倍 健登	2'14"00
中部屋大輔	2'26"04
松田 拓也	2'29"65
山本 望	2'31"10
船田 凌佑	2'33"78

■女子 400m 個人メドレー

①小林 奈央(大阪教育)	4'51"47
②栗林 優子(武庫川女子)	4'56"56
③三村 知美(武庫川女子)	4'59"77
諸岡 舞	6'07"31



■男子 400m 個人メドレー

①星野 拓也(関西)	4'29"38
②品川 諒太(大阪体育)	4'31"05
③小野 優(関西学院)	4'32"99
山本 望	5'21"66

■女子 400m メドレーリレー

①大阪教育大学	4'16"31
②関西大学	4'16"33
③武庫川女子大学	4'17"20
神戸大学	5'07"42
諸岡・佐藤・井ノ本・松田	

■男子 400m メドレーリレー

①関西学院大学	3'47"33
②大阪体育大学	3'48"32
③大阪教育大学	3'49"97
神戸大学	4'02"89
平川・北野・玉川・矢野	



■女子 400m フリーリレー

①関西大学	3'51"01
②武庫川女子大学	3'55"73
③大阪教育大学	3'56"31
①神戸大学	4'34"96
井ノ本・佐藤・諸岡・松田	

■男子 400m フリーリレー

①関西学院大学	3'26"65
②同志社大学	3'29"16
③大阪体育大学	3'29"80
神戸大学	3'38"56
安倍・矢野・中路・平川	

■女子 800m フリーリレー

①大阪教育大学	8'23"67
②関西大学	8'25"97
③武庫川女子大学	8'27"91

■男子 800m フリーリレー

①同志社大学	7'36"36
②関西学院大学	7'38"47
③大阪体育大学	7'43"16
神戸大学	8'06"78
橋本・楠原・玉川・矢野	

関西学生水球オープンリーグ
2013年6月15日～16日・京都大学プール

1回生が入ったが、人数不足により、単一チームとして出場ができなかったため、大阪市立大学と合同で出場した。しかし、連携不足などが目立ち、実力を発揮できない試合が多かった。

vs MASH(6月15日)

	1	2			計	得点者	
MASH	0	0			0		
神大	5	4			9	退水	新見1

vs 大阪大学A(6月15日)

	1	2			計	得点者	新見1
神大	0	1			1		
阪大A	5	9			14	退水	

vs 関西学院大学(6月15日)

	1	2			計	得点者	新見1 (佐美三)2
神大	1	3			4		
関学	7	5			12	退水	

vs 京大(6月16日)

	1	2			計	得点者	新見1
神大	3	4			1		
京大	1	0			7	退水	河本1

vs 神戸水球(6月16日)

	1	2			計	得点者	(佐美三)2 河本1
神戸	1	1			2		
神大	1	2			3	退水	

vs 大阪府立高専(6月16日)

	1	2	3	4	計	得点者	新見3 (佐美三)1
神大	1	2	1	0	4		
高専	5	0	3	2	16	退水	新見1 李1

※()で括られている選手は神戸大学外の選手です。

第 12 回 関西学生夏季公認記録会

2013 年 6 月 15 日～16 日・尼崎スポーツの森

今シーズンラストの短水路試合であり、全国公やインカレの制限突破を目標として試合に臨む選手が多く、十分な調整を行い準備万端で臨んだ。大幅にベストを更新した選手やインカレ突破者が3名出るなどベスト更新率が非常に高く、今後の主要大会に向けて自信が持てる試合となった。

■女子 400m個人メドレー

諸岡 舞 5'46"92

■男子 400m個人メドレー

山本 望 5'01"33

中部屋大輔 5'03"89

■男子 200m自由形

矢野 尊彦 1'53"37

安倍 健登 1'52"92

植原 興平 2'32"70

中島 隼輔 2'04"59

橋本 昌昂 2'01"64

原田 雅隆 2'14"66

■女子 50m自由形

松田 美加 30"38

鳥山比呂子 31"30

井ノ本 宙 27"84

■男子 50m自由形

吉竹 望 25"90

上田 信也 25"76

後藤 元成 27"97

森島 大詞 25"33

中路 尋貴 24"21

岡本 大介 25"47

船田 凌佑 26"57

眞砂 雄太 29"76

■男子 200mバタフライ

青木 達矢 2'13"75

原 祥吾 2'29"05

玉川 智嗣 2'04"21

角 純平 2'47"10

■男子 200m背泳ぎ

平川 翔 2'06"11

井阪 嘉伸 2'15"10

田中 光 2'03"62

■女子 200m平泳ぎ

佐藤 文 2'57"62

■男子 200m平泳ぎ

今瀬 将太 2'30"99

後藤 哲弥 2'38"37

北野 怜 2'23"37

佐藤 健太 2'37"66

■男子 1500m自由形

山本 望 18'19"44

赤松 優輝 19'50"70

楠原 達樹 15'43"87

■女子 200mフリーリレー

松田・佐藤・諸岡・井ノ本 1'59"05

■男子 400mフリーリレー

矢野・安倍・中路・平川 3'28"83

■女子 400mメドレーリレー

諸岡・佐藤・井ノ本・松田 4'49"79

■男子 400mメドレーリレー

田中・今瀬・橋本・矢野 3'53"27

■女子 200m個人メドレー

鳥山比呂子 2'57"36

■男子 200m個人メドレー

山本 望 2'24"79

安倍 健登 2'06"45

田中 光 2'10"66

中部屋大輔 2'20"05

船田 凌佑 棄権

■男子 400m自由形

赤松 優輝 4'47"53

植原 興平 5'28"31

森島 大詞 4'32"76

楠原 達樹 4'04"87

中島 隼輔 4'28"11

■女子 100m自由形

井ノ本 宙 1'00"78

■男子 100m自由形

矢野 尊彦 52"18

上田 信也 57"34

中路 尋貴 53"35

中島 隼輔 55"71

原田 雅隆 1'01"24

■女子 100mバタフライ

松田 美加 1'18"30

■男子 100mバタフライ

青木 達矢 1'00"14

後藤 元成 1'05"22

原 祥吾 1'05"31

角 純平 1'04"94

橋本 昌昂 1'01"17

船田 凌佑 1'03"47

眞砂 雄太 1'16"20

■男子 100m背泳ぎ

平川 翔 57"94

井阪 嘉伸 1'02"62

田中 光 56"84

中部屋大輔 1'06"44

岡本 大介 1'14"50

■女子 100m平泳ぎ

佐藤 文 1'21"16

■男子 100m平泳ぎ

吉竹 望 1'08"45

今瀬 将太 棄権

後藤 哲弥 1'12"69

北野 怜 1'05"64

佐藤 健太 1'09"16

岡本 大介 1'11"91

■女子 400mフリーリレー

松田・佐藤・諸岡・井ノ本 4'22"76

■男子 800mフリーリレー

安倍・楠原・玉川・矢野 7'37"22

第 64 回 関西国公立大学選手権水泳競技大会

2013年6月29日～6月30日・神戸市立ポートアイランドスポーツセンター

僅差で競り勝つレースが展開できて、応援にも熱が入った。男子はほとんどの種目で決勝進出者が出て、また女子もこの大会を目標に努力してきた成果が表れた。結果は男女ともに3位入賞を成し遂げ団体権を獲得し、初の「チーム戦」として良いスタートが切れた。関西学生選手権に向けて男女ともに素晴らしい刺激となった。

■女子 50m自由形

①谷口 萌(和歌山) 27"93
②白本 愛(大阪教育) 28"35
③井ノ本 宙 28"37

■男子 50m自由形

①山田 尚輝(京都) 23"91
②森本 哲史(大阪教育) 24"14
③甲津 祐貴(大阪教育) 24"55
④中路 尊貴 25"26
森島 大詞 26"11
岡本 大介 26"24

■女子 100m自由形

①谷口 萌(和歌山) 1'00"96
②白本 愛(大阪教育) 1'02"54
③矢倉 千鈴(京都教育) 1'03"54

■男子 100m自由形

①山田 尚輝(京都) 52"17
(大会新)
②佐藤 開一(京都) 52"57
(大会新)
③吉川 貴輝(大阪教育) 53"07
中路 尊貴 56"06
森島 大詞 56"73
上田 信也 59"81

■女子 200m自由形

①徳永明香理(大阪教育)2'06"61
(大会新)
②賀子 奈央(大阪) 2'12"31
③篠原 有輝(大阪教育) 2'14"77

■男子 200m自由形

①佐藤 開一(京都) 1'55"57
(大会新)
②矢野 尊彦 1'58"08
③内田 明宏(京都) 1'58"18
④安倍 健登 1'58"33
中島 隼輔 2'06"23

■女子 400m自由形

①徳永明香理(大阪教育)4'24"99
②櫛田 夏織(大阪) 4'25"67
③賀子 奈央(大阪) 4'44"24
④松田 美加 5'43"10

■男子 400m自由形

①楠原 達樹 4'13"52
②矢野 尊彦 4'13"53
③内田 明宏(京都) 4'16"43
赤松 優輝 5'02"83

■女子 100m背泳ぎ

①渡邊有希子(大阪教育)1'04"15
(大会新)
②中川さつき(大阪教育) 1'08"13
③久保田美鈴(大阪) 1'11"91

■男子 100m背泳ぎ

①大山 佳祐(大阪教育) 56"01
(大会新)
②清水 一利(京都) 59"02
③中村 数馬(和歌山) 59"33
④田中 光 59"70
⑤平川 翔 1'00"52
井阪 嘉伸 1'05"53

■女子 200m背泳ぎ

①渡邊有希子(大阪教育)2'14"72
(大会新)
②中川さつき(大阪教育) 2'29"96
③久保田美鈴(大阪) 2'35"99

■男子 200m背泳ぎ

①大山 佳祐(大阪教育) 2'01"43
(大会新)
②清水 一利(京都) 2'09"21
③田中 光 2'11"91
⑤平川 翔 2'14"64
⑧井阪 嘉伸 2'26"12

■女子 100m平泳ぎ

①井ノ本 宙 1'17"32
②崎浜 亜規(大阪教育) 1'18"24
③山脇 千佳(大阪市立) 1'19"57
⑤佐藤 文 1'23"02
⑦鳥山比呂子 1'28"33

■男子 100m平泳ぎ

①寺田 直史(大阪教育) 1'04"01
②江口 拓哉(大阪教育) 1'06"27
③山口 純(大阪) 1'06"72
⑥今瀬 将太 1'07"48
⑦北野 怜 1'08"25
佐藤 健太 1'10"94

■女子 200m平泳ぎ

①山脇 千佳(大阪市立) 2'48"86
②杉分 沙江(兵庫県立) 2'58"64
③佐藤 文 3'04"46

■男子 200m平泳ぎ

①寺田 直史(大阪教育)	2'21"65
②江口 拓哉(大阪教育)	2'22"78
③山口 純(大阪)	2'23"99
⑤北野 怜	2'27"72
吉竹 望	2'37"61
後藤 哲弥	2'43"50

■女子 100mバタフライ

①吉迫 佳織(奈良教育)	1'09"82
②下地 千晶(京都)	1'12"64
③蟻田 真里(大阪)	1'18"22
④松田 美加	1'21"08

■男子 100mバタフライ

①小椋 幹太(大阪市立)	54"93
②古瀬 義史(京都)	55"07
③甲津 祐貴(大阪教育)	56"83
⑦玉川 智嗣	58"36
青木 達矢	1'00"11
橋本 昌昂	1'01"75

■女子 200mバタフライ

①下地 千晶(京都)	2'43"56
②諸岡 舞	2'56"79
③蟻田 真里(大阪)	3'04"05

■男子 200mバタフライ

①小椋 幹太(大阪市立)	2'05"57
②吉川 貴輝(大阪教育)	2'06"44
③戸田 喬介(和歌山)	2'07"28
④玉川 智嗣	2'08"14
⑧青木 達矢	2'17"51
橋本 昌昂	2'16"75

■女子 200m個人メドレー

①橋口 若葉(大阪教育)	2'18"04
②崎浜 亜規(大阪教育)	2'28"80
③篠原 有輝(大阪教育)	2'33"80
⑦鳥山比呂子	3'02"81

■男子 200m個人メドレー

①佐藤 豪(京都)	2'05"09 (大会新)
②安倍 健登	2'13"75
③藤井 修道(大阪)	2'15"35
中部屋 大輔	2'24"55
山本 望	2'30"67

■女子 400m個人メドレー

①橋口 若葉(大阪教育)	4'50"37 (大会新)
②楠田 夏織(大阪)	5'08"30
③国本 真歩(大阪)	5'43"50
④諸岡 舞	5'56"18

■男子 400m個人メドレー

①佐藤 豪(京都)	4'30"82 (大会新)
②楠原 達樹	4'48"88
③藤井 修道(大阪)	4'49"03
⑧山本 望	5'15"12
中部屋 大輔	5'16"91

■女子 400mメドレーリレー

①大阪教育大学	4'23"19 (大会新)
②大阪大学	4'51"07
③神戸大学	4'57"45

諸岡・佐藤・井ノ本・松田

■男子 400mメドレーリレー

①大阪教育大学	3'49"28 (大会新)
②京都大学	3'49"74 (大会新)
③神戸大学	3'59"11

田中・今瀬・玉川・矢野

■女子 200mフリーリレー

①大阪教育大学	1'50"08
②大阪大学	1'56"58
③奈良教育大学	2'00"84
④神戸大学	2'02"16

諸岡・佐藤・鳥山・井ノ本

■男子 400mフリーリレー

①京都大学	3'31"33 (大会新)
②大阪教育大学	3'32"73
③神戸大学	3'37"79

矢野・安倍・玉川・平川

■女子 400mフリーリレー

①大阪教育大学	4'01"37
②大阪大学	4'13"54
③神戸大学	4'29"15

諸岡・佐藤・松田・井ノ本

■男子 800mフリーリレー

①大阪教育大学	7'43"72 (大会新)
②京都大学	7'45"49 (大会新)
③神戸大学	7'57"99

安倍・平川・楠原・矢野

■女子総合成績

③神戸大学 81点

■男子総合成績

③神戸大学 117点



関西学生水球選手権

2013年6月22日,23日,29日,30日,7月7日,8日・京都大学プール

人数不足により、正式参加が難しくなったため、関西学院大の呉田裕樹・河本直樹と神戸大の松田龍太の三人を加えて、学連選抜として出場した。1回生も徐々に慣れてきたのか終盤では得点を入れるなど活躍した。しかし、助っ人に頼ってしまう部分が多く、自チームで主体的に攻撃ができなかったことが課題として残った。

◇予選ラウンド(8分×4ピリオド)

vs 大阪大学(6月22日)

	1	2	3		計	得点者	
阪大	6	5	9		20		
神大	0	0	0		0	退水	

※規定により3ピリオド目でコールドゲーム

vs 大阪府立高専(6月23日)

	1	2	3	4	計	得点者	新見1 河本1
高専	3	3	2	2	10		
神大	1	0	1	0	2	退水	李1 河本1

vs 関西学院大学(6月23日)

	1	2	3	4	計	得点者	新見1 大野1 (呉田1) 中野2 李1 河本1
神大	0	0	2	1	3		
関学	8	4	8	5	23		

◇準決勝ラウンド(8分×4ピリオド)

vs 大阪府立高専(6月29日)

	1	2	3	4	計	得点者	新見7 (呉田1)
高専	2	1	6	0	9		
神大	1	2	2	3	8	退水	新見1

vs 大阪市立大学(6月29日)

	1	2	3	4	計	得点者	中野1 (呉田6) 新見3 河本3 大野2
神大	4	2	6	3	15		
市大	3	1	4	3	11	退水	中野2 新見1 河本1

vs 龍谷大学(7月1日)

	1	2	3	4	計	得点者	(松田2) 大野1 中野1 新見4
龍大	5	6	5	3	19		
神大	1	2	1	4	8	退水	中野1 大野1 新見1

◇順位決定戦(8分×4ピリオド)

vs 京都大学(7月7日)

	1	2	3	4	計	得点者	李1 (呉田5) 新見2 大野2
神大	2	2	4	2	10		
京大	6	4	4	6	20	退水	李1 中野2

vs 大阪市立大学(7月8日)

	1	2	3	4	計	得点者	(呉田4) 新見7 大野1 河本2
神大	3	3	5	3	14		
市大	0	1	1	2	4	退水	中野3 新見1

■総合成績

- 1位 立命館大学
- 2位 関西学院大学
- 3位 京都大学
- 4位 龍谷大学
- 5位 大阪大学
- 6位 大阪府立高専
- 7位 神戸大学
- 8位 大阪市立大学

※()で括られている選手は神戸大学外の選手です。

第94回 大阪市立大学・神戸大学定期戦

2013年7月13日・神戸大学六甲台プール

神戸大学主催であり、試合を運営しながらの交流戦であったが、部員全員で力を合わせて、うまくこなすことができた。天候にも恵まれ、賑やかな対抗戦となった。競泳、水球ともに1位を獲得し、総合優勝を果たした。

【競泳】

■女子 200mメドレーリレー

神戸大学	2'19"70
諸岡・佐藤文・井ノ本・鳥山	
OP 神戸大学(男子)	2'17"02
原・上田・赤松・新見	

■男子 400mメドレーリレー

神戸大学 A	4'07"22
田中・今瀬・玉川・矢野	
神戸大学 B	4'11"39
平川・北野・橋本・中路	
OP 神戸大学 C	4'28"00
井阪・佐藤健・船田・森島	

■男子 400m自由形

矢野 尊彦	4'17"80
楠原 達樹	4'19"66
OP 山本 望	4'43"91
OP 赤松 優輝	5'44"22
OP 田中 光	4'42"41
OP 角 純平	4'56"42
OP 船田 凌佑	5'16"69

■女子 50m自由形

佐藤 文	32"82
大野 真央	31"52
OP 松田 美加	30"38

■男子 50m自由形

森島 大詞	25"50
中路 尊貴	25"48
OP 平川 翔	25"54
OP 吉竹 望	27"00
OP 今瀬 将太	28"09
OP 植原 興平	31"58
OP 後藤 哲弥	31"92
OP 原 祥吾	29"80
OP 井阪 嘉伸	28"71
OP 田中 光	28"24
OP 中島 隼輔	28"16
OP 橋本 昌昂	26"47

OP 原田 雅隆	30"31
OP 船田 凌佑	27"50
OP 眞砂 雄太	30"80
OP 松田 龍介	31"84
OP 河本 昌樹	32"16
OP 中野 樹	32"56
OP 李 将太	27"52

■女子 100mバタフライ

諸岡 舞	1'23"22
井ノ本 宙	1'10"52
OP 松田 美加	1'18"30
OP 角 純平	1'07"58

■男子 200mバタフライ

玉川 智嗣	2'07"71
OP 後藤 元成	2'36"80
OP 眞砂 雄太	3'01"21

■女子 100m平泳ぎ

中村 稔恵	1'39"73
諸岡 舞	1'31"11

■男子 200m平泳ぎ

今瀬 将太	2'35"11
北野 怜	2'35"23
OP 赤松 優輝	2'59"49
OP 原 祥吾	3'06"73
OP 森島 大詞	3'13"42
OP 佐藤 健太	2'52"64
OP 岡本 大介	2'58"32
OP 井ノ本 宙	2'46"88

■女子 100m自由形

鳥山比呂子	1'16"91
井ノ本 宙	1'07"95
OP 赤松 優輝	1'06"38
OP 中島 隼輔	1'00"96

■男子 200m自由形

矢野 尊彦	1'59"99
楠原 達樹	2'10"24
OP 岡本 大介	2'31"10
OP 角 純平	2'20"28
OP 船田 凌佑	2'17"29

■女子 100m背泳ぎ

鳥山比呂子	1'33"88
大野 真央	1'20"45

■男子 200m背泳ぎ

平川 翔	2'20"26
田中 光	2'15"69
OP 井阪 嘉伸	2'25"78
OP 橋本 昌昂	2'22"97

■女子 200m個人メドレー

佐藤 文	2'57"62
中村 稔恵	3'18"75

■男子 200m個人メドレー

玉川 智嗣	2'18"02
中部屋大輔	2'29"32
OP 山本 望	2'31"17
OP 吉竹 望	2'37"65
OP 植原 興平	3'04"42
OP 後藤 哲弥	2'55"70
OP 後藤 元成	2'37"78
OP 原 祥吾	2'50"72
OP 北野 怜	2'33"01
OP 佐藤 健太	2'39"00
OP 中路 尊貴	2'28"88
OP 岡本 大介	2'44"60
OP 原田 雅隆	2'47"43

■女子 200mフリーリレー

神戸大学	2'02"52
大野・佐藤文・諸岡・井ノ本	
OP 神戸大学(男子)	2'07"94
後藤元・原・上田・赤松	

■男子 800mフリーリレー

神戸大学 A	8'15"02
矢野・楠原・玉川・平川	
神戸大学 B	8'20"91
田中・橋本・中路・森島	
OP 神戸大学 C	9'06"83
山本・中部屋・原田・中島	

【水球】

vs 大阪市立大学

	1	2	3	4	計	得点者	新見6
神大	2	2	1	1	6		
市大	2	0	1	0	3	退水	

【成績】

■女子競泳成績

①大阪市立大学	52 点
②神戸大学	46 点

■総合成績

①神戸大学	149 点
②大阪市立大学	47 点

■男子競泳成績

①神戸大学	119 点
②大阪市立大学	99 点

■水球成績

①神戸大学	
②大阪市立大学	



第 94 回 大阪市立大学・神戸大学定期戦

Photo Report

撮影・文 得丸 哲士・昭46

六甲台プールにて『第 94 回神大・市大対抗戦』がおこなわれました。長谷川新会長をはじめ多数のOB・OGが応援に駆けつけて盛り上げました。特に部員不足で苦境にある水球の強化をはかるため、H21卒部の若手OB:司馬竜也&西澤翔の両名が熱意ある指導に取り組んでいます。



第 87 回 関西学生選手権水泳競技大会

2013年7月26日～28日・なみはやドーム

今年度は2部で3位入賞という目標を掲げ、この1年間必死の努力を続けた。OBやOGの皆様をはじめ、多くの方々からも応援を受け、3日間を戦い抜いた。結果は、2部で4位と目標には届かなかったが、決勝に残る選手も多く応援にも力が入り、チーム一丸となって終えることができた。

■女子 50m自由形

①天野祐梨菜(大阪国際)	26"49
②山本 麻利(関西学院)	26"79
③下村 真代(龍谷)	27"54
④井ノ本 宙	28"83
松田 美加	31"41

■男子 50m自由形

①木野 和樹(天理)	24"07
②川脇 樹希也(天理)	24"50
③岡田 知晃(天理)	24"52
④矢野 尊彦	25"06
⑤中路 尊貴	25"41
森島 大詞	25"73

■女子 100m自由形

①天野祐梨菜(大阪国際)	57"19
②山本 麻利(関西学院)	57"82
③渥美 友那(びわこ成蹊)	59"50
鳥山比呂子	1'13"11

■男子 100m自由形

①濱崎 洋介(甲南)	52"42
②木野 和樹(天理)	52"51
③木綿 直人(天理)	53"37
⑦矢野 尊彦	54"15
中路 尊貴	56"07
森島 大詞	56"77



■女子 200m自由形

①渥美 友那(びわこ成蹊)	2'10"44
②賀子 奈央(大阪)	2'11"57
③竹澤 彩(大阪国際)	2'13"80
諸岡 舞	2'29"48
鳥山比呂子	2'46"86

■男子 200m自由形

①花森 友哉(立命館)	1'52"89
②新井 龍貴(大阪国際)	1'54"30
③竹田 悠紀(天理)	1'55"11
中島 隼輔	2'08"33
原田 雅隆	2'13"22
赤松 優輝	2'19"11

■女子 400m自由形

①渋谷 笑子(神戸学院)	4'30"79
②櫛田 夏織(大阪)	4'31"02
③田淵 加奈(親和女子)	4'33"10



■男子 400m自由形

①新井 龍貴(大阪国際)	4'00"02
②花森 友哉(立命館)	4'04"14
③竹田 悠紀(天理)	4'06"62
⑦安倍 健登	4'11"17
中島 隼輔	4'35"41

■女子 800m自由形

①田淵 加奈(親和女子)	9'19"25
②櫛田 夏織(大阪)	9'21"05
③渋谷 笑子(神戸学院)	9'21"36

■男子 1500m自由形

①楠原 達樹	16'06"60
②植村 将毅(天理)	16'42"50
③大黒 晃季(立命館)	16'49"32
橋本 昌昂	17'27"89
山本 望	18'48"18

■女子 100m背泳ぎ

①辛島亜由子(びわこ成蹊)	1'04"89
②大和友梨絵(関西学院)	1'07"02
③樽美 菜々(甲南)	1'09"08

■男子 100m背泳ぎ

①宅間 堅斗(天理)	59"07
②田仲 考規(立命館)	59"63
③澤井 尚耶(大阪経済)	59"74
④田中 光	59"83
⑧平川 翔	1'00"12
井阪 嘉伸	1'06"34

■女子 200m背泳ぎ

①辛島亜由子(びわこ成蹊)	2'20"01
②大和友梨絵(関西学院)	2'25"74
③樽美 菜々(甲南)	2'28"93

■男子 200m背泳ぎ

①尾崎 隆太(神戸学院)	2'05"06
②北東 祐輝(天理)	2'07"78
③澤井 尚耶(大阪経済)	2'08"28
③田中 光	2'10"84
平川 翔	2'12"94
松田 拓也	2'39"12

■女子 100m平泳ぎ

①田仲 悠希(親和女子)	1'15"48
②佐々木愛里(親和女子)	1'16"61
③井ノ本 宙	1'17"51
中村 粹恵	棄権

■男子 100m平泳ぎ

①新宅 淳司(立命館)	1'04"69
②山口 純(大阪)	1'05"68
③西田 祐斗(甲南)	1'05"86
今瀬 将太	1'07"50
吉竹 望	1'08"81
後藤 哲弥	1'14"00

■女子 200m平泳ぎ

①田仲 悠希(親和女子)	2'40"42
②崎尾 奈美(神戸薬科)	2'43"51
③谷口 綾音(親和女子)	2'50"08
中村 稔恵	3'28"34

■男子 200m平泳ぎ

①平野 智也(立命館)	2'19"63
②田村祥太郎(天理)	2'19"99
③新宅 淳司(立命館)	2'20"27
北野 怜	2'31"32
今瀬 将太	2'31"45
吉竹 望	2'35"28

■女子 100mバタフライ

①小林 広果(関西学院)	1'02"34
②坪田 莉菜(びわこ成蹊)	1'05"14
③田中美優夏(びわこ成蹊)	1'05"65
松田 美加	1'24"47

■男子 100mバタフライ

①川脇 樹希也(天理)	55"54
②笹井 俊宏(大阪経済)	56"02
③柴田 翔汰(天理)	56"04
⑤玉川 智嗣	57"50
青木 達矢	1'01"02
船田 凌佑	1'04"24

■女子 200mバタフライ

①小林 広果(関西学院)	2'17"88
②田中美優夏(びわこ成蹊)	2'24"97
③善才 桜(びわこ成蹊)	2'28"13

■男子 200mバタフライ

①公門 和輝(天理)	1'58"02 (大会新)
②尾崎 隆太(神戸学院)	1'59"38
③八木 良樹(立命館)	2'03"28
⑤玉川 智嗣	2'07"82
青木 達矢	2'19"19
橋本 昌昂	2'20"70

■女子 200m個人メドレー

①佐々木愛里(親和女子)	2'25"86
②永岡 里彩(関西学院)	2'27"43
③辻野 真央(桃山学院)	2'29"41
諸岡 舞	2'48"66

■男子 200m個人メドレー

①長尾 将孝(天理)	2'09"68
②木村 亮太(甲南)	2'09"89
③首藤 晃希(立命館)	2'10"92
安倍 健登	2'16"32
中部屋大輔	2'26"98
井阪 嘉伸	2'30"41

■女子 400m個人メドレー

①善才 桜(びわこ成蹊)	5'25"05
②空本安由美(京都造形)	5'37"76
③国本 真歩(大阪)	5'42"87

■男子 400m個人メドレー

①公門 和輝(天理)	4'30"04
②高岡 航(立命館)	4'37"71
③藤岡 裕樹(甲南)	4'41"88
楠原 達樹	4'56"19
山本 望	5'12"17
中部屋大輔	5'16"89

■女子 400mメドレーリレー

①関西学院大学	4'23"43
②びわこ成蹊大学	4'31"98
③親和女子大学	4'38"38
神戸大学	5'07"24
諸岡・鳥山・井ノ本・松田	

■男子 400mメドレーリレー

①天理大学	3'50"76
②立命館大学	3'50"86
③甲南大学	3'55"83
⑤神戸大学	3'57"84
田中・今瀬・玉川・矢野	

■女子 200mフリーリレー

①びわこ成蹊大学	1'50"75
②龍谷大学	1'53"61
③大阪国際大学	1'53"92
神戸大学	2'02"55
諸岡・鳥山・松田・井ノ本	

■男子 400mフリーリレー

①天理大学	3'31"57
②立命館大学	3'33"02
③甲南大学	3'35"02
④神戸大学	3'36"81
矢野・安倍・玉川・平川	

■女子 400mフリーリレー

①関西学院大学	3'59"72
②びわこ成蹊大学	4'02"16
③大阪国際大学	4'09"38
神戸大学	棄権

■男子 800mフリーリレー

①天理大学	7'41"58
②立命館大学	7'42"50
③甲南大学	7'48"88
④神戸大学	7'51"55
安倍・楠原・平川・矢野	

■2 部男性総合成績**④神戸大学 62 点**

第60回 全国国公立大学選手権水泳競技大会

2013年8月8~9日・鹿児島鴨池公園水泳プール

昨年度に引き続き今年も男女ともに団体権を獲得し、個人種目出場者がさらに増えた。また、男子リレーは3種目とも決勝に進出することができた。応援も盛り上がりレースに出場できなかった選手もチーム一丸となって戦い、8位入賞を目標に挑んだ今大会では見事に男子総合7位入賞を果たすことができた。

■女子 50m自由形

①植田美由紀(鹿屋体育)	26"13
②池田 早希(岡山)	26"59
③内村沙奈江(鹿屋体育)	26"77
井ノ本 宙	28"37
松田 美加	30"97

■男子 50m自由形

①山田 尚輝(京都)	23"57
②半澤 啓(東北)	23"78
③大畑 健介(大阪教育)	23"91
中路 尋貴	25"21
森島 大詞	25"95
岡本 大介	26"07

■女子 100m自由形

①植田美由紀(鹿屋体育)	57"18
②内村沙奈江(鹿屋体育)	57"71
③池谷 遥子(岡山)	58"57
松田 美加	1'08"90



■男子 100m自由形

①山田 尚輝(京都)	51"50
②大畑 健介(大阪教育)	52"13
③内海 壮一(岡山)	52"27
中路 尋貴	55"42
森島 大詞	56"98
中島 隼輔	58"30

■女子 200m自由形

①前迫しおり(鹿屋体育)	2'03"75
②増田愛美里(鹿屋体育)	2'04"01
③池谷 遥子(岡山)	2'06"56

■男子 200m自由形

①内村 和寛(鹿屋体育)	1'49"89
②今井 祐次郎(鹿屋体育)	1'53"11
③山田 尚緒(防衛)	1'54"76
④安倍 健登	1'59"68
矢野 尊彦	1'59"74
中島 隼輔	2'08"80

■女子 400m自由形

①太田 明成(鹿屋体育)	4'19"08
②宮澤 遥(鹿屋体育)	4'20"10
③則正 茉奈果(岡山)	4'27"41

■男子 400m自由形

①山本 耕平(鹿屋体育)	3'52"72
(大会新)	
②高村 健(岡山)	4'00"72
③中村 健太郎(鹿屋体育)	4'02"15
⑦楠原 達樹	4'12"99
矢野 尊彦	4'15"59

■女子 100m背泳ぎ

①渡邊 有希子(大阪教育)	1'03"00
②伊藤 鮎香(鹿屋体育)	1'03"53
③竹下 千尋(岡山)	1'03"58

■男子 100m背泳ぎ

①大山 佳祐(大阪教育)	56"08
②安原 遼(岡山)	57"79
③塩谷 康允(山口)	58"58
田中 光	59"92
平川 翔	1'00"98
井阪 嘉伸	1'06"45

■女子 200m背泳ぎ

①渡邊 有希子(大阪教育)	2'14"75
②伊藤 鮎香(鹿屋体育)	2'15"41
③竹下 千尋(岡山)	2'20"50

■男子 200m背泳ぎ

①大山 佳祐(大阪教育)	2'00"32
(大会新)	
②安原 遼(岡山)	2'06"02
③塩谷 康允(山口)	2'08"85
⑦田中 光	2'10"89
平川 翔	2'13"76
井阪 嘉伸	2'22"96

■女子 100m平泳ぎ

①福留 景子(鹿屋体育)	1'09"79
②橋原 芽生(岡山)	1'11"67
③福島 成美(鹿屋体育)	1'12"20
⑥井ノ本 宙	1'15"35
佐藤 文	1'25"10
鳥山比呂子	1'27"94

■男子 100m平泳ぎ

①岡崎 健斗(東京)	1'02"57
②上西 穂高(岡山)	1'03"21
③山本 裕貴(鹿屋体育)	1'03"33
今瀬 将太	1'07"63
北野 怜	1'08"01
佐藤 健太	1'11"41

■女子 200m平泳ぎ

①福留 景子(鹿屋体育)	2'28"11
②福島 成美(鹿屋体育)	2'32"97
③橋原 芽生(岡山)	2'34"92
佐藤 文	3'05"73

■男子 200m平泳ぎ

①山本 裕貴(鹿屋体育)	2'14"28
	(大会新)
②新田 城二(鹿屋体育)	2'17"39
③上西 穂高(岡山)	2'17"55
北野 怜	2'28"70
今瀬 将太	2'29"14
吉竹 望	2'36"21

■女子 100m/バタフライ

①小林 奈央(大阪教育)	59"66
	(大会新)
②原 優美(鹿屋体育)	1'00"26
③大黒 舞子(鹿屋体育)	1'02"48

■男子 100m/バタフライ

①長堀 一輝(新潟)	54"13
②古瀬 義史(京都)	54"59
③小梶 幹太(大阪市立)	54"69
玉川 智嗣	58"38
青木 達矢	1'01"44
橋本 昌昂	1'01"95

■女子 200m/バタフライ

①藤田 湖奈(鹿屋体育)	2'10"28
	(大会新)
②小林 奈央(大阪教育)	2'12"73
③原 優美(鹿屋体育)	2'15"21

■男子 200m/バタフライ

①長堀 一輝(新潟)	2'02"68
②鷺野 壮平(鹿屋体育)	2'02"82
③小梶 幹太(大阪市立)	2'04"88
玉川 智嗣	2'09"15
青木 達矢	2'18"09
橋本 昌昂	2'22"37

■女子 200m個人メドレー

①倉松 真子(鹿屋体育)	2'17"44
②原 美波(広島)	2'18"24
③橋口 若葉(大阪教育)	2'18"37

■男子 200m個人メドレー

①佐藤 豪(京都)	2'02"59
②山田 克駿(岡山)	2'03"83
③高橋 航太郎(鹿屋体育)	2'04"83
安倍 健登	2'14"43
中部屋 大輔	2'27"03
山本 望	2'31"04

■女子 400m個人メドレー

①倉松 真子(鹿屋体育)	4'45"62
②橋口 若葉(大阪教育)	4'48"84
③原 美波(広島)	4'48"92

■男子 400m個人メドレー

①高橋 航太郎(鹿屋体育)	4'25"82
②佐藤 豪(京都)	4'27"42
③山田 克駿(岡山)	4'28"77
楠原 達樹	4'48"90
山本 望	5'17"22
中部屋 大輔	5'20"64

■女子 400mメドレーリレー

①鹿屋体育大学	4'12"18
②大阪教育大学	4'16"64
③岡山大学	4'16"87
神戸大学	5'10"58
井ノ本・佐藤・松田・鳥山	

■男子 400mメドレーリレー

①大阪教育大学	3'46"50
②京都大学	3'47"84
③鹿屋体育大学	3'47"99
⑤神戸大学	3'59"10
田中・今瀬・玉川・矢野	

■女子 200mフリーリレー

①岡山大学	1'46"39
②鹿屋体育大学	1'46"43
③大阪教育大学	1'47"83
神戸大学	2'01"66
松田・佐藤・鳥山・井ノ本	

■男子 400mフリーリレー

①岡山大学	3'27"53
②大阪教育大学	3'28"36
③鹿屋体育大学	3'28"73
⑦神戸大学	3'36"33
安倍・矢野・玉川・平川	

■女子 400mフリーリレー

①鹿屋体育大学	3'49"59
②大阪教育大学	3'52"89
③岡山大学	3'53"13
神戸大学	4'37"56
松田・佐藤・鳥山・井ノ本	

■男子 800mフリーリレー

①鹿屋体育大学	7'34"59
②岡山大学	7'36"00
③大阪教育大学	7'39"77
⑥神戸大学	7'56"42
安倍・楠原・平川・矢野	

■女子総合成績

⑫神戸大学 3点

■男子総合成績

⑦神戸大学 14点



西日本選手権

2013年8月10日～11日・大阪市立大学プール

今回は、多数のOBの参加があり、凌泳会として参加した。現役部員も着実に力をつけ、特にDFではしっかりとした意識ができていたが、得点力という部分では、OBに頼ることが多くなってしまった。今後の課題といえるだろう。

vs 京都大学 A(8月10日)

	1	2			計	得点者	新見1
京大A	8	1			9		
神大	0	1			1	退水	

vs 大阪大学 B(8月10日)

	1	2			計	得点者	新見1 (藤丸3)
阪大B	4	4			8		
凌泳会	3	1			4	退水	新見1

vs 新潟産業大学 A(8月10日)

	1	2			計	得点者	新見1
新産A	5	3			8		
凌泳会	0	1			1	退水	

vs 京都大学 B(8月11日)

	1	2	3	4	計	得点者	中野1 大野1 河本1 新見2 (藤丸1) (大脇3) (中務1)
京大B	1	2	1	1	4		
神大	2	3	2	3	10	退水	大野1

第51回 近畿地区国立大学体育大会水泳競技大会

2013年8月22日～23日・京都アクアリーナ

久しぶりに試合に出る選手、普段の試合とは違う種目に出る選手が多く、それぞれが楽しみながらの試合だった。また、普段あまり決勝に残ることのできない選手も決勝を経験することができた。

■男子 1500m 自由形

①楠原 達樹	16'18"06 (大会新)
②岡広 駿(京都)	17'03"74
③大畑 健介(大阪教育)	17'15"56
⑤橋本 昌昂	17'38"74
⑥田中 光	17'43"60

OP 赤松 優輝

20'01"74

■女子 200m 自由形

①櫛田 夏織(大阪)	2'09"47
②篠原 有輝(大阪教育)	2'14"07
③今谷 律子(大阪教育)	2'21"66

■男子 200m 自由形

①吉川 貴輝(大阪教育)	1'55"67
②佐藤 開一(京都)	1'56"22
③内田 明宏(京都)	1'59"10
中島 隼輔	2'10"35
原田 雅隆	2'12"63

■女子 50m自由形

①白本 愛(大阪教育)	27"86
②谷口 萌(和歌山)	28"12
③棚田 有理(和歌山)	29"96
⑤松田 美加	30"79

■男子 50m自由形

①山田 尚輝(京都)	23"78
(大会新)	
②森本 哲史(大阪教育)	24"02
③山田 祥大(大阪)	24"57
⑤中路 尋貴	25"37
森島 大詞	25"96
岡本 大介	26"09
OP 上田 信也	26"73

■女子 100mバタフライ

①崎浜 亜規(大阪教育)	1'07"59
--------------	---------

■男子 100mバタフライ

①横田 堯大(京都)	56"77
②甲津 祐貴(大阪教育)	56"89
③戸田 喬介(和歌山)	57"45
船田 凌佑	1'04"65
中部屋 大輔	1'04"69
青木 達矢	棄権
OP 後藤 元成	1'07"07
OP 原 祥吾	1'09"09
OP 眞砂 雄太	1'17"03

■女子 100m背泳ぎ

①中川さつき(大阪教育)	1'08"43
②上田万里奈(奈良教育)	1'12"43
③槽谷 詩織(大阪)	1'15"29

■男子 100m背泳ぎ

①中村 数馬(和歌山)	59"90
②宮本 知弥(奈良教育)	1'03"03
③金光 伸祐(京都)	1'04"10
⑤井阪 嘉伸	1'05"31

■女子 100m平泳ぎ

①橋口 若葉(大阪教育)	1'15"71
(大会新)	
②塩路 未帆(京都工繊)	1'27"02
③中井 彩乃(京都)	1'30"51
中村 粹恵	棄権

■男子 100m平泳ぎ

①寺田 直史(大阪教育)	1'04"18
②新谷 健(京都)	1'05"99
③江口 拓哉(大阪教育)	1'06"53
⑤北野 怜	1'08"05
⑥今瀬 持太	1'08"23
佐藤 健太	棄権
OP 吉竹 望	1'10"14
OP 後藤 哲弥	1'13"94
OP 上田 信也	1'16"84

■女子 400mメドレーリレー

①大阪教育大学	4'31"42
(大会新)	
②大阪大学	4'56"22
③京都大学	5'21"85

■男子 400mメドレーリレー

①京都大学	3'59"86
②神戸大学	4'04"75
田中・今瀬・安倍・中路	
③大阪教育大学	4'04"79
OP 神戸大学 B	4'17"79
井阪・北野・橋本・楠原	
OP 神戸大学 C	4'25"94
中部屋・後藤哲・船田・森島	

■女子 400m個人メドレー

①杉山 沙織(大阪教育)	5'37"62
②国本 真歩(大阪大学)	5'51"82

■男子 400m個人メドレー

①山本 翔也(大阪教育)	4'45"05
②藤井 修道(大阪)	4'47"32
③大和 啓太郎(京都)	4'51"53
④安倍 健登	4'55"08

■女子 200mフリーリレー

①大阪教育大学	1'53"88
②大阪大学	1'57"30
③京都大学	2'11"65

■男子 200mフリーリレー

①京都大学	1'34"01
(大会新)	
②大阪大学	1'38"41
③大阪教育大学	1'38"66
④神戸大学	1'40"71
田中・森島・安倍・中路	
OP 神戸大学 C	1'45"21
岡本・船田・原田・橋本	
OP 神戸大学 B	1'45"85
上田・中部屋・中島・楠原	

■女子 200m個人メドレー

①崎浜 亜規(大阪教育)	2'28"59
②賀子 奈央(大阪)	2'32"45
③杉山 沙織(大阪教育)	2'38"00
⑧諸岡 舞	2'52"32

■男子 200m個人メドレー

①寺田 直史(大阪教育)	2'12"16
②藤井 修道(大阪)	2'13"63
③安倍 健登	2'14"50
後藤 元成	2'41"58

■女子 400m自由形

①徳永 明香理(大阪教育)	4'34"32
②篠原 有輝(大阪教育)	4'43"78

■男子 400m自由形

①大畑 健介(大阪教育)	4'11"10
②内田 明宏(京都)	4'18"10
③中村 奎吾(京都)	4'20"88
⑤橋本 昌昂	4'28"17
中島 隼輔	4'39"44
楠原 達樹	棄権
OP 赤松 優輝	4'59"06

■女子 100m自由形

①谷口 萌(和歌山)	1'00"91
②白本 愛(大阪教育)	1'01"79
③棚田 有理(和歌山)	1'04"06
⑦松田 美加	1'08"00

■男子 100m自由形

①山田 尚輝(京都)	51"98
(大会新)	
②佐藤 開一(京都)	53"06
③坂本 周平(大阪)	54"69
⑥中路 尋貴	56"13
⑧森島 大詞	57"29
岡本 大介	58"42
OP 矢野 尊彦	54"45
OP 平川 翔	54"54

OP 船田 凌佑 1'01"22
 OP 原田 雅隆 1'03"22

■女子 200mバタフライ

①榑田 夏織(大阪) 2'27"56

■男子 200mバタフライ

①吉川 貴輝(大阪教育) 2'07"12
 ②戸田 喬介(和歌山) 2'07"17
 ③横田 堯大(京都) 2'11"56
 ③松尾慎太郎(大阪) 2'11"56
 中部屋 大輔 2'29"65
 原 祥吾 2'35"15
 眞砂 雄太 2'56"87
 OP 青木 達矢 棄権
 OP 山本 望 棄権

■女子 200m背泳ぎ

①中川 さつき(大阪教育) 2'32"40
 ②上田 万里奈(奈良教育) 2'35"85
 ③槽谷 詩織(大阪) 2'44"50

■男子 200m背泳ぎ

①田中 光 2'12"19
 ②中村 敦馬(和歌山) 2'15"13
 ③松延 諒(大阪) 2'20"36
 井阪 嘉伸 棄権

■女子 200m平泳ぎ

①橋口 若葉(大阪教育) 2'38"37
 (大会新)
 ②塩路 未帆(京都工織) 3'06"40
 ③中井 彩乃(京都) 3'17"02
 ⑤中村 稔恵 3'26"33

■男子 200m平泳ぎ

①山本 翔也(大阪教育) 2'22"70
 ②大和 啓太郎(京都) 2'26"62
 ③江口 拓哉(大阪教育) 2'27"36
 ⑤北野 怜 2'28"98
 ⑦今瀬 将太 2'31"52
 後藤 哲弥 2'48"
 OP 佐藤 健太 棄権

■女子 400mフリーリレー

①大阪教育大学 4'06"57
 (大会新)
 ②大阪大学 4'18"07
 ③奈良教育大学 4'29"65
 ④神戸大学 4'46"42
 松田・佐藤・中村・諸岡

■男子 800mフリーリレー

①京都大学 7'56"03
 ②大阪教育大学 8'00"25
 ③大阪大学 8'08"21
 ④神戸大学 8'16"65
 田中・安倍・橋本・中路
 OP 神戸大学 C 8'41"46
 平川・矢野・吉竹・眞砂
 OP 神戸大学 B 8'42"56
 中部屋・中島・森島・原田
 OP 神戸大学 D 9'17"29
 赤松・上田・北野・岡本

■女子総合成績

⑧神戸大学 16点

■男性総合成績

④神戸大学 99点

第 81 回 旧三商大戦

2013年8月25日・大阪市立大学プール

今年は大阪市立大学で行われた。雷が鳴るなど悪天候のため、OPEN 参加が無くなり正式種目のみの開催となった。惜しくも水球は3位であったが、競泳男子、女子ともに1位を獲得し、総合優勝することができた。



【競 泳】

■女子 200mメドレーリレー
神戸大学 2'27"62
大野・佐藤文・松田美・諸岡

■男子 400mメドレーリレー
神戸大学 A 4'24"36
田中・今瀬・玉川・安倍
神戸大学 B 4'33"58
中部屋・北野・橋本・中路

■男子 400m自由形
橋本 昌昂 4'51"53
楠原 達樹 棄権

■女子 100m背泳ぎ
大野 真央 1'22"02

■男子 200m背泳ぎ
田中 光 2'20"53
井阪 嘉伸 棄権

■女子 100mバタフライ
松田 美加 1'28"73

■男子 200mバタフライ
玉川 智嗣 2'18"15
青木 達矢 棄権

■女子 100m平泳ぎ
佐藤 文 1'28"08

■男子 200m平泳ぎ
北野 怜 2'33"72
今瀬 将太 棄権

■女子 100m自由形
中村 稔恵 1'18"50

■男子 200m自由形
中路 尋貴 2'07"69
中島 隼輔 2'14"26

■女子 200m個人メドレー
諸岡 舞 2'57"94

■男子 200m個人メドレー
安倍 健登 2'07"53
中部屋大輔 2'31"44

■女子 400mフリーリレー
神戸大学 4'47"28
松田美・佐藤文・大野・諸岡

■男子 800mフリーリレー
神戸大学 A 8'30"41
田中・安倍・橋本・玉川
神戸大学 B 8'48"58
森島・中路・中島・中部屋

【水 球】

vs 大阪市立大学

	1	2	3	4	計	得点者	新見4 河本4 大野1 中野1
市大	2	4	1	4	11		
神大	4	3	1	2	10	退水	

vs 一橋大学

	1	2	3	4	計	得点者	新見2 大野2
神大	2	1	0	1	4		
一橋	4	5	1	3	13	退水	河本1

【成 績】

■女子競泳成績

①神戸大学 49点
②一橋大学 46点
③大阪市立大学 16点

■男子競泳成績

①神戸大学 76点
②大阪市立大学 37点
③一橋大学 36点

■水球成績

①大阪市立大学
②一橋大学
③神戸大学

■総合成績

①神戸大学
②大阪市立大学
③一橋大学

第1回 関西学生ブレインカレ水泳競技大会

2013年8月31日 なみはやドーム

今シーズンより新たに開催された大会で、日本学生選手権に出られない選手にとっては今シーズンラストの試合となった。試合が連日続いて疲れが見られたが、最後まで粘ってベストを更新してシーズンを締めくくることができた。

■女子 50m自由形

松田 美加	31"18
鳥山 比呂子	31"90

■男子 50m自由形

上田 信也	26"86
植原 興平	29"83
中路 尊貴	25"56
船田 凌佑	26"98

■男子 200m 個人メドレー

松田 拓也	2'32"64
中部屋 大輔	2'26"83

■女子 100mバタフライ

松田 美加	1'22"96
-------	---------

■男子 100m バタフライ

青木 達矢	1'03"28
後藤 元成	1'07"11
原 祥吾	1'09"51
玉川 智嗣	58"26
角 純平	1'03"99
船田 凌佑	1'03"29
眞砂 雄太	1'15"76

■男子 100m背泳ぎ

井阪 嘉伸	1'05"91
-------	---------

■女子 100m平泳ぎ

佐藤 文	1'23"31
------	---------

■男子 100m 平泳ぎ

吉竹 望	1'09"03
今瀬 将太	1'09"14
後藤 哲弥	1'15"23
北野 怜	1'07"48
佐藤 健太	棄権

■女子 100m自由形

鳥山 比呂子	1'13"00
--------	---------

■男子 100m自由形

上田 信也	59"77
中路 尊貴	56"24
中島 隼輔	58"56
橋本 昌昂	57"65
原田 雅隆	1'02"95

■男子 400m 自由形

赤松 優輝	4'57"02
角 純平	4'52"33

■男子 200m バタフライ

青木 達矢	2'25"29
後藤 元成	2'43"51
原 祥吾	2'33"54
玉川 智嗣	2'08"88
中部屋 大輔	2'28"45
眞砂 雄太	2'53"78

■男子 200m 背泳ぎ

井阪 嘉伸	2'25"19
-------	---------

■男子 200m 平泳ぎ

今瀬 将太	2'32"42
後藤 哲弥	2'47"05
北野 怜	2'26"94
佐藤 健太	棄権

■男子 200m 自由形

山本 望	2'16"18
赤松 優輝	2'18"44
中島 隼輔	2'09"50
橋本 昌昂	2'05"49
植原 興平	棄権
原田 雅隆	棄権

第 89 回 日本学生選手権水泳競技大会

2013年9月6日～8日・広島市総合水泳場

今年も昨年度に引き続き、たくさんの方々からご支援いただき、素晴らしい環境でレースに臨めた。出場選手たちは、念願の大舞台に緊張しながらも精一杯泳いだ。全国大会という舞台に立っただけでなく、トップレベルの選手の泳ぎを間近で見ることができ、大いなる刺激となった。この感動を来年度からも途切れることなく経験できるよう、出場選手だけでなく、すべての部員がますます練習に励むきっかけとなった。



■女子 50m自由形

①内田 美希(東洋)	25"53
②田辺 詔子(日本)	25"77
③住吉 茉莉(明治)	25"80

■男子 50m自由形

①塩浦 慎理(中央)	22"09
②中村 克(早稲田)	22"58
③伊澤 賢司(中京)	22"86
矢野 尊彦	24"79

■女子 100m自由形

①内田 美希(東洋)	55"50
②住吉 茉莉(明治)	55"79
③山崎 美里(早稲田)	56"37

■男子 100m自由形

①塩浦 慎理(中央)	48"56
(大会新)	
②中村 克(早稲田)	49"23
③石橋 千彰(中央)	49"87

■女子 200m自由形

①山崎 美里(早稲田)	2'00"48
②宮本 靖子(東洋)	2'00"81
③高野 綾(同志社)	2'01"16

■男子 200m自由形

①小堀 勇氣(日本)	1'48"22
②外館 祥(中京)	1'48"30
③石橋 千彰(中央)	1'48"56
安倍 健登	1'58"52

■女子 400m自由形

①和田 麻里(中京)	4'13"28
②地田 麻未(東洋)	4'13"40
③小口 綾乃(日本体育)	4'15"86

■男子 400m自由形

①日高 郁弥(中京)	3'49"33
②江原 騎士(山梨学院)	3'49"83
③山本 耕平(鹿屋体育)	3'51"01

■女子 800m自由形

①地田 麻未(東洋)	8'38"96
②和田 麻里(中京)	8'39"17
③渡辺 美根(神奈川)	8'44"14

■男子 1500m自由形

①山本 耕平(鹿屋体育)	15'02"64
②平井 彬嗣(明治)	15'08"61
③佐藤 祐斗(中央)	15'09"56
楠原 達樹	16'20"31

■女子 100m背泳ぎ

①赤瀬紗也香(日本体育)	1'00"75
②辻本 茉穂(関西)	1'01"66
③神村万里恵(明治)	1'01"82

■男子 100m背泳ぎ

①橋爪 久司(中京)	54"66
②多田 邦徳(早稲田)	54"78
③川本 武史(中京)	54"86
田中 光	59"71
平川 翔	1'00"52

■女子 200m背泳ぎ

①赤瀬紗也香(日本体育)	2'09"77
②神村万里恵(明治)	2'11"32
③太田 晴菜(神奈川)	2'12"03

■男子 200m背泳ぎ

①多田 邦徳(早稲田)	1'57"68
②山崎 貴大(日本体育)	1'58"87
③松原 颯(法政)	1'59"01
田中 光	2'10"62

■女子 100m平泳ぎ

①福留 景子(鹿屋体育)	1'08"29
②茂木 美桜(法政)	1'08"41
③浜野 麻綾(法政)	1'08"57

■男子 100m平泳ぎ

- ①小関也 朱篤(日本体育) 59"72
(大会新)
②新山 政樹(中央) 1'01"03
③渡辺 隼斗(日本体育) 1'01"39

■女子 200m平泳ぎ

- ①福留 景子(鹿屋体育) 2'24"69
②茂木 美桜(法政) 2'25"11
③浜野 麻綾(法政) 2'26"21

■男子 200m平泳ぎ

- ①小日向一輝(明治) 2'10"43
②高橋 幸大(日本) 2'11"56
③大川 孝明(中京) 2'12"43

■女子 100mバタフライ

- ①小林 奈央(大阪教育) 59"33
②保志場 慶(近畿) 59"57
③藤田 湖奈(鹿屋体育) 59"87

■男子 100mバタフライ

- ①神野 雄司(中央) 53"01
②梅本 雅之(慶応義塾) 53"05
③川本 武史(中京) 53"09

■女子 200mバタフライ

- ①藤田 湖奈(鹿屋体育) 2'09"74
②保志場 慶(近畿) 2'09"75
③杉野 絃子(同志社) 2'09"96

■男子 200mバタフライ

- ①平井 健太(明治) 1'56"25
②深谷 皇(早稲田) 1'57"00
③公門 和輝(天理) 1'57"05

■女子 200m個人メドレー

- ①清水 咲子(日本体育) 2'12"70
②上田奈美希(関西) 2'14"39
③寺村 美穂(日本) 2'14"85

■男子 200m個人メドレー

- ①萩野 公介(東洋) 1'56"64
(大会新)
②瀬戸 大也(早稲田) 1'58"67
(大会新)
③藤森 太将(日本体育) 1'59"72

■女子 400m個人メドレー

- ①大塚 美優(日本体育) 4'38"15
(大会新)
②清水 咲子(日本体育) 4'41"80
③田中 瑞穂(法政) 4'44"63

■男子 400m個人メドレー

- ①萩野 公介(東洋) 4'11"23
(大会新)
②瀬戸 大也(早稲田) 4'12"70
(大会新)
③藤森 丈晴(日本体育) 4'13"99
(大会新)

■女子 400mメドレーリレー

- ①東洋大 4'04"99
②日本体育大 4'05"81
③日本大 4'07"08

■男子 400mメドレーリレー

- ①早稲田大 3'36"88
②東洋大 3'38"09
③中京大 3'38"64

■女子 400mフリーリレー

- ①東洋大 3'45"33
②明治大 3'46"49
③日本大 3'47"31

■男子 400mフリーリレー

- ①中央大 3'18"13
②日本大 3'19"59
③早稲田大 3'20"54

■女子 800mフリーリレー

- ①明治大 8'08"80
②東洋大 8'09"33
③日本体育大 8'09"62

■男子 800mフリーリレー

- ①東洋大 7'17"18
②中央大 7'17"55
③日本大 7'17"57
神戸大学 7'51"32
矢野・平川・玉川・安倍



なみはや館長杯なみはや CUP 水球競技大会
2014年1月18日～19日・なみはやプール

今年度の最初の試合であり、いつも練習に参加させてもらっているコナミの中学生、OBとともに出場した。3分×2ピリオドという短い試合の中、集中力をいかに持続させるかが重要であったが、格上相手には差を見せつけられた試合展開になってしまった。しかし、僅差の試合では、DFの徹底もあり、勝ちにつながられた試合もあった。今後も、ロースコアゲームで勝利できるように一つのプレイに集中したい。

vs CNK(1月18日)

	1				計	得点者	
CNK	5				5		
神大	0				0	退水	

vs 恒泳会(1月18日)

	1	2			計	得点者	李1 その他1
神大	1	1			2		
恒泳会	1	0			1	退水	河本1

vs 乙訓高校(1月18日)

	1	2			計	得点者	中野1
乙訓	1	1			2		
神大	1	0			1	退水	

vs 立命館大学(1月18日)

	1	2			計	得点者	
立命	4	3			7		
神大	0	0			0	退水	

vs 茨城ボンバーズ(1月19日)

	1	2			計	得点者	李1 新見1
神大	1	1			2		
ボンバ	1	1			2	退水	

※ペナルティスロー合戦により神大勝利

vs MASH(1月19日)

	1	2			計	得点者	新見2 その他1
神大	2	1			3		
MASH	1	1			2	退水	李2 新見1

※その他となっているものはコナミの中学生による得点です。

前年度活動レビュー & 今年度目標設定と実施計画

平成25年度レビュー(現役)			
テーマ	競泳面の目標		責任者
目標	男子:関西学生2部3位入賞 女子:関西国公立大学選手権3位入賞* *女子の目標は、新チーム結成時「関西学生において女子2部で国公立大学2位になること」(H25 凌泳・競泳の「目標設定と実施計画」に記載)であったが、シーズン前(3月)に女子で話し合い目標を上記のように変更。現役幹部で承認した。		
実施計画 (目標達成のために、いつ何をやるか)		実際の実施内容	
9月	長期 OFF	9月	長期 OFF
10月	長期 OFF 終了、Form 改善・Kick 強化期間 Swim Camp、非公認の記録会	10月	長期 OFF 終了、Form 改善・Kick 強化期間 Swim Camp、非公認の記録会
11月	基礎持久力・Kick 強化期間 朝練へ移行、陸上トレーニング開始	11月	基礎持久力・Kick 強化期間 朝練へ移行、陸上トレーニング開始
12月	基礎持久力強化期間 冬季公認記録会	12月	基礎持久力強化期間 冬季公認記録会
1月	持久力強化期間 兵庫短水路選手権	1月	持久力強化期間 兵庫短水路選手権
2月	持久力強化期間 春季室内選手権	2月	持久力強化期間 関西選手権、春季室内選手権
3月	泳ぎこみ時期 強化練習、強化合宿(新潟)	3月	泳ぎこみ時期 強化練習、強化合宿(新潟)
4月	持久力強化期間 春季短水路記録会	4月	持久力強化期間 春季短水路記録会 海事プールへ移行
5月	スピード持久力強化期間 海事プールへ移行 GW 強化練習、五大学対抗戦	5月	スピード持久力強化期間 GW 強化練習、五大学対抗戦
6月	スピード持久力強化期間、試合前の調整(1~2週間程度)	6月	スピード持久力強化期間、試合前の調整(1~2週間程度)

7月	春季関西学生、夏季公認記録会、 関西国公立選手権 レース準備期間、試合前の調整(1~2 週間程度) 関西学生選手権	7月	関西学生チャンピオンシップ、夏季公認 記録会、関西国公立選手権 レース準備期間、試合前の調整(1~2 週間程度) 天理チャレンジ、市大戦、関西学生選 手権
8月	レース準備期間、試合前の調整(10 日程度) 全国国公立大学選手権	8月	レース準備期間、試合前の調整(10 日程度) 全国国公立大学選手権、近畿国立 大学体育大会、三商大戦、関西プレ インカレ
		9月	日本学生選手権(インカレ)
目標の達成 結果(成果)	男:関西学生男子2部4位、全国国公立男子総合7位 女:関西国公立女子総合3位、全国国公立団体権獲得		
実施しての感想 (発見・反省)	<ul style="list-style-type: none"> ● 専門種目ごとに5つの小チーム(Fly,Ba,Br,Fr,IM)に分ける、競泳面全体や専門種目の小チーム・回生ごとのミーティングを開き話し合う場を増やす、先生やOBの方々に講座・講義を開いていただくなど、チーム全員が目標に向かうための取り組みを試みた。しかし、一部のモチベーション低下を防ぐことができなかった。一方で、1年を通した持久力・Kick強化の成果がレースの中で見られ多くの選手がベストを更新した。なかには数年ぶりにベストを更新したり、大幅に更新したりする選手もいた。大半の試合は良いコンディションで臨むことができ、男女ともにチーム一丸となって戦う姿が見られた。 ● 女子は関西国公立において選手が少ないなか出場種目を工夫し効率的に得点を重ね、女子総合3位という結果で目標を達成した。男子は関西国公立においては多くの選手が決勝進出しほとんどの種目で得点できたが、関西学生においては決勝進出・入賞者もいたが男子2部4位という結果で目標達成はできなかった。関西学生で得点できない種目が複数あり、全てのリレー種目で入賞することができなかったことが得点を伸ばすことができなかった原因と考えられる。 		
今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ● 神戸大学は成長したがそれ以上に他大学も成長しているので、チーム全体のさらなるレベルアップは不可欠である。 ● 男子については関西国公立で決勝進出・入賞する力をついたので次は関西学生の多くの種目で決勝進出・入賞する力をつける。また、昨年のフリーリレー2種目(400m,800m)のメンバー4人のうち3人が卒部するので自由形種目の強化も必要である。女子については部員を確保することが必要である。 		

テーマ	水球面(チーム強化)	責任者	新見 卓也
目標	学生リーグで大阪大学を倒す		
実施計画(目標達成のために、いつ何をやるか)			
<p>1月のなみはやカップで目標との距離を確かめる</p> <p>冬の間に関個々で決めた自らの目標を達成していく</p> <p>現在選手が5人しかいないため、新入部員の獲得に全力を尽くす</p> <p>水球新歓での水球紹介をしっかりやる</p> <p>水球経験者との直接連絡</p> <p>水球体験会の実施</p> <p>現在いる選手が新入部員を引っ張って練習していく</p> <p>学生リーグ前のオープンリーグで最終調整</p>			
目標の達成結果 (成果)	関西学生リーグ 8 チーム中 7 位(大阪大学に勝利できず)		
実施しての感想 (発見・反省)	<ul style="list-style-type: none"> ● なみはやカップでチーム、個人として課題を発見する ● スイム、座学を積極的に行い課題が解決された ● 水球新歓では新入生が集まらず水球紹介の意味があまりなかった ● 経験者と直接連絡をとったが水球をやる気が全くない人や連絡がつかない人が多かった ● 新入生を引っ張って練習していくことはできたが、正式に試合に出ることはできずチームとしてまとまって試合に臨むことができなかった。試合を通じて個々のスキルアップはできた。 		
今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ● 競泳面と協力しての新入生確保 ● チーム力の向上 		

テーマ	転居先不明者の住所確認と集金		責任者	上田 信也
目標	転居先不明者の住所確認 会費納入率の上昇			
	実施計画 (目標達成のために、いつ何をやるか)		実際の実施内容	
	<ul style="list-style-type: none"> 9月頃に電話連絡を行う(試合報告とともに) 住所がわかっている先輩方にわかっていない先輩方の住所や連絡先を聞かせていただく 年代別のメーリスの作成準備(若い年代から) 		<ul style="list-style-type: none"> 2月末に電話連絡を行う →インカレ・オフになり部員に状況・趣旨を話す機会を逃してしまった 住所変更がないか行事参加の確認とともに葉書で調査 若い先輩方に提案・実行していただく →メーリスの案を知ってもらい、各々の年代の方でやってもらいたいということ 	
目標の達成結果 (成果)	<ul style="list-style-type: none"> 40%を超える納入率の達成 (H23:399名中148名納入・納入率37.1% →H24:407名中164名納入・納入率40.3%) 10以上の住所の確認 若い年代のメーリス作成(2014年卒の方) 			
実施しての感想 (発見・反省)	<ul style="list-style-type: none"> 電話連絡は継続すべき(シーズンの切れ目と二月) 電話で支払うとおっしゃってくれたが、実際払ってもらえなかった人が多数いた 			
今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> 効率の上昇 連絡して欲しくないと言われた方への対応 平成年代の転居先不明 支払うと言われた人に、確実に支払ってもらう方法 			

平成25年度レビュー（OB・OG）

(注) 責任者は野田前会長のご指定によるものです。

1. 「凌泳」誌の発行

テーマ	ポスト90周年	責任者	編集担当 川本典子(昭51)
目標	紙面革新		
実施計画 (目標達成のために、いつ何をやるか)		実際の実施内容	
課題解決型: 目標設定とレビュー、責任体制の掲載 (現役のアクション) 独自のテーマ設定		【現役】 11月末 第1回提出(すぐに川本よりチェックバック) 3月 第2回(最終版)の提出 【OB・OG】 6月 幹部引継会 7月 キックオフミーティングを予定したが川本が怪我のため未開催(メールによる指示) 11月 長崎幹事長・川本打合せ(進捗状況確認) 1月 幹部ミーティング(今期の追込み) 3月 幹部ミーティング(来期課題概要等)	
目標の達成結果 (成果)	【現役】 内容の向上が十分に図れたとは言えない。毎年幹部が入れ替わるのが原因か？ 【OB・OG】 初めての試みで意識を高めるのがやっとの状況。		
実施しての感想 (発見・反省)	【現役】 毎年幹部が入れ替わるので、毎年主旨の説明をし、理解を深める必要がありそう。また、途中でのチェックバックも1回ではなく2回は必要だと感じた。 【OB・OG】 そもそも幹部自身の意識が低かったことを反省しなければならない。前会長が目標を立てられただけの段階からのスタートだったから、早急の実施計画を立てるべきだった。しかし、最も重要な役割を担うべきコミュニケーション担当幹事との連絡がスムーズに行かず、ズルズルと1年を無駄にした。		
今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ● 幹部の計画実施に対する意識の向上。 ● 積み重ねにより計画や実施の質を向上できるように、引継と啓発に力を注ぐ。 		

2. 会員相互の連絡

テーマ	緊密な情報提供	責任者	コミュニケーション担当代行 川本典子(昭51)		
目標	経済的・効率的な通信手段(への移行)				
実施計画 (目標達成のために、いつ何をやるか)		実際の実施内容			
「凌泳メール」全面活用の決定 (補完手段:一斉 FAX 発信) 全会員のメールアドレス情報取得 (現役のアクション) 「凌泳メール」の全面活用 特定者への一斉 FAX 発信		6月	幹部引継会で当課題を掘下げる予定も、コミュニケーション担当を招集できず		
		11月	長崎幹事長・川本打合せ(進捗状況確認) 現在使用のメールマガジンは未着確認ができない旨確認。 メールマガジンと名簿のメールアドレス照合を主務に依頼。		
		メーリングリスト		名簿	
		両アドレス一致 80人★ 両アドレス相違 28人★			
		メーリスのみあり12人▲ 名簿に名前のない人の メルアド 18人▲ メーリス名前不明5人▲		名簿のみメルアドあり 158人★ (うち転居先不明12人)	
		★印合計 266人 =メルアド判明率47% 但し、メルアドが正しいかは未確認 生存会員数 566人(うち転居先不明 84人) (注)名簿元データは2012年発行名簿分			
		▲印については主務から林勇樹君(平25)に問合せ。(未回答)			
		1月	幹部ミーティング時に、現在使用のメーリングリストが2014年6月に使用不能となることが判明。 →後、幹事会(4月5日)に於いて、使用しているメーリングリストをyahooと思っていたが、実際はロリポップであることが判明。		
		3月	幹部ミーティングで、川本がコミュニケーション担当代行をすることになる。		
目標の達成結果 (成果)	メーリングリストの状況、メールアドレスの判明状況が少しは把握できただけで、ほとんど何もできていない。				
実施しての感想 (発見・反省)	<ul style="list-style-type: none"> ● 連絡がスムーズに行かず、十分な動きができなかった。 ● メーリングリストの現状を完全に把握していない者どうしのやり取りで無駄なエネルギーを使ってしまった。 ● 「実施計画」にある FAX 活用は、郵便・FAX・メールと煩雑になるため、やめておいた方がよい。 				

今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ● メールリストにするか一斉メールにするかの判断。 ● 新しいシステムへの移行と、メール未着の確認。 → その必要はないことが判明。 ● メールアドレスの収集。
-------	---

テーマ	消息不明者解消	責任者	コミュニケーション担当代行 川本典子(昭51)
目標	現役任せからの脱却と、不明者の特定と発掘		
実施計画 (目標達成のために、いつ何をやるか)		実際の実施内容	
<p>現役との相互補完の仕組みづくり。 不明者資料(現役作成)の点検と助言。 捜索手法。</p> <p>(現役のアクション) 不明内容の特定と経緯表作成と月次更新</p>		<p>前のテーマと同様に、コミュニケーション担当の巻き込みがままならず、本格的な取り組みはできていない。 川本が冊子「凌泳」編集に関連して、インターネットのfacebookで検索や呼びかけを実施した部分はある。</p>	
目標の達成結果 (成果)	<p>全く未達成。 ※facebookで1名判明。Facebookで呼びかけるも反応なし8名。</p>		
実施しての感想 (発見・反省)	<ul style="list-style-type: none"> ● facebookは各種条件から該当の会員である確率はかなり高いものの、登録しているだけで積極的に使用していないケースが多いようだ。 ● 過去の実施結果から想像するに、不明者リストを近い世代の会員に郵送しての確認だけでは善意の会員からのリターンしか期待できず、成果が上がらない。 		
今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ● きちんと実施計画を立て、現役と協力して行動に移す。 ● OB・OGのキーマンづくり。 		

なお、大項目『会員相互の連絡』の中の、「情報の多様化」については、主務が窓口(受け皿)となり手段としては水泳部の公式メールと郵便を使用するのがベストと考えます。また「外国居住会員との通信」については、前出のメールアドレス収集により解決可能と考えております。

おぼえがき …… メーリングリストについて、2014年4月20日時点で把握できたことのメモ

- 現在使用しているメーリングリスト:
ロリポップ(ロリポプラン)のメーリングリスト。有料であるため、広告等は入らない。
ちなみに、凌泳会のWEBサイトはこのロリポップをサーバとして使用。
- 登録可能数:
各500件×5種類のメーリングリストを作成可能。
→従って、各卒業年ごとのメーリングリストは作成できない。
- メール未着確認:
登録されているメールアドレスが間違っている場合は、エラーメールが帰って来る。
→従って、過去聞いていた「メールアドレスが間違っていてわからない」という情報は間違いである。
- メールマガジンへの対応:
OK。

3. 定例総会及び各種の親睦会合

テーマ	本部役員人事	責任者	会長 長谷川健(昭49)
目標	役員若返りを実施し世代間ギャップをうめる		
実施計画 (目標達成のために、いつ何をやるか)	実際の実施内容		
	凌泳会総会において、会長をはじめ役員刷新が承認された。 関東支部においても、関東支部長(副会長)及び幹事の若返りが行われた。 ※詳しくは別稿で紹介の通り。		
目標の達成結果 (成果)	本部・関東支部とも幹部刷新が実現。		
実施しての感想 (発見・反省)	<ul style="list-style-type: none"> ● 本部においては、いざとなると然るべき人材がいない。 ● まだ平成卒の幹事が足りない。 		
今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ● 幹部としての活動の活性化 		

テーマ	支部体制の活性化	責任者	会長 長谷川健(昭49)
目標	支部会員の行事参加		
実施計画 (目標達成のために、いつ何をやるか)		実際の実施内容	
支部長(または代理者)の総会・月見の宴交通費支援(半額負担)		実施せず。	
目標の達成結果 (成果)	未達成。		
実施しての感想 (発見・反省)			
今後の課題	● 予算も勘案し、具体策を検討する。		

4. 水泳部発展のための指導及び援助			
テーマ	会費納入促進	責任者	会計幹事 諫山大介(平9)
目標	納入阻害要因(の排除)		
実施計画 (目標達成のために、いつ何をやるか)		実際の実施内容	
会費納入の管理指導 (領収と謝辞の徹底) (現役のアクション) 「凌泳メール」による納入者名公表と謝辞		総会終了後に、会費納入者(銀行引き落としの方を含む)に、謝辞のプリントを冊子凌泳とともに、送付。 12月に会費未納者に「会費のお願い」を送付。 3月に、OB訪問および会費納入依頼をかねて現役より電話。	
目標の達成結果 (成果)	年度督促等により、10万ほどの積み上げあり。		
実施しての感想 (発見・反省)	● 現役の方がよく動いており、実施計画としては予定通りだが、会費の納入状況が今年は特に悪かった。		
今後の課題	● 継続して会費納入している方が、会費未納の場合、意識的に連絡をとる。近年卒業した会員の納入意識・状況が高いため、引き続き若年層への会費納入率をあげる。		

テーマ	カップ等の保全	責任者	幹事長 長崎真人(昭59)
目標	管理責任意識(の醸成と継承)		
実施計画 (目標達成のために、いつ何をやるか)		実際の実施内容	
カップ等への意識高揚、保管状況の監査 (現役のアクション) 保管場所及び責任者(の決定と遵守)		本来、OB が気づくものでなく、現役として責任もって保管するもの	
目標の達成結果 (成果)			
実施しての感想 (発見・反省)	<ul style="list-style-type: none"> ● 今年度の市大戦には本来のトロフィー確認できた 		
今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ● 現役が責任もって保管いただきたい 		

平成26年度 目標設定と実施計画(現役)

テーマ	競泳面の目標	責任者	玉川 智嗣
目標	・男子:関西学生選手権 2部3位入賞、全国国公立大学選手権 7位入賞 ・女子:関西国公立大学選手権 3位入賞		
実施計画(目標達成のために、いつ何をやるか)			
2013年			
9月 長期 OFF			
10月 長期 OFF 終了、Form 改善、Kick 強化期間、持久力強化準備～強化 Swim Camp、非公認の記録会			
11月 持久力強化→スピード持久力強化→レースペース→12月の冬季公認記録会へ 朝練へ移行、陸上トレーニング開始			
12月 Form 改善・スピード持久力強化・持久力強化を並行して強化 冬季公認記録会			
2014年			
1月 スピード持久力強化・持久力強化を並行して強化 兵庫県短水路選手権			
2月 スピード持久力強化・持久力強化を並行して強化 関西選手権、その他競技会への出場			
3月 持久力強化期間 強化練習、強化合宿(新潟)			
4月 スピード持久力強化→レースペース→テーパー→春季短水路記録会へ 春季短水路記録会			
5月 持久力強化→スピード持久力強化 海事プールへ移行 GW 強化練習、五大学対抗戦			
6月 スピード持久力強化期間、試合前の調整(1~2週間程度) 関西学生チャンピオンシップ、夏季公認記録会、関西国公立選手権			
7月 レース準備期間、試合前の調整(2週間程度) 関西学生選手権			
8月 レース準備期間、試合前の調整(10日間程度) 全国国公立大学選手権			
オフ明けから冬季公認記録会までは Form 改善、持久力強化→スピード持久力強化→レース			

ベースへと段階を踏んで強化していく方針を取る。12月～2月にかけては基礎持久力・スピード持久力・スピード強化を並行して行い、競技会へ出場しながら強化を図る。この時期の試合に関しては大きなテーパはかけないが、少しずつでもいいのでベスト更新を目指していく。3月は合宿を含め基礎持久力の強化を行い、4月に入ってからスピード持久力強化→レーススペース→テーパを行い春季短水路記録では大幅な自己ベスト更新を狙う。

5月のGW周辺で徹底的に持久力強化を行い、それ以降は持久力強化を混ぜつつもスピード持久力強化に重点を置いて、よりレースを意識した練習を多く入れる。6～8月にかけては大事な試合が続くのでレーススペース等の練習などレースへの準備期間とする。

目標を達成するためには、チーム全体のレベルの底上げをしつつもトップの選手の実力ももう一段階伸ばす必要があるため、時期によっては泳力別に練習を分け個々のレベルアップを図る。また自由形種目、フリーリレーに課題があるのでクロールでの泳ぎ込みやスピード強化も積極的に取り入れ、時期によっては自由形を専門とする選手のみ別メニューでの練習も検討する。女子に関してはまず部員数を増やさなければ上記の目標を達成することが困難になるため、まずは3人以上新たに部員獲得を目指して勧誘活動を行う。具体的な方法としては練習参加のノルマを週3回以上という点を強調すること、ピラ配り等で水泳部の認知度を高めること、女性のみを対象とした女子新歓を行うことの3つに取り組む。

テーマ	水球面(チーム強化)	責任者	河本 昌樹
目標	関西国公立1位 部員の獲得		
実施計画(目標達成のために、いつ何をやるか)			
<ul style="list-style-type: none"> • 冬季は、シーズンに備え、筋トレ、泳ぎこみで体力強化を行う。また、他大学、高校、スポーツチームなど他団体と交流し、練習効率を高める。 • 1月のなみはやカップで、チームに足りない点を確認する。 •モチベーションを保つため、シーズンに備えるための座学も行う。 • 新歓では、去年は、宣伝不足もあり、人が集まらなかったため、HP等を用いた広報とともに電話連絡などを積極的に行う。広報の一環として、水球を紹介するためのビデオ等を用意したい。また、水球新歓や初心者に水球を知ってもらう為の体験会の開催、競泳面との協力などを行いたい。 • 春季は新入生の強化、戦略等の確認のためのミーティングを行う。 • 6月のオープンリーグで最終調整を行う。 			

テーマ	転居先不明者の住所確認と集金		責任者	北野 伶
目標	転居先不明者の住所確認 会費納入率の上昇 新規にわかる住所の目標 10～15 名、全体の会費納入率目標 45%以上			
実施計画(目標達成のために、いつ何をやるか)				
<ul style="list-style-type: none"> • 2～3 月あたりにかけて、OB・OG の方に凌泳の発送をするために、会費納入や住所確認を行う • 支払うとおっしゃってくれたが、納入が確認できなかった方にもう一度電話連絡を行う • 可能な範囲で OB 訪問を行う • 凌泳誌の発送時期に合わせて電話連絡を行う • 9 月頃にもう一度電話連絡を行う • 住所がわかっている先輩方にわかっていない先輩方の住所や連絡先を聞かせていただく • 年代別メーリスの作成 • 会費未納者に対する督促、及び自動振替のお願い • 会費免除になる方へのお礼と引き続きご寄付のお願い • 連絡先不明者の搜索 • 宛先不明でハガキが帰って来た時の対策ルール化 				

平成26年度 目標設定と実施計画 (OB・OG)			
テーマ	凌泳会財政健全化	責任者	会長 長谷川健(昭 49) 幹事長 長崎真人(昭 59)
目標	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度は緊急対策として収入増と支出削減を実施。単年度の赤字脱却。繰越金を増加。一刻も早く財政健全化を図る。 凌泳会100周年を目指して、繰越金確保、財政健全化を実施する。 インカレ寄付金は凌泳会財政とは別枠で継続実施する 		
実施計画(目標達成のために、いつ何をやるか)			
収入増 ・会費納入増・・・現役、会計幹事と情報連絡を密にし、納入率でなく、実額としての会費増を実施する。 凌泳会としての対応策 凌泳誌発行時・・・会費納入、会費納入免除者への寄付金依頼を実施 月見の宴、忘年会・・・会費納入状況を幹事を中心に確認。OB から納入勧奨実施 過去の納入状況、形態別の納入状況を把握のうえ、学生と納入促進具体策策定 連絡先不明者について、連絡先整備、OB にも再度呼びかけ実施する ・凌泳誌・・・広告掲載を検討のうえ、実施する。			
支出削減 ・懇親会開催への援助の削減、その他切り詰められるものは全て切り詰める ・学生への援助金も含めた支出の見直し、期中での収支を把握のうえ支出を策定する			

テーマ	幹事、凌泳会活動の活性化	責任者	会長 長谷川健(昭 49) 幹事長 長崎真人(昭 59)
目標	<ul style="list-style-type: none"> 平成卒新幹事の確保 幹事会メンバーへの期中の情報連絡強化、情報の共有化実施 幹事会メンバーへの役割明確化実施 凌泳総会、三商大戦、市大戦、月見の宴、忘年会への参加者増 100周年記念行事、記念誌発刊のキックオフ実施 		
実施計画(目標達成のために、いつ何をやるか)			
<ul style="list-style-type: none"> ・幹部に平成卒会員、女性会員を増やす ・各種行事への参加者増加 平成卒会員、女性会員の参加者を増やす ・連絡網の充実と平成卒会員、女性会員に魅力ある行事とする ・学生幹部との情報連絡を充実させる ・100周年に向け、キックオフ実施する 			

テーマ	メールリスト参加者増加	責任者	コミュニケーション担当 長崎真人(昭 59)
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・メールリスト活用により、活動報告、情報連絡をきめ細やかに実施する 現在の活動報告をより多くの会員に実施する ・メール未着の確認、メールアドレスの収集(メルアド判明率目標 60%)、及び、現役が進める年代別メールリストの作成 		
実施計画(目標達成のために、いつ何をやるか)			
<ul style="list-style-type: none"> ・まず、凌泳会としてメールリスト加入者を把握する ・凌泳誌送付時 メールリスト加入依頼実施 ・凌泳総会案内状、月見の宴案内状の返信はがきの活用 ・メールリストのメリット PR 学生の戦歴報告実施を PR ・水泳部ホームページ、twitter 閲覧勧奨 ・メールリストへの加入方法、アドレス変更連絡を再度通知 ・学生と共同でのアドレス収集 			

テーマ	連絡先不明者を減らす	責任者	幹事長 長崎真人(昭59)
目標	<ul style="list-style-type: none"> 転居先不明者 現在 84 名 → うち 20 名判明を目標とする 		
実施計画(目標達成のために、いつ何をやるか)			
4月～6月	収集方法、現役・卒業生協力体制等の具体化 ・会員名簿、住所等状況情報を凌泳会としてデータを学生と共有する(メールと同様) ・凌泳誌発行時、転居先不明者一覧送付、情報提供を依頼する ・凌泳総会案内状、月見の宴案内状は返信はがきでの住所、アドレス変更情報を速やかに反映する ・学生幹部との情報共有化、情報連絡を密にする		

幹事会

2014年4月5日(土)・於(株)アクアティック

Photo Report

撮影・文 得丸 哲士・昭46



凌泳幹事会を行ないました。長谷川会長&長崎幹事長コンビによる2期目新組織のスタートです。5月総会に向けての課題を討議しました。課題すべての根源は連絡網(住所&メールアドレス)の精度アップが実現しなければ具体的な解決策に結びつかないわけですが、学生とのコ・ワークを少しずつでも進

めながら凌泳会 OB みなさまの目線に立って「学生の競技環境改善」と「会員相互の活性化」に意見を述べ合いました。終了後は懇親会を行い会員どうしの親睦を図りました。



歴代10傑

平成20年号から、神戸商船大学と神戸大学の歴代10傑を統合しました。

神戸商船大学歴代10傑は『凌泳』平成18年度号・平成19年度号に掲載されております。ご了承ください。

なお、統合に際しましては注意をはらっておりますが、間違い等のご指摘がございましたら、ご連絡ください。

【男子】 *印は神戸商船大学歴代10傑からのランクインです。

50m自由形

1	矢野 尊彦	H25	24"79(L)
2	中路 尋貴	H25	25"21(L)
2	濱出憲一郎	H10	25"21(L)
4	田中宗親	H18	25"24(L)
5	林 勇樹	H21	25"40(L)
6	横山 千泰	H14	25"43(L)
7	阪本清一郎	H24	25"60(L)
8	田中 光	H25	25"61(L)
9	森島 大詞	H25	25"67(L)
10	松田 有司	H14	25"77(L)

200m自由形

1	井出 健太	H24	1'55"65(L)
2	矢野 尊彦	H25	1'56"92(L)
3	安倍 健登	H25	1'57"45(L)
4	段野 光宏	H21	1'58"91(L)
5	平川 翔	H25	1'59"71(L)
6	小齋 一彰	H17	1'59"88(L)
7	中村 友彦	H19	2'01"05(L)
8	宮岡 孝和	H17	2'01"46(L)
9	土方 了輝	H19	2'01"84(L)
10	阪本清一郎	H24	2'02"70(L)

100m自由形

1	井出 健太	H24	52"99(L)
2	矢野 尊彦	H24	54"00(L)
3	段野 光宏	H21	54"18(L)
4	平川 翔	H25	54"54(L)
5	安倍 健登	H25	54"71(L)
6	中路 尋貴	H25	55"42(L)
7	松田 有司	H15	55"59(L)
7	濱出憲一郎	H10	55"59(L)
9	阪本清一郎	H24	55"81(L)
10	土方 了輝	H19	56"10(L)

400m自由形

1	安倍 健登	H24	4'10"24(L)
2	楠原 達樹	H24	4'10"28(L)
3	矢野 尊彦	H25	4'13"24(L)
4	阪本清一郎	H24	4'18"65(L)
5	段野 光宏	H21	4'19"11(L)
6	土方 了輝	H19	4'19"14(L)
7	中村 友彦	H19	4'19"91(L)
8	宮岡 孝和	H17	4'22"40(L)
9	横尾 晋	H20	4'23"20(L)
10	福岡 達信	H 8	4'25"62(L)

800m自由形

1	土方 了輝	H19	9'12"06(L)
2	横尾 晋	H 8	9'29"05(L)
3	福岡 達信	H 8	9'29"12(L)
4	宮岡 孝和	H14	9'29"43(L)
5	*松本 照生	H 1	9'30"01(L)
6	古谷 拓裕	S63	9'36"80(L)
7	高橋 克哉	H13	9'43"43(L)
8	山田 篤	H 7	9'44"40(L)
9	藤本 博之	H 3	9'45"90(L)
10	久保田克己	S57	9'49"00(L)

1500m自由形

1	楠原 達樹	H25	16'06"60(L)
2	土方 了輝	H19	17'17"57(L)
3	安倍 健登	H23	17'23"77(L)
4	橋本 昌昂	H25	17'27"89(L)
5	矢野 尊彦	H22	17'31"54(L)
6	宮岡 孝和	H15	17'40"70(L)
7	田中 光	H25	17'43"60(L)
8	福岡 達信	H 9	17'49"01(L)
9	*田内 俊英	H 3	17'50"10(L)
10	横尾 晋	H20	17'57"89(L)

100m蝶泳

1	玉川 智嗣	H25	57"50(L)
2	加藤 亮二	H19	59"52(L)
3	真木 謙造	H23	59"84(L)
4	安倍 健登	H23	1'00"01(L)
5	青木 達矢	H25	1'00"11(L)
6	横尾 晋	H21	1'00"19(L)
7	吉田 理人	H24	1'00"63(L)
8	*石塚 秀一	H 7	1'00"75(L)
9	木村 由斉	H23	1'01"12(L)
9	*串辺 由宇	H16	1'01"12(L)

200m蝶泳

1	玉川 智嗣	H24	2'06"09(L)
2	小齋 一彰	H17	2'10"65(L)
3	横尾 晋	H20	2'13"42(L)
4	加藤 亮二	H19	2'14"78(L)
5	小南 裕明	H 5	2'14"84(L)
6	*石塚 秀一	H 6	2'15"19(L)
7	青木 達矢	H25	2'16"13(L)
8	橋本 昌昂	H25	2'16"75(L)
9	*串辺 由宇	H16	2'17"72(L)
10	加藤 有道	H 3	2'21"90(L)

100m背泳

1	櫻田 侑佑	H23	58"40(L)
2	田中 光	H25	59"70(L)
3	平川 翔	H25	1'00"52(L)
4	真木 謙造	H23	1'01"22(L)
5	*西田 憲史	H11	1'01"90(L)
6	北御門祥平	H24	1'02"61(L)
7	*出口 達也	H 5	1'03"78(L)
8	村上 幸弘	H14	1'04"09(L)
9	*水野 教良	H 6	1'04"38(L)
10	木村 由斉	H21	1'04"67(L)

200m背泳

1	櫻田 侑佑	H23	2'06"58(L)
2	田中 光	H25	2'09"92(L)
3	*西田 憲史	H11	2'12"86(L)
4	平川 翔	H25	2'12"94(L)
5	真木 謙造	H23	2'13"94(L)
6	北御門祥平	H24	2'15"03(L)
7	*出口 達也	H 5	2'19"36(L)
8	村上 幸弘	H14	2'20"32(L)
9	阪本清一郎	H24	2'20"37(L)
10	*水野 教良	H 6	2'20"65(L)

100m平泳

1	今瀬 将太	H25	1'07"48(L)
1	北野 怜	H25	1'07"48(L)
3	林 佑樹	H24	1'07"90(L)
4	後藤 駿介	H23	1'08"46(L)
5	吉竹 望	H25	1'08"81(L)
6	*西村 尚	H 5	1'09"28(L)
7	藤尾 幸平	H11	1'09"63(L)
8	吉田 俊	H21	1'09"83(L)
9	段野 光宏	H19	1'10"34(L)
10	後呂 忠祥	S61	1'10"50(L)

400m個人メドレー

1	小齋 一彰	H12	4'43"25(L)
2	楠原 達樹	H25	4'48"88(L)
3	櫻田 侑佑	H21	4'50"16(L)
4	田中 光	H24	4'53"38(L)
5	安倍 健登	H25	4'55"08(L)
6	土方 了輝	H18	4'55"25(L)
7	玉川 智嗣	H25	4'57"02(L)
8	木村 由斉	H24	4'57"58(L)
9	中村 友彦	H19	5'00"57(L)
10	宮岡 孝和	H14	5'00"65(L)

200m平泳

1	北野 怜	H25	2'26"94(L)
2	後藤 駿介	H23	2'27"82(L)
3	林 佑樹	H24	2'28"85(L)
4	今瀬 将太	H25	2'29"14(L)
5	藤尾 幸平	H11	2'30"37(L)
6	段野 光宏	H19	2'31"86(L)
7	吉田 俊	H22	2'31"90(L)
8	*西村 尚	H 5	2'33"03(L)
9	吉竹 望	H24	2'35"25(L)
10	柴田 孝	H 5	2'36"56(L)

400mリレー

1	井出・平川 阪本・矢野	H24	3'35"31(L)
2	安倍・矢野 玉川・平川	H25	3'36"33(L)
3	矢野・平川 安倍・井出	H23	3'36"51(L)
4	矢野・平川 安倍・井出	H22	3'39"24(L)
5	松田・宮岡 小齋・横山	H15	3'42"20(L)

200m個人メドレー

1	小齋 一彰	H17	2'12"78(L)
2	櫻田 侑佑	H23	2'12"91(L)
3	安倍 健登	H25	2'13"75(L)
4	矢野 尊彦	H24	2'14"85(L)
5	阪本清一郎	H24	2'17"54(L)
6	木村 由斉	H24	2'18"42(L)
7	吉田 楽	H22	2'19"07(L)
8	宮岡 孝和	H17	2'19"19(L)
9	東 圭紀	H 2	2'20"40(L)
10	*伊藤 浩史	H 3	2'20"42(L)

800mリレー

1	井出・楠原 安倍・矢野	H24	7'49"93(L)
2	安倍・楠原 平川・矢野	H25	7'51"55(L)
3	矢野・平川 安倍・井出	H23	7'55"14(L)
4	矢野・吉田楽 井出・段野	H22	8'02"08(L)
5	小齋・宮岡 土方・中村	H17	8'06"43(L)

400mメドレーリレー

1	櫻田・後藤 井出・矢野	H23	3'55"96(L)
2	田中・今瀬 玉川・矢野	H25	3'57"84(L)
3	平川・林 玉川・井出	H24	3'59"66(L)
4	櫻田・後藤 井出・段野	H22	4'03"13(L)
5	櫻田・吉田俊 横尾・段野	H21	4'05"61(L)



【女子】 *印は神戸商船大学歴代10傑からのランクインです。

女子については従来5傑までの掲載となっていましたが、平成20年度以降に新たにランクインした場合、10傑まで掲載することにしました。

50m自由形

1	井ノ本 宙	H25	28"37(L)
2	田中 理恵	H 8	28"54(L)
3	砂留沙季子	H18	28"58(L)
4	加藤 優	H21	29"35(L)
5	多田羅美帆	H11	29"76(L)
6	河原 あや	H16	29"89(L)
7	田中 桂子	H13	30"21(L)
8	白井 景子	H21	30"42(L)
9	松田 美加	H25	30"79(L)
10	諸岡 舞	H24	31"21(L)

100m自由形

1	砂留沙季子	H18	1'01"69(L)
2	田中 理恵	H 8	1'02"18(L)
3	井ノ本 宙	H25	1'02"93(L)
4	多田羅美帆	H11	1'05"14(L)
5	河原 あや	H16	1'05"24(L)
6	加藤 優	H22	1'05"48(L)
7	難波みどり	H24	1'06"34(L)
8	寺井美穂子	H 3	1'06"78(L)
9	諸岡 舞	H24	1'08"00(L)

200m自由形

1	田中 理恵	H10	2'16"82(L)
2	多田羅美帆	H10	2'21"06(L)
3	河原 あや	H15	2'23"42(L)
4	諸岡 舞	H24	2'24"39(L)
5	川上 景子	S62	2'26"40(L)
6	田中 桂子	H14	2'29"27(L)
7	鳥山比呂子	H25	2'46"86(L)
8	加藤あずさ	H24	2'48"68(L)
9	須藤 茜	H22	2'49"71(L)

200m背泳

1	難波みどり	H24	2'35"07(L)
2	田中 理恵	H10	2'36"51(L)
3	渡辺 祥子	H23	2'41"69(L)
4	中山 美穂	H12	2'43"11(L)
5	村上 美和	S63	2'48"40(L)
6	西川 弥穂	H15	2'48"63(L)
7	寺井美穂子	H 6	2'49"19(L)
8	諸岡 舞	H23	2'50"45(L)
9	南谷 夏未	H23	2'51"41(L)

400m自由形

1	田中 理恵	H10	4'57"16(L)
2	多田羅美帆	H10	5'00"01(L)
3	中山美穂香	H12	5'05"54(L)
4	河原 あや	H16	5'07"46(L)
5	村山 依子	H 9	5'07"96(L)
6	渡辺 祥子	H23	5'26"30(L)
7	松田 美加	H25	5'43"10(L)
8	中村 稔恵	H24	5'43"93(L)
9	加藤あずさ	H24	6'03"08(L)

100m蝶泳

1	寺井美穂子	H 4	1'08"02(L)
2	砂留沙季子	H17	1'08"03(L)
3	村山 依子	H 8	1'09"69(L)
4	坂東 美枝	S57	1'14"30(L)
5	横野恵理香	H14	1'16"71(L)
6	松田 美加	H25	1'21"08(L)
7	諸岡 舞	H23	1'24"06(L)
8	小松 容子	H22	1'27"97(L)

100m背泳

1	難波みどり	H24	1'09"67(L)
2	田中 理恵	H10	1'12"68(L)
3	井ノ本 宙	H25	1'12"83(L)
4	西川 弥穂	H15	1'14"09(L)
5	渡辺 祥子	H23	1'14"73(L)
6	村上 美和	S61	1'15"78(L)
7	田中 桂子	H14	1'15"93(L)
8	中山美穂香	H12	1'16"60(L)
9	南谷 夏未	H23	1'19"78(L)
10	諸岡 舞	H23	1'19"78(L)

200m蝶泳

1	村山 依子	H 8	2'30"67(L)
2	寺井美穂子	H 3	2'33"05(L)
3	坂東 美枝	S57	2'44"77(L)
4	諸岡 舞	H24	2'54"54(L)
5	横野恵理香	H14	2'57"86(L)
6	川上 景子	S60	3'00"02(L)
7	南谷 夏未	H24	3'21"45(L)

100m平泳

1	井ノ本 宙	H25	1'15"30(L)
2	山本 奈穂	H 8	1'21"19(L)
3	佐藤 文	H24	1'22"54(L)
4	臼井 景子	H21	1'25"40(L)
5	鳥山比呂子	H25	1'26"37(L)
6	番場 順子	H 8	1'26"70(L)
7	清水めぐみ	H13	1'27"45(L)
8	宮下 静子	S63	1'27"57(L)
9	西田野生子	H10	1'27"68(L)
10	中村 粹恵	H23	1'30"84(L)

200m平泳

1	井ノ本 宙	H25	2'43"87(L)
2	佐藤 文	H24	2'58"43(L)
3	山本 奈穂	H 9	2'59"59(L)
4	清水めぐみ	H13	3'01"97(L)
5	番場 順子	H 8	3'02"17(L)
6	臼井 景子	H21	3'03"36(L)
7	西田野生子	H10	3'08"35(L)
8	川上 景子	S60	3'10"02(L)
8	吉川 智子	H 5	3'10"02(L)
10	中村 粹恵	H23	3'18"90(L)

200m個人メドレー

1	田中 理恵	H10	2'34"05(L)
2	井ノ本 宙	H25	2'34"59(L)
3	加島 宏子	H 8	2'41"73(L)
4	寺井美穂子	H 3	2'43"40(L)
5	諸岡 舞	H24	2'44"86(L)
6	川上 景子	S60	2'45"50(L)
7	番場 順子	H 7	2'48"02(L)
8	鳥山比呂子	H25	3'02"81(L)
9	小松 容子	H22	3'10"07(L)

400m個人メドレー

1	田中 理恵	H10	5'32"51(L)
2	加島 宏子	H 8	5'48"97(L)
3	諸岡 舞	H24	5'50"66(L)
4	川上 景子	H 4	5'53"00(L)
5	寺井美穂子	H 3	5'54"07(L)
6	番場 順子	H 7	5'55"99(L)
7	渡辺 祥子	H23	6'03"57(L)

200mリレー

1	田中・多田羅 山本・村山	H10	1'59"92(L)
2	田中・多田羅 山本・加島	H 9	2'00"63(L)
3	田中・多田羅 加島・村山	H 8	2'01"04(L)
4	松田・佐藤 鳥山・井ノ本	H25	2'01"66(L)
5	多田羅・田中 清水・村山	H11	2'01"87(L)

400mリレー

1	多田羅・山本 加島・田中	H 9	4'23"03(L)
2	多田羅・山本 村山・田中	H10	4'23"42(L)
3	多田羅・村山 清水・田中	H11	4'27"55(L)
4	諸岡・佐藤 松田・井ノ本	H25	4'29"15(L)
5	諸岡・中村 佐藤・難波	H24	4'31"49(L)

400mメドレーリレー

1	田中・山本 村山・多田羅	H 8	4' 51"28(L)
2	田中・清水 村山・多田羅	H11	4' 56"04(L)
3	諸岡・佐藤 井ノ本・松田	H25	4' 57"45(L)
4	難波・佐藤 諸岡・中村	H24	4' 59"87(L)
5	加島・山本 田中・多田羅	H 9	5' 04"15(L)



水球歴代戦績

平成20年度号から、主要な歴代戦績を記録として掲載することにしました。

- (注)
- ここに掲載するものは、『凌泳』の記載を基に、昭和63年度以降を抜粋したものです。
 - 得点王は、春・秋リーグ戦及び日本学生選手権の試合を対象としています。
 - この掲載方法について意義のある方、集計上の間違いにお気づきの方は編集委員までご連絡ください。
 - 平成22年度以降は関西学生水球春季リーグがなくなったため、得点の集計の対象は西学生水球選手権の試合のみとしています。

	関西学生水球 リーグ戦	関西学生 水球リーグ Jr 戦	日本学生選手権	チーム得点王
昭和 63 年度	2 位	2 位	初戦敗退 (vs 専修大)	林 均 20 点
平成元年度	5 位	4 位	—	西島 淳一 21 点
平成 2 年度	2 位	2 位	初戦敗退 (vs 明治大)	木村 一也 44 点
平成 3 年度	2 位	優勝	初戦敗退 (vs 日体大)	木村 一也 54 点
平成 4 年度	不明	不明	不明	不明
平成 5 年度	優勝	5 位	初戦敗退 (vs 中央大)	木村 一也 43 点

	関西学生水球 リーグ戦	関西学生水球 秋季戦	日本学生選手権	チーム得点王
平成 6 年度	1 部 6 位	8 位	—	大場 理世 13 点
平成 7 年度	2 部優勝	6 位	—	井村 大智 33 点
平成 8 年度	2 部優勝	2 回戦敗退	—	塚本 善隆 59 点

	関西学生水球 春季リーグ戦	関西学生水球 秋季リーグ戦	日本学生選手権	チーム得点王
平成 9 年度	3 位	3 位	ベスト 16 (vs 鹿児島 経済大 vs 慶応大)	塚本 善隆 58 点
平成 10 年度	3 位	2 位	初戦敗退 (vs 中央大)	塚本 善隆 37 点
平成 11 年度	1 部 2 位	1 部 2 位	初戦敗退 (vs 早稲田)	塚本 善隆 37 点
平成 12 年度	1 部 5 位	2 部優勝	—	中島 太平 54 点
平成 13 年度	4 位	5 位	—	中井 秀昭 28 点
平成 14 年度	5 位	7 位	—	中井 秀昭 28 点
平成 15 年度	2 部優勝	6 位	—	篠原 康彦 40 点
平成 16 年度	不明	4 位	—	井口 靖之 29 点
平成 17 年度	3 位	3 位	初戦敗退 (vs 成蹊大)	井口 靖之 31 点
平成 18 年度	2 位	2 位	ベスト 16 (vs 大阪大学 vs 立命館)	井口 靖之 39 点
平成 19 年度	5 位	5 位	—	畠山 秀一 20 点
平成 20 年度	6 位	7 位	—	西澤 翔 22 点
平成 21 年度	8 位	8 位	—	山崎 友 18 点

	関西学生選手権	日本学生選手権	チーム得点王
平成 22 年度	7 位	—	藤丸 晃弘 20 点
平成 23 年度	6 位	—	新見 卓也 15 点
平成 24 年度	7 位	—	新見 卓也 12 点
平成 25 年度	7 位	—	新見 卓也 25 点

平成 25 年度 凌泳総会議事録

2012 年 5 月 26 日(土)・於 総会:国際文化学部C202 教室、懇親会:国際文化学部食堂

■出席者(敬称略)

本間 正信(水泳部部長)	柳田 泰義(前水泳部部長)	石井 義章(昭27)	佐藤 一夫(昭30)	
栄川 泰介(昭34)	岡村 司(昭34)	北村 敏(昭34)	酒井 孝栄(昭36)	野田 浩志(昭36)
岡田 重義(昭37)	玉置 明(昭45)	菱田 徹(昭45)	井上与志男(昭47)	長谷川 健(昭49)
川本 典子(昭51)	酒井 正人(昭53)	桑本 万里(昭55)	上田 剛弘(昭56)	長崎 真人(昭59)
山野 和則(昭59)	川原田 貢(昭61)	甲野 賢(昭63)	諫山 大介(平 9)	米田 晃士(平18)

土方 了輝(平21)

同 懇親会より出席 松田 司郎(昭34)

【総会の部】

冒頭、昨年総会以降にご逝去の報に接した下記物故会員をはじめ、物故の諸先輩に対し、出席者全員で黙祷を捧げ、凌泳会の発展へのご尽力を感謝とご冥福を祈り、議題の審議に移った。

今回新たにご逝去の報に接した会員

豊嶋(旧姓西岡)良宏 氏(昭27) 丸山 卓也 氏(昭38) 木内 資雄 氏(昭44)

(1) 野田会長挨拶

お忙しい中お越しいただきありがとうございます。柳田先生が退官された。長い間に亘り現役部員へのご指導を賜り、凌泳会を代表して厚く御礼を申し上げます。後任には本間先生が快くお引き受け下さったことを皆様に報告します。よろしくお願ひします。毎年のことながらどのような新入生がどれだけ入ったかが楽しみである。インカレ出場が珍しくなくなるほど戦力が向上してきたが、今シーズンも頑張ってもらいたい。凌泳会には卒業生の親睦という意味と現役の支援という二つの目的がある。いくつかの議題を用意したので、日ごろの皆様の思いをぶつけるよう、議論に積極的に参加してほしい。

(2) 本間水泳部部長挨拶

柳田先生が退官なさって、部長を務めさせていただき本間です。今まで副部長だったが、これからは責任を取る立場になるため、気を引き締めてやっていきたい。多大な支援をいただいている凌泳会には感謝している。今年入った一年生も四年後には会員となるので、どのような組織なのかしっかり見てほしい。

(3) 柳田元水泳部部長挨拶

3月に退官したが、まだ実感がわかない。研究室のたくさんの凌泳誌を見ると、どれだけ凌泳会にお世話になったかを実感する。本間先生が後任でうれしく思う。練習環境は思わしくなく、助成金も減っているが、凌泳会からのバックアップもあり、昔に比べれば恵まれているため頑張ってほしい。勉学に励みつつ水泳も頑張ってほしい。最近通いはじめたジムでは年寄りがたくさん泳いでいる。学生も年寄りに負けずに頑張ってほしい。

(4) 長谷川幹事長による昨年度結果報告

昨年度の凌泳会の活動は、①インカレに対する応援、②凌泳会の活性化、③名簿の充実を中心に行った。①に関しては別途報告、②については徐々にではあるが進んできている、③に関しては、現役を中心に活動いただき従来よりは充実してきているが、まだまだ課題も多い。ネットの活用など、新しいアイデアを取り入れていきたい。

(5) 第一号議案

諫山幹事から決算について、「近年は実績額が予算額をオーバーすることはなく、また現役側が自主的に会費督促をしたため、会費納入率が上がった」との報告がなされた。また、佐藤幹事により、昨年度の会計帳簿がすべて適正に処理されているとの報告がなされ、いずれも承認された。

(6) 第二、三号議案

第二号議案として会則改正案について、第三号議案として人事案についての提案がなされた。

[1]会則改正案について

会則12条(役員)に定められる「副会長2名」とあるのを「3名」に変更する案

[2]人事案について

世代交代や世代の広がりをも目的とした、新たな人事案

新任は以下の通り(以下敬称略)

- | | | |
|---------------|--------------|-------------|
| ・会長:長谷川(昭49) | ・副会長:川本(昭51) | ・監事:酒井(昭36) |
| ・幹事長:長崎(昭59) | ・幹事:高岡(昭37) | 酒井(昭53卒) |
| ・名誉顧問:野田(昭49) | ・顧問:佐藤(昭49) | |

いずれも承認された。

(7) 第四号議案

本年度の活動方針について、長谷川幹事長から報告があった。

[1]インカレ寄付金に関して

今年度のインカレ寄付金も目標額を750,000円とし、一口3,000円で寄付を募る。出場種目、人数に応じて援助額を変更するが、これは金監督に一任する。

[2] 凌泳会行事の活性化

行事参加のために行事や対象者を特定して交通費を支給するという提案があった。

[3] 名簿の充実に関して

連絡の電子化、メールリストの活用を推進していく。

インカレ寄付金に関しては、以下の議論がなされた。

(以下発言者敬称略)

酒井(昭36) 去年の寄付金実績が 322,000 円であるのに対して目標額が高すぎるのではないかと
吉竹(平24年度主務) 凌泳会からの支援が 322,000 円、大学からの支援*が 200,000 円で合計が 522,000
円。マネージャー及び補欠二人に関しては自己負担分があり、合計で 620,000 円がかかっている(会場
が東京の場合)。目標額が 750,000 円であるのは妥当であると思われる。

*前年度から大学で始まったもので、全国大会(水泳部の場合インカレ、ただし全国公は除く)に 5 名以上
出場した団体に対して、20 万円の援助を行うというものである。ただし、支援開始から 4 年経過、あるいは
は 4 年間のうちに全団体で資金である 1000 万円を使い切ると、この支援は終了となる。

野田 大学からの支援金 200,000 円がなくなる可能性を見越して、積み立てのために目標額
を 750,000 円としてもよいだろう。

酒井(昭36) 積み立てのためなら目標額が 750,000 円でも納得できる。

活動方針については承認された。

(8) 第五号議案

予算案について諫山幹事から説明があった。

ここで、懇親会費用の集金分及び支出も決算に加え、報告書をより明確にする必要があるとの指摘がなされた。この件に関しては次回から反映することとし、予算案については原案通り承認された。

(9) 水泳部活動報告

[1] 決算報告及び予算案

現役部員の山本望会計担当からH24年度決算報告および、H25年度の予算案についての報告がなされた。また、インカレ会計については別会計にするという報告と、現金出納方式から未収、未納金を反映した表記方式の採用や今後の会計監査を強化すべきとの指摘があった。

H24 年度決算についてH23 年度より大きく変わった点として、競泳のエントリー代の半額を現役負担とした。

[2] 戦績報告

矢野競泳主任、新見水球主任から戦績報告がなされた。

[3]水球面について

競泳面からの出場や部内で紅白試合が出来るように新入部員を多く勧誘するなど、今後チームを強化するうえでの問題点の解決策について話し合われた。

[4]凌泳誌の活動レビュー

新たに凌泳の新コーナーとして活動レビュー(P.23)というものが付け加えられた。

[5]年代別メーリングリストについて

会費納入率の上昇と住所確認を目的として、同年代だけが加入するメーリングリストを作成することが上田主務から提案された。提案に対して凌泳会としては賛成であるが、若い年代から実験的に始めていくのがいいのではという結論に至った。また、メールアドレスは判明しているが、それを使用してほしくない人はどうするかについての議論が交わされた。

【懇親会の部】

会場を国際文化学部食堂に移し、懇親会が行われた。総勢 10 名の新入生の自己紹介及び OB,OG 各々による激励などで大変盛り上がり、最後に石井先輩の先導により「商神」を高らかに斉唱し、解散した。

以上

平成24年度 神戸大学体育会水泳部決算報告書

(H24.4.1~H25.3.31)

＜収入の部＞

科目	内訳	予算額	実績	備考
前年度繰越金		744,588	744,588	
現役負担	部費現役負担分	576,000	510,000	6,000/年2回
	合宿費現役負担分	2,400,000	1,864,393	一人当たり62,146円
	インカレ宿泊費現役負担	0	63,920	
	エントリー代現役負担	40,000	0	
学校助成金	育友会助成金	276,000	0	3/31時点で入金されていなかったため
	大学助成金	0	200,000	
凌泳会	凌泳会援助金	1,000,000	1,000,000	
	インカレ寄付金	600,000	322,000	
インカレ宿泊費一部	横尾晋先輩	0	30,000	
収入合計		5,636,588	4,734,901	

＜支出の部＞

科目	内訳	予算額	実績	備考
試合出場関係費	水泳連盟登録費	100,000	107,200	
	競泳エントリー代	800,000	798,210	夏季公認、兵庫学生、関西国公立、関西学生、全国国公立、日本学生、冬季公認、兵庫県短水路、チャレンジミート、関西選手権、春季室内
	水球エントリー代	150,000	162,000	オープンリーグ、学生リーグ、西日本選手権、なみはやカップ
インカレ関係費	競泳のみ	600,000	615,920	現役の宿泊費、交通費、コーチ補助金等
合宿費	競泳のみ	2,700,000	1,864,393	宿泊代、食事代、交通費等
プール使用料	競泳、水球	110,000	6,840	初泳ぎの際に使用
体育会費		96,000	80,000	2000円/人
交際費		15,000	17,738	応援団の交流の広場
水球コーチ交通費		20,000	0	
燃料費		2,000	1,964	灯油
広告費		30,000	0	
交通費		20,000	18,850	エントリー会議交通費等
備品購入費	全体用備品	60,000	69,599	掃除道具、HPサーバ、メガホン、毛布洗濯、葉書、封筒、インク、ラベルシール、切手
	競泳用備品	50,000	77,702	ビデオバッテリー、スプリット表、アミノバイタル
	水球用備品	50,000	32,508	水球帽子、試合用ドリンク、トレーニング道具
雑費		3,000	42,990	振込手数料、郵送料
次年度繰越金		830,588	838,987	
支出合計		5,636,588	4,734,901	

平成25年度 神戸大学体育会水泳部予算案 (H25.4.1~H26.3.31)

<収入の部>

科目	内訳	予算額	対前年実績比	備考
前年度繰越金		838,987	94,399	
現役負担	部費現役負担分	480,000	-30,000	6000円/年2回
	合宿費現役負担分	2,000,000	135,607	
	競泳エントリー一部負担分	300,000	300,000	
学校助成金	育友会助成金	592,000	592,000	2012年度、2013年度合わせて
凌泳会	凌泳会援助金	1,000,000	0	
収入合計		5,210,987	1,092,006	

<支出の部>

科目	内訳	予算額	対前年実績比	備考
試合出場関係費	水泳連盟登録費	110,000	2,800	
	競泳エントリー代	850,000	51,790	エントリー現役一部負担
	水球エントリー代	160,000	-2,000	
合宿費		2,000,000	135,607	宿泊代、食事代、交通費等
合宿補助金	競泳(2012年度分)	300,000	300,000	2012年度合宿分
合宿補助金	競泳、水球	400,000	400,000	2013年度合宿分
プール使用料	水球、競泳	150,000	143,160	外部練習
体育会費		100,000	20,000	
交際費		15,000	-2,738	応援団交流の広場等
水球コーチ交通費		20,000	20,000	
通信費		70,000	70,000	郵送料、葉書、インク等
燃料費		2,000	36	灯油
交通費		15,000	-3,850	エントリー会議交通費等
備品購入費	全体用備品	20,000	-49,599	HPサーバ、メガホン等
	競泳用備品	30,000	-47,702	練習道具等
	水球用備品	30,000	-2,508	水球ボール等
消耗品購入費	全体用消耗品	30,000	30,000	掃除道具など
	競泳用消耗品	30,000	30,000	スプリット表、アミノバイタル等
	水球用消耗品	30,000	30,000	試合用ドリンク等
雑費		7,000	-35,990	手数料等
次年度繰越金		841,987	3,000	
支出合計		5,210,987	570,006	

平成24年度 凌泳会決算報告書

平成24. 4. 1～平成25. 3. 31

<収入の部>

(単位:円)

科目	予算額	実績額	備考
会費	1,300,000 (165名)	1,260,000 (164名)	新入会員8名増 会費納入対象者407名
寄付金	350,000	267,021	38件
名簿積立金戻し入れ	100,000	100,000	
小計	1,750,000	1,627,021	
雑収入	100	48	郵便局、銀行預金利息
前年度繰越金	498,910	498,910	
合計	2,249,010	2,125,979	

【参照】会員総数534名(会費免除者113、夫婦会員17、準会員60)

<支出の部>

総会	100000	103,303	案内葉書代等(6万円)、懇親会補助(1.7万円)、関東総会交通費(2.8万円)
凌泳誌作成発送	350000	309,255	「凌泳」印刷(25万円)、発送代等(6万円)
月見の宴	50000	52,172	月見の宴案内状発送
会費督促	30000	16,312	督促状作成・発送
郵便振込手数料負担	20000	18,980	支払い手数料、振込用紙代
銀行振替手数料負担	70000	58,670	内年会費5万円、登録費、管理費
水泳部援助	1000000	1,000,000	収入に占める割合約62%
全国大会積立	20000	20,000	H24年度より再スタート(累計2万円)
名簿発行費	100000	101,707	
その他、事務連絡、雑費	15,000	11,853	振込手数料、事務連絡通信費、慶弔等
予備費	494,010	433,727	
合計	2,249,010	2,125,979	

※監事による会計監査済みの印

平成25年4月13日

凌泳会監事 佐藤 一夫 印

平成25年度 凌泳会予算案

平成25. 4. 1～平成26. 3. 31

<収入の部>

(単位:円)

科目	予算額	対前年	備考
会費	1,300,000 (165名)	40,000	新入会員8名 会費納入対象者411名
寄付金	350,000	82,979	
小計	1,650,000	122,979	
雑収入	50	2	郵便局、銀行預金利息
前年度繰越金	433,727	-65183	
合計	2,083,777	57798	

【参照】会員総数542名(会費免除者117、夫婦会員17、準会員58)

<支出の部>

総会	100000	-3303	総会案内、懇親会補助
凌泳誌作成発送	300000	-9265	凌泳印刷、発送
月見の宴	50000	-2172	月見の宴案内状発送等
会費督促	30000	13688	督促状作成、発送、OB訪問交通費補助
郵便振込手数料負担	20000	1020	支払い手数料
銀行振替手数料負担	70,000	11330	内年会費5万円、登録費、管理費
水泳部援助	1000000	0	6月に出勤
全国大会積立	20000	0	H24年度より再スタート(累計4万円)
名簿発行準備積立	50000		累計5万円
その他、事務連絡、雑費	15,000	3147	振込手数料、慶弔、事務連絡通信費等
予備費	428,777	-4950	
合計	2,083,777	9505	

編集後記

井阪 嘉伸・3回生/競泳

競泳面の編集を担当しました井阪嘉伸です。

凌泳総会の時に配られる凌泳誌を毎年楽しく読ませてもらっていたのですが、今年編集に実際携わっていか大変な作業であるかを知りました。

部員紹介、25年度の大会結果、そして毎年恒例のなんでもランキングを凌泳会の皆様に楽しくご覧いただき、現役部員のことを知っていただければと思います。

今回編集するにあたって現役部員に多大な協力をいただきました。

また、このような編集作業に携わり非常に良い経験をさせていただきました。

ありがとうございました。

河本 昌樹・3回生/水球

編集の作業を通して、今の部活の現状を知ることができました。特に、今年一年を通して感じたことはこの部活は非常に多くのOBの協力によって成り立っているということです。このOBから受けてきた恩にしっかり報いることができるよう頑張りたいと思います。

川本 典子・昭51

今号の編集キックオフミーティングを設定した当日に不覚にもひどい捻挫をしてしまい、大切なミーティングをキャンセルすることになり、現役の編集委員はじめ、関係各位には多大なご迷惑をおかけしました。本当に申し訳ありませんでした。

後、手紙や電子メールのみによるやり取りだけでもかかわらず、今号の編集を担当してくださった井阪さん・河本さんは、非常にうまく原稿を作成してくださいました。過去の編集委員さん達の積み重ねもあろうかとは思いますが、今までで最高の質だったと思います。また、メールのやり取りなどにもソツがなく、素晴らしかったと思います。ご苦労様でした。



MEMO